PX-5V

ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

NPD4516-01 JA

商標

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

ハガキの表記

本書では、郵便事業株式会社製のハガキを郵便ハガキと記載しています。

もくじ

ご使用の前に

マニュアルの種類と使い方

マニュアルの構成

本製品には以下のマニュアルが付属しています。
PDF マニュアルは、ソフトウェアと同時にインストールされます。PDF マニュアルは、Adobe Reader やプレビュー（Mac OS X）などでご覧ください。

セットアップガイド（冊子）	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
ユーザーズガイド（本書）	本機の基本的な操作方法や日常お使いいただく上で必要な事項、プリンタードライバーの使い方、さまざまな目的ごとの印刷方法、エプソン製専用紙についてのご案内、困ったときの対処方法などを説明しています。
『ネットワークガイド』（PDF）	ネットワークプリンターとして使用するための情報を記載しています。

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
http://www.epson.jp/support/

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

!重要	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやユーティリティーが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。
参考	補足説明や参考情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
[セットアップ]	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は[ ]で囲んで示します。
【OK】ボタン	操作パネルのボタン名称を示しています。

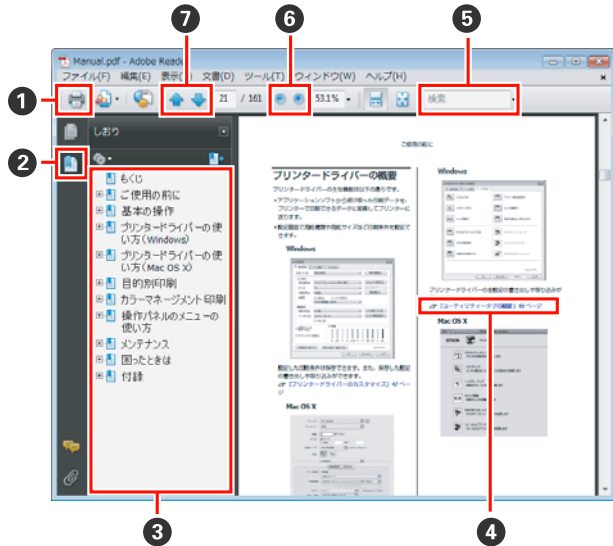
掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.6 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader9 で表示したときを例に説明します。

❶ PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。

❷ クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

❸ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

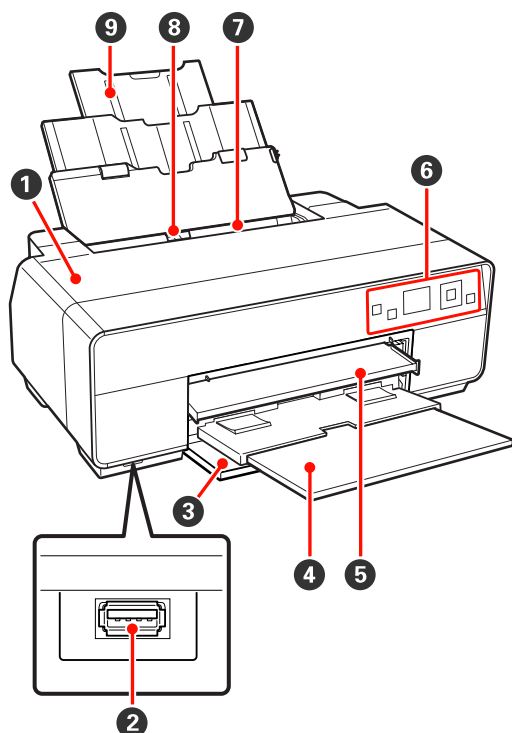
❹ 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
元のページに戻るときは、以下のように行います。
Windows の場合
【Alt】キーを押したまま【←】キーを押します。
Mac OS X の場合
［表示］メニュー-［移動］-［前の画面］の順でクリックします。

❺ 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

❻ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは をクリックすると拡大します。 をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。
Windows の場合
PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで［マーキーズーム］を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。
Mac OS X の場合
【Command】キーを押したまま【スペース】キーを押すとポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

❼ 前ページ/次ページを表示します。

各部の名称と働き

正面

❶ **プリンターカバー**
インク交換や内部の清掃、紙詰まりのときに開けます。通常は必ず閉じた状態でお使いください。

❷ **外部機器接続コネクター**
デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器を USB ケーブルで接続するコネクターです。

❸ **前面カバー**
前面手差しトレイを出す前や排紙トレイを引き出す前に開けます。

❹ **排紙トレイ**
印刷された用紙を保持します。印刷するときに引き出して使用します。

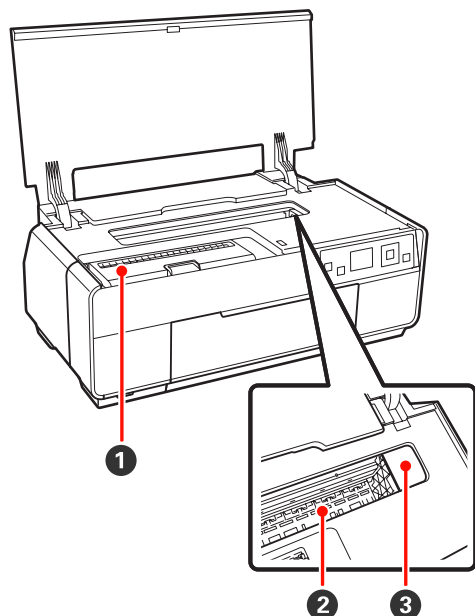
❺ **前面手差しトレイ**
ファインアート紙、ボード紙、CD/DVD トレイをセットするときに、中央部を押して出します。

❻ **操作パネル**
☞「操作パネル」10 ページ

❼ **オートシートフィーダー**
セットされた用紙を自動的に給紙します。

❽ **エッジガイド**
セットする用紙のサイズに応じて左右に移動させます。用紙が斜めに給紙されるのを防ぎます。

❾ **用紙サポート**
セットした用紙を前後に倒れずに、円滑に給紙できるように支えます。

内部

❶ **カートリッジカバー**

インクカートリッジ交換時に開けます。

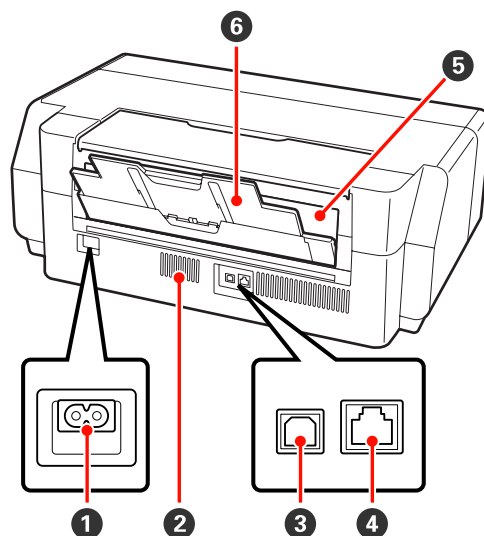
☞「インクカートリッジの交換」88 ページ

❷ **インク吸収材**

フチなし印刷時に用紙からはみ出したインクを吸収する部分です。

❸ **プリントヘッド**

左右に移動しながら、高密度化ノズルでインクを吐出して印刷します。プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。

背面

❶ **電源コネクター**

電源コードを接続します。

❷ **通風口**

本製品の過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します

❸ **USB コネクター**

USB ケーブルを接続します。

❹ **LAN コネクター**

LAN ケーブルを接続します。

❺ **ロール紙給紙口**

ロール紙に印刷するときの給紙口です。

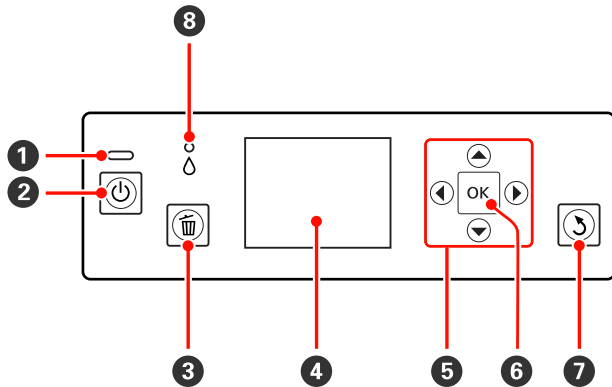
☞「ロール紙のセット方法」24 ページ

❻ **背面用紙サポート**

ファインアート紙、ロール紙をセットするときに、開いて使用します。

☞「ファインアート紙のセット方法」20 ページ

☞「ロール紙のセット方法」24 ページ

操作パネル

❶ ⏻ランプ（電源ランプ）

本機の動作状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 ： 電源が入っています。

点滅 ： エラーが発生したときに点滅します。

消灯 ： 電源が入っていません。

❷ 【⏻】ボタン（電源ボタン）

本機の電源を入れたり、切ったりします。

❸ 【🗑】ボタン（キャンセルボタン）

印刷中に押すと、印刷を中止します。

❹ 画面

プリンターの状態やメニュー、エラーメッセージなどが表示されます。☞「画面の見方」11 ページ

❺ 【▲】、【◀】、【▼】、【▶】ボタン

設定項目などを選択します。

❻ 【OK】ボタン

選択した機能を実行したり、設定値を決定したりします。

❼ 【↺】ボタン（戻るボタン）

各機能の実行中に押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

❽ 💧ランプ（インクランプ）

インクの状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 ： インク残量限界値以下またはインクカートリッジ未装着、インクカートリッジ違いなどが生じています。内容は画面で確認できます。

点滅 ： インクが残り少ないか、エラーが発生しています。エラーの内容はインクカートリッジアイコンやメッセージで確認できます。☞「画面の見方」11 ページ

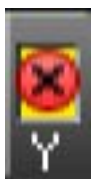
消灯 ： 問題ありません。

画面の見方

❶ メッセージ
プリンターの状態や操作、エラーメッセージが表示されます。

❷ インクカートリッジの状態
インク残量の目安や状態が表示されます。
インクカートリッジアイコンは、インクが残り少なくなったときやエラーが生じると以下のように表示が変わります。

: 十分にインクがあり印刷できます。

: インクが残り少ないため、新しいインクカートリッジの準備が必要です。印刷途中でインクが限界値以下になることがありますので、できるだけ早くインクカートリッジを交換することをお勧めします。

: エラーが生じています。画面のメッセージを確認し、エラーを解除してください。

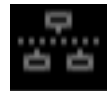
インクの色の略号

Y	:	イエロー
VLM	:	ビビッドライトマゼンタ
LC	:	ライトシアン
VM	:	ビビッドマゼンタ
C	:	シアン
LGY	:	ライトグレー
GY	:	グレー
BK	:	フォトブラック
MB	:	マットブラック

> **参考**
> インク残量は、プリンタードライバーの EPSON プリンターウィンドウでも確認できます。大量に印刷するときは、事前にインク残量を確認して、残量が少ないときは新しいインクカートリッジを準備することをお勧めします。
> Windows ☞「ユーティリティータブの概要」40 ページ
> Mac OS X ☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」43 ページ

❸ 操作できるボタンの案内
操作できるボタンが表示されます。

❹ ブラックインク種類
選択されているブラックインク種類が緑色で表示されます。

❺ コンピューターとの接続状態
コンピューターとの接続状態が次のように表示されます。

: 有線 LAN で接続していない、または USB で接続しています。

: 有線 LAN で接続しています。

: 無線 LAN をインフラストラクチャーモード*1 で接続しています。右側の縦線が電波状態を示しています。本数が多いほど、電波は強い状態です。縦線がグレーのときは接続できていない、電波がないまたは検索中です。

: アドホックモード*2 で接続しています。

*1 アクセスポイント・ブロードバンドルーターを経由して、無線接続をします。
*2 アクセスポイントを経由せずに、無線で直接通信します。

本機の特長

本機は A3 ノビ幅サイズの用紙に対応したインクジェットカラープリンターです。
本機の主な特長は以下の通りです。

高画質を実現

PX-P/K3 インクテクノロジーによりプロフェッショナルニーズに応える高画質を実現しています。

表現の幅を広げる豊かな色再現

ビビッドマゼンタ、ビビッドライトマゼンタが、ブルー、バイオレットの領域まで、豊かで繊細な階調を表現します。

モノクロ写真印刷

ブラック、グレー、ライトグレーの 3 種類の濃度のブラックインクでモノクロ写真の微妙な階調表現が可能になりました。
また、アプリケーションソフトで加工することなく、プリンタードライバーの機能だけで、カラー写真データから階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。
☞「モノクロ写真印刷」52 ページ

用紙種類に応じた 2 種類のブラックインクを用意

用紙種類に応じてフォトブラックインクとマットブラックインクを使い分けられます。フォトブラックインクは光沢系の用紙でなめらかな仕上がりを実現します。マットブラックインクはマット系の用紙で高濃度の発色を実現します。
本機は、フォトブラックインク、マットブラックインクの両方をセットして、用紙種類に応じて切り替えて印刷できます。
☞「ブラックインク種類の切り替え」32 ページ

論理的色変換システム「LCCS」によるバランスの良い色表現

論理的色変換システム「LCCS（Logical Color Conversion System)」により、①光源環境による色の違い（カラーインコンスタンシー）の低減 ②細やかな階調性 ③粒状感の低減 ④色再現領域（ガマット）拡大による豊かな色表現一を実現するとともに、これらをバランス良く制御します。総合的な画質向上、安定した色表現が可能です。

最高解像度：5760 x 1440dpi 最小インクドット：2pl を実現

粒状感の少ない美しい写真印刷を実現します。

長期にわたる高い保存性

空気中の光やオゾンに分解されにくい、高い耐光性と耐オゾン性に加えて、高い耐水性を備えた顔料インクは、印刷結果の美しさや鮮やかさを長期間にわたって維持します。

高生産性を実現

優れた色安定性で効率の良い印刷を実現

短時間で色が安定するため、プリプレスワークフローや色校正などの用途に安心して活用でき、作業効率も向上します。

優れた使いやすさ

見やすくわかりやすいカラー液晶パネルで操作性を向上

大きく明るいカラー液晶パネルに、インクの残量など本機の状態が表示されます。
☞「画面の見方」11 ページ
視認性の良いカラー表示でエラーメッセージなどもよりわかりやすくなりました。ファインアート紙などの給紙手順を確認することもできます。

無線 LAN 機能を搭載

標準搭載の無線 LAN 機能によって、コンピューターや対応する Wi-Fi 機器からワイヤレスで印刷することができます。

A3 などの巨大なサイズのデータを印刷するときや、お客様の無線 LAN 環境によっては十分な印刷速度を得られないことがあります。安定した印刷速度を必要とされるときは有線での接続をお勧めします。

フチなし印刷機能

自動拡大あるいは原寸維持で四辺フチ（余白）のない印刷ができます。☞「フチなし印刷」55 ページ
また、フチなし印刷した出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーが作れるポスター印刷機能もあります。☞「ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ)」64 ページ

異なるアプリケーションのデータを自由に配置して印刷できるポスターレイアウト機能

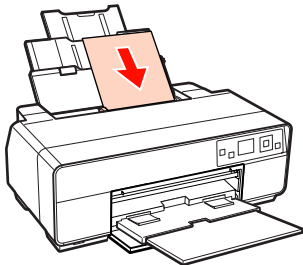
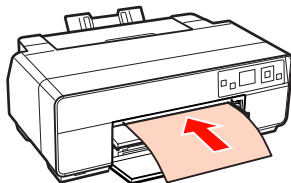
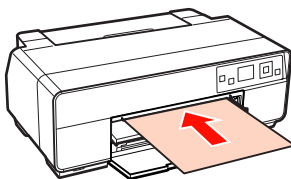
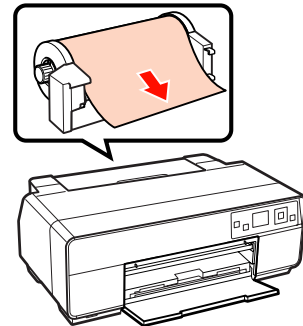
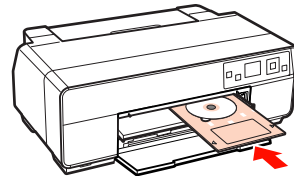
1 枚の用紙上に、いろいろなアプリケーションソフトで作製した印刷データを自由に配置してポスターや展示資料を作成できます。
☞「ポスターレイアウト（Windows のみ)」72 ページ

スリープモード・電源オフタイマーで省エネの向上

印刷ジョブの受け付けがない状態や何も操作しない状態が続くとスリープモードになり消費電力を抑えられます。
さらに、電源オフタイマー機能を有効にすると、エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が、設定した時間以上続くと自動的に本機の電源を切ることができ無駄な電力を削減できます。
☞「電源オフタイマーによる電源の切断」33 ページ

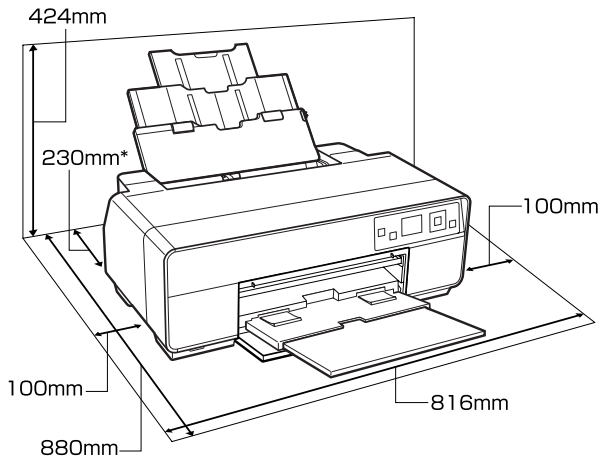
さまざまな用紙の種類に対応

高画質印刷を実現するために、さまざまなエプソン製の専用紙を用意しています。また、ボード紙、ロール紙、インクジェット印刷対応 CD/DVD への印刷にも対応しています。
それぞれ以下のように給紙します。

- 単票紙
  オートシートフィーダーから給紙します。
  ☞「オートシートフィーダーへのセット方法」19 ページ

- ファインアート紙
  背面用紙サポートを開き、前面手差しトレイから給紙します。
  ☞「ファインアート紙のセット方法」20 ページ

- ボード紙
  前面手差しトレイから給紙します。
  ☞「ボード紙のセット方法」22 ページ

- ロール紙
  ロール紙ホルダーを背面にセットして使用します。
  ☞「ロール紙のセットとカット」24 ページ

- CD/DVD
  CD/DVD トレイを使用して、前面手差しトレイから給紙します。
  ☞「CD/DVD のセットと取り出し」26 ページ

使用・保管時のご注意

設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。

☞「仕様一覧」109 ページ

＊ ボード紙をセットして印刷するときは、プリンターの後方スペースを 320mm 以上確保してください。

使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。☞「仕様一覧」109 ページ
  ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。
  また、乾燥する地域やエアコンが稼動している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- プリンターを保管するときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。プリンターを傾けたり、立てたり、逆さまにしたりしないでください。
- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。
- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙押さえローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プリントヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- プリンターカバー、排紙トレイ、前面カバー、用紙サポート、背面用紙サポートを閉じて保管してください。また、長期間使用しないときは、ホコリが入らないよう、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本機を長期間使用しなかったときは、印刷を再開する前に必ずプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。プリントヘッドに目詰まりが確認されたときは、ヘッドクリーニングを行ってください。
  ☞「ノズルの目詰まりチェック」86 ページ

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなります。
- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- インク充てん中やヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、カートリッジカバーを開けたりしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本機を放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。
必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- エプソン製の専用紙は一般室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- 用紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。用紙を傷付けたり汚したりしないように、手で平らな状態に修正してからセットしてください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の用紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こすったり引っかいたりするとインクがはがれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクがはがれることがあります。

- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙をはがして乾燥させればなくなりますが、そのまま放置すると跡が消えなくなります。
- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。
- 印刷物を保存する際は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製の専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。

- 各エプソン製専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のマニュアルをご覧ください。
- 写真やポスターなどの印刷物は照明（光源*）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
  *光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

添付ソフトウェアの紹介

ソフトウェアディスクの内容

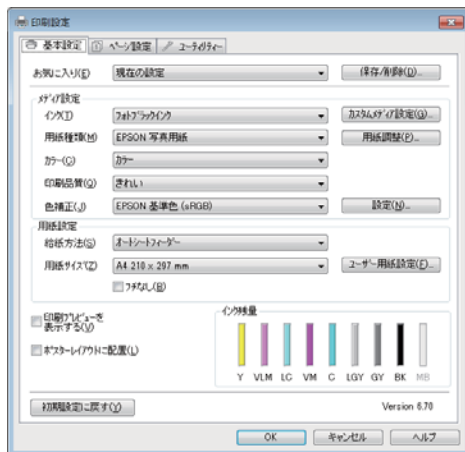
本機を使用するには、付属のソフトウェアディスクからプリンタードライバーをインストールしてください。
付属のソフトウェアディスクには、プリンタードライバーのほかに以下のソフトウェアが収録されています。
セットアップ時に［簡単インストール］を実行していれば、プリンタードライバーを含め以下のソフトウェアはインストールされています。
また、［ソフトウェア一覧］で各ソフトウェアを個別に再インストールできます。

ソフトウェア名称	概要
プリンタードライバー	
EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）（Windows）	本機とコンピューターをネットワークで接続しているときに、インク残量やエラー状態など本機の状態を取得するプラグインプログラムです。取得した情報は、プリンタードライバーの基本設定画面や EPSON プリンターウィンドウ!3 画面に表示されます。 ☞「ユーティリティータブの概要」40 ページ 通常は、プリンタードライバーと一緒にインストールされます。ただし、OS のプラグアンドプレイ機能を使ったときなど、ソフトウェアディスクのインストーラーを使わずにプリンタードライバーをインストールすると、EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）は一緒にインストールされません。この場合は、ソフトウェア一覧から EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）をインストールしてください。
E-Photo	簡単に写真を選んできれいに印刷できるソフトウェアです。使用方法は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。
Epson Print CD	音楽や写真、映像などを収めた CD/DVD のレーベルをデザインして CD/DVD に直接印刷できるソフトウェアです。また、ジャケットをデザインして印刷できます。 使用方法は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。
EpsonNet Setup	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。
EpsonNet Print（Windows）	コンピューターと本機をネットワーク接続して、TCP/IP 直接印刷をするときに使うソフトウェアです。簡単インストールで接続方法を LAN（ネットワーク）接続にすると、自動的にインストールされます。USB 接続を選択したときはインストールされません。 ☞『ネットワークガイド』（PDF）
ICC プロファイル（Adobe）（Windows）	カラーマネージメントを行う場合、入力プロファイルとして必要なときに使用します。

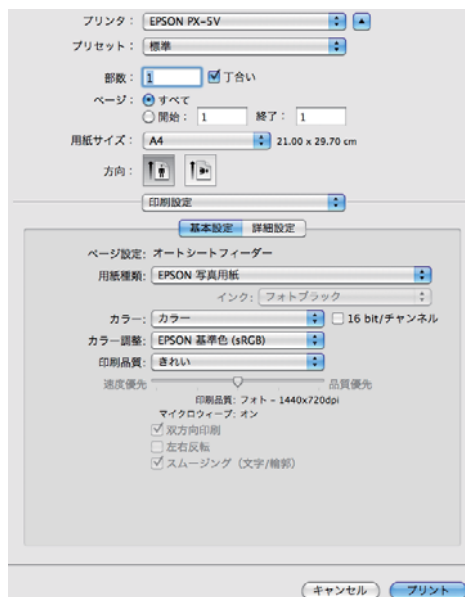
プリンタードライバーの概要

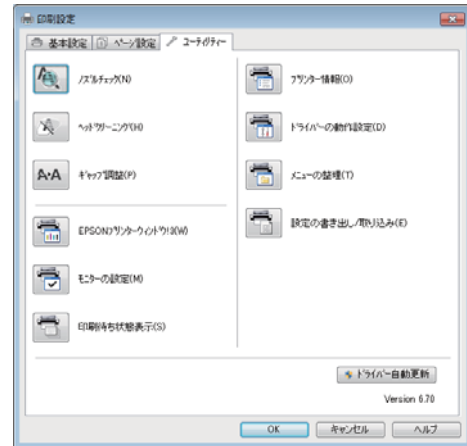
プリンタードライバーの主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンターで印刷できるデータに変換してプリンターに送ります。
- 設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定できます。

Windows

設定した印刷条件は保存できます。また、保存した設定の書き出しや取り込みができます。

☞「プリンタードライバーのカスタマイズ」38 ページ

Mac OS X

- 本機の印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、本機の状態確認などができます。

Windows

プリンタードライバーの全設定の書き出しや取り込みができます。

☞「ユーティリティータブの概要」40 ページ

Mac OS X

基本の操作

単票紙のセット

単票紙のセット方法は用紙の厚さによって異なります。本製品には 3 つの給紙方法があります。また、給紙方法によって使用する用紙サイズが異なります。

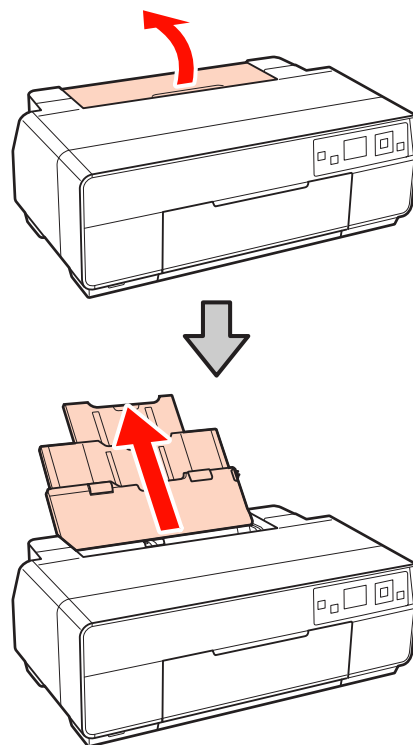
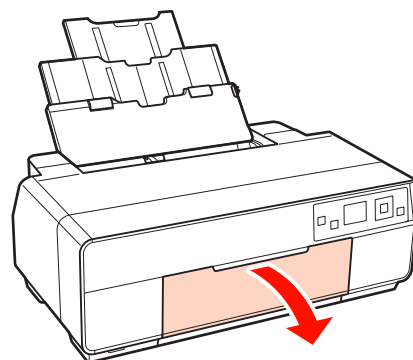
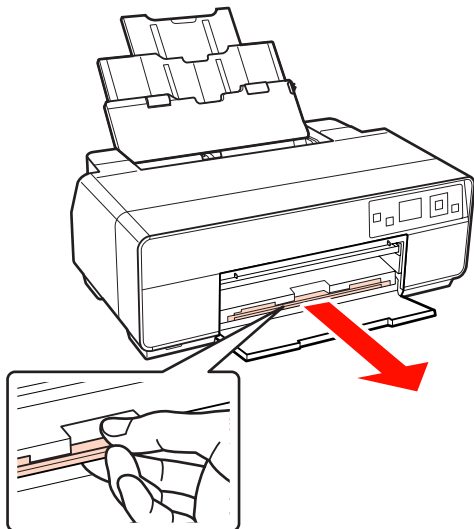
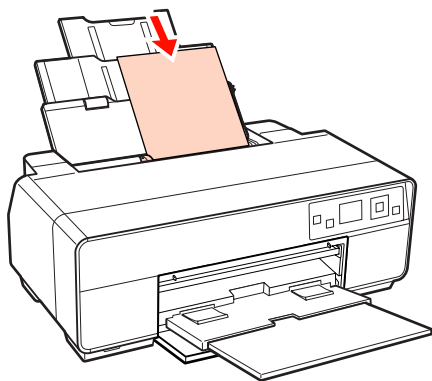
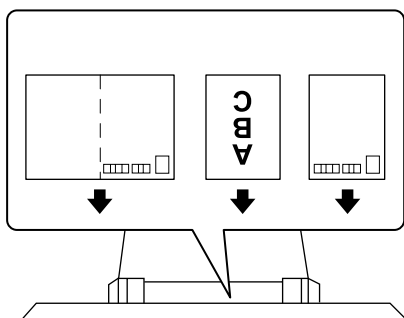
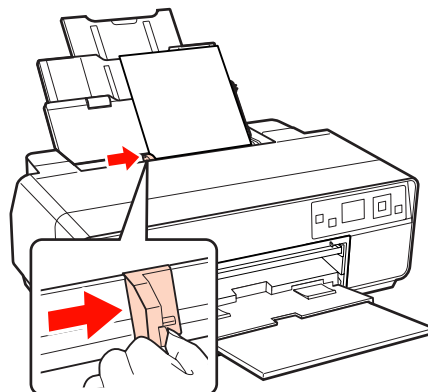
オートシートフィーダー	用紙厚：0.08mm～0.3mm 用紙サイズ：用紙種類によって異なります。☞「使用可能な用紙」104 ページをご覧ください。
前面手差し（ファインアート紙）	用紙厚：0.3mm～0.7mm 用紙サイズ：A4/A3/A3 ノビ/Letter
前面手差し（ボード紙）	用紙厚：0.7mm～1.3mm 用紙サイズ：A3 ノビ

!重要

用紙が波打ったり、反ったりしているときは平らな状態に修正してからプリンターにセットしてください。波打ったり、反ったりしている用紙をセットすると、用紙サイズの検知や印刷が正しく行えないことがあります。
開封後の用紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出して使うことをお勧めします。

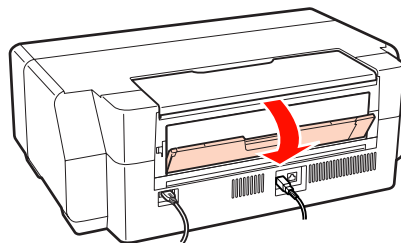
オートシートフィーダーへのセット方法

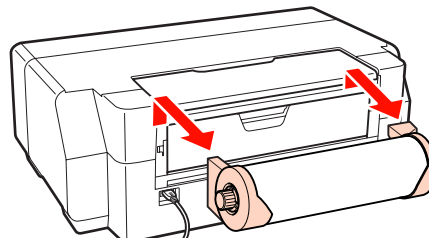
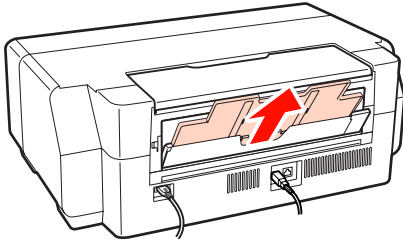
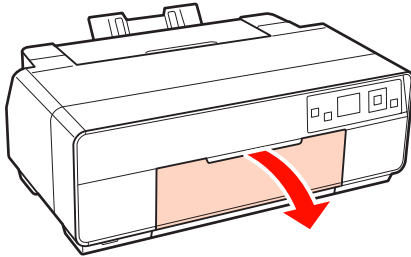
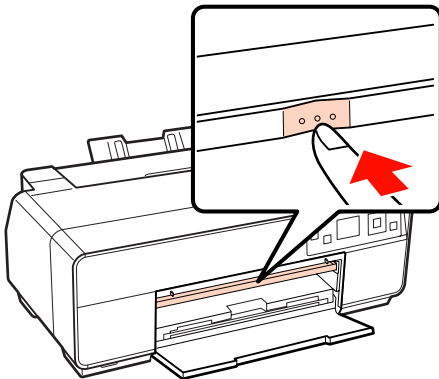
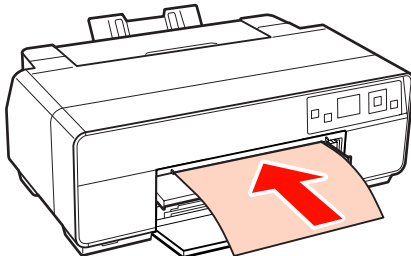
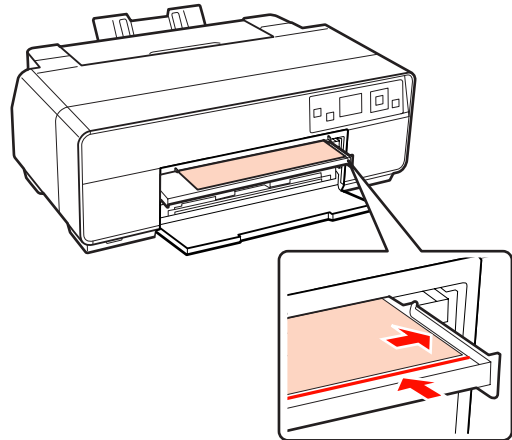
1 プリンターの電源を入れます。

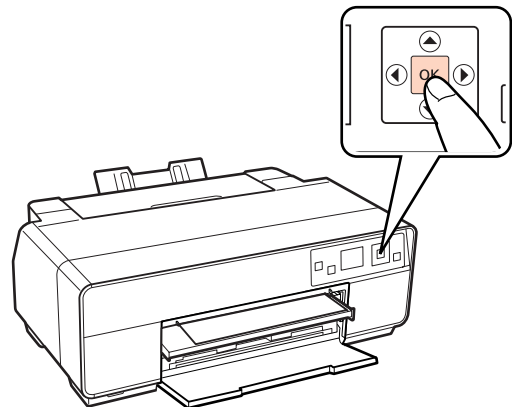
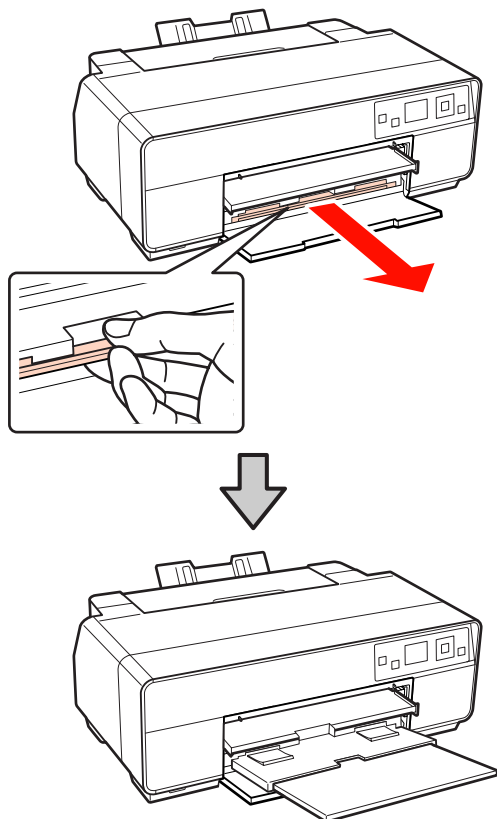
2 用紙サポートを開いて、いっぱいに引き出します。

3 前面カバーを開きます。

4 排紙トレイをいっぱいに引き出します。

5 印刷する面を手前にして、縦長に用紙をセットします。

ハガキの場合

6 エッジガイドのつまみをつまんで、用紙の幅に合わせます。

ファインアート紙のセット方法

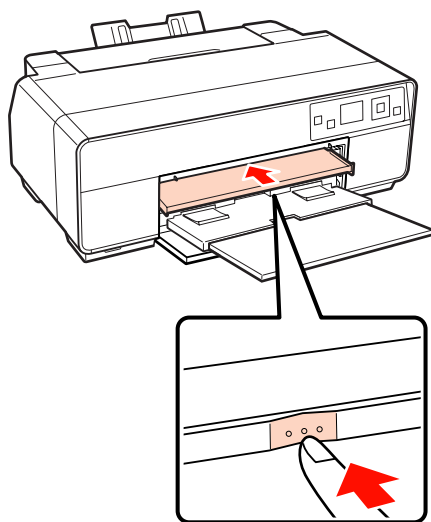
前面手差しトレイと背面用紙サポートを使ってセットします。
ファインアート紙の用紙厚は 0.3mm～0.7mm です。

1 プリンターの電源を入れます。

2 背面用紙サポートを開きます。

参考

背面にロール紙ホルダーがセットされているときは、外してください。

3 背面用紙サポートをいっぱいに引き出します。

4 前面カバーを開きます。

5 前面手差しトレイの中央部を押して、前面手差しトレイを出します。

6 印刷面を上にして用紙を縦長に挿入します。

7 用紙の右端を前面手差しトレイの右端に、用紙の後端を基準線に合わせせます。

8 操作パネルの【OK】ボタンを押します。

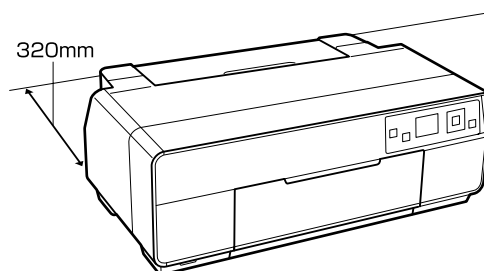
用紙が給紙されます。

9 排紙トレイをいっぱいに引き出します。

10 給紙が終了した後、プリンターが動作していない状態で、前面手差しトレイの中央部を押して、前面手差しトレイを閉じます。

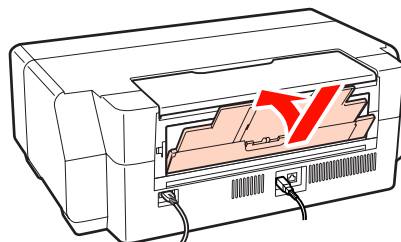
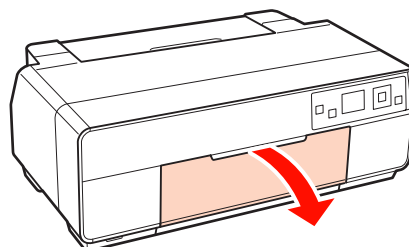
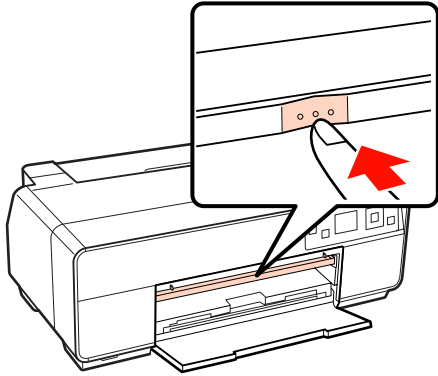
参考

用紙を排紙したいときは、操作パネルに［印刷可能］が表示されていることを確認し【🗑】を押します。

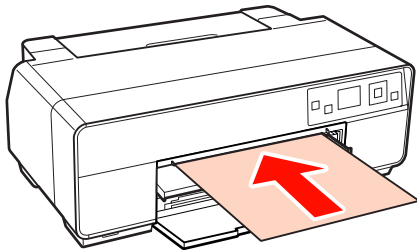
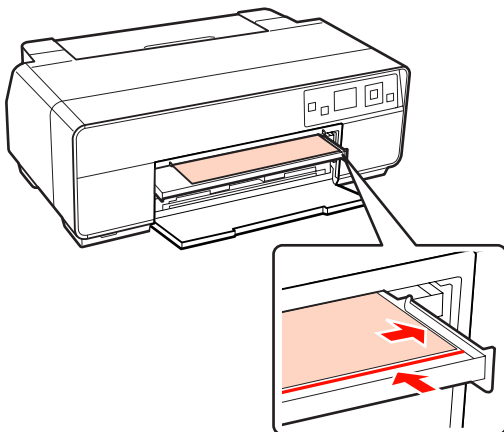
ボード紙のセット方法

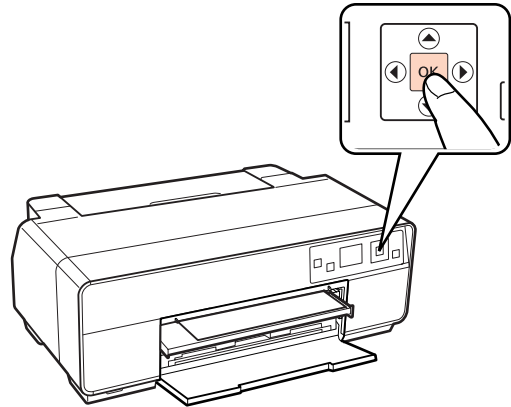
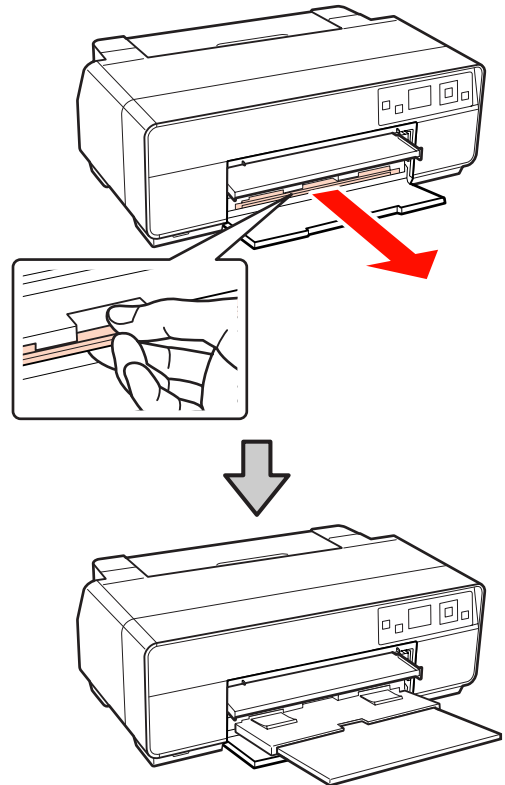
前面手差しトレイを使ってセットします。
ボード紙の用紙厚は 0.7mm〜1.3mm です。
ボード紙をセットすると、用紙がプリンターの後方にはみ出します。プリンターを壁際に設置しているときは、プリンターの後方スペースを 320mm 以上確保してください。

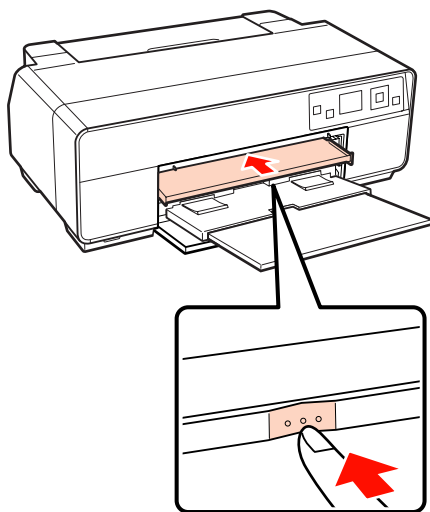
1 プリンターの電源を入れます。

重要

プリンターの動作中は、前面手差しトレイを出したり、ボード紙をセットしたりしないでください。故障するおそれがあります。

2 背面用紙サポートを開いているときは、閉じます。

3 前面カバーを開きます。

4 前面手差しトレイの中央部を押して、前面手差しトレイを出します。

5 印刷面を上にして用紙を挿入します。

> **!重要**
>
> 必ず前面から挿入してください。背面から挿入すると、プリンターの動作不良や故障につながるおそれがあります。

6 用紙の右端を前面手差しトレイの右端に、用紙の後端を基準線に合わせてください。

7 操作パネルの画面で［ボード紙給紙］を選択して、【OK】ボタンを押します。

用紙が給紙されます。

8 排紙トレイをいっぱいに引き出します。

9 給紙が終了した後、プリンターが動作していない状態で、前面手差しトレイの中央部を押して、前面手差しトレイを閉じます。

参考

用紙を排紙したいときは、操作パネルに［印刷可能］が表示されていることを確認し【🗑】を押します。

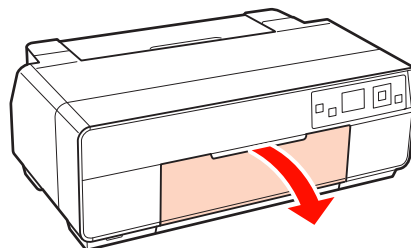
ロール紙のセットとカット

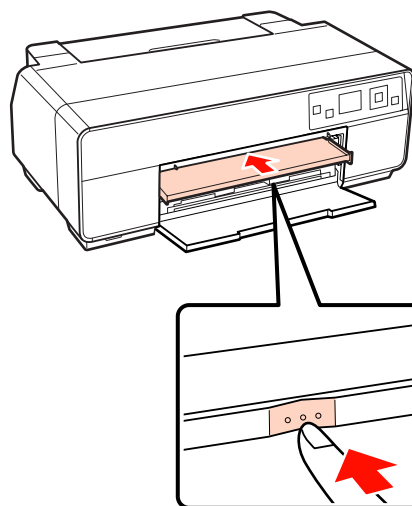
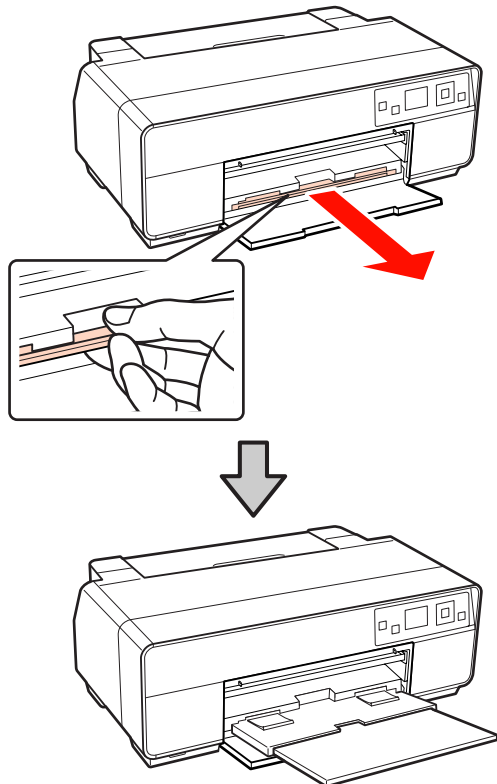
ロール紙のセット方法

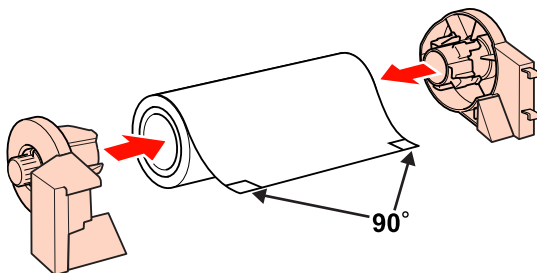
ロール紙ホルダーを使ってプリンター背面にセットします。使用できるロール紙は以下をご覧ください。

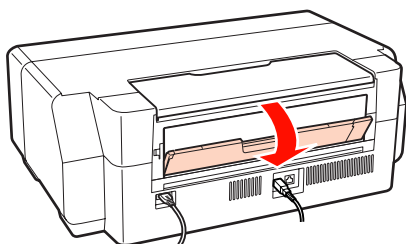
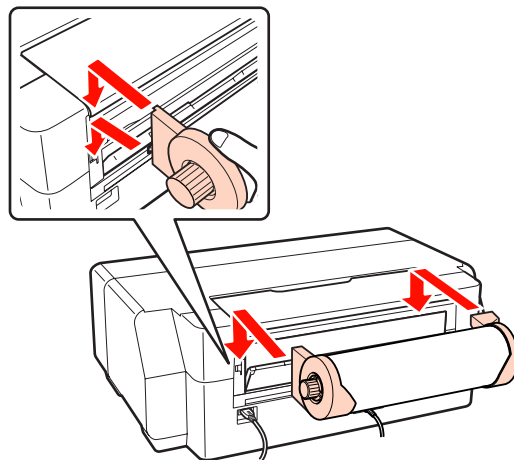
☞「使用可能な用紙」104 ページ

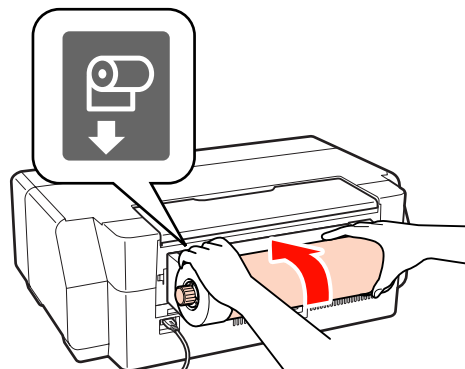
1 プリンターの電源を入れます。

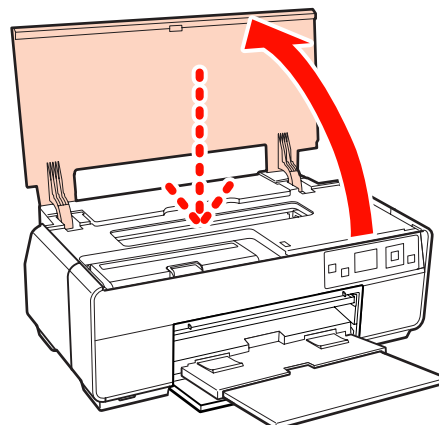
2 前面カバーを開きます。

参考

前面手差しトレイを開いているときは、中央部を押して閉じます。

3 排紙トレイをいっぱいに引き出します。

4 ロール紙の先端が直角になっていることを確認し、付属のロール紙ホルダーに、ロール紙をはめ込みます。

ロール紙の先端が直角になっていないときは、先端を直角になるように切ってください。

5 背面用紙サポートを開きます。

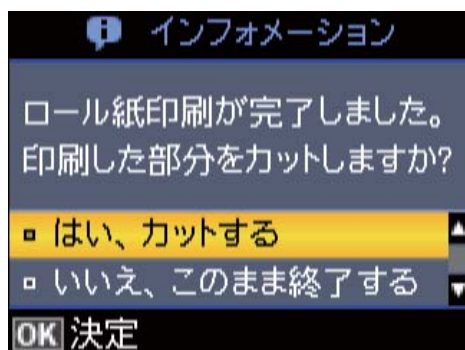
背面用紙サポートは開くだけで引き伸ばす必要はありません。

6 ロール紙ホルダーをプリンターの背面に取り付けます。

7 背面のロール紙給紙口に、ロール紙が突き当たるまで挿入します。

押さえたまま約 3 秒待つと給紙されます。

参考

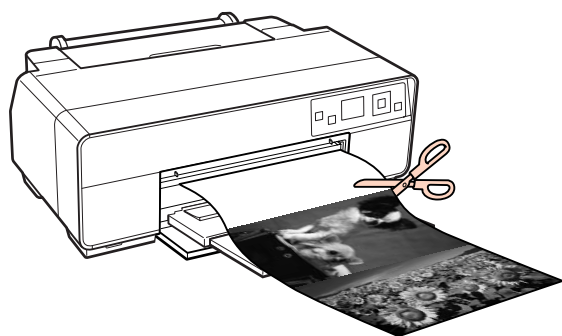
プリンターカバーを開けて、ロール紙が斜めに給紙されていないか上から確認します。

ロール紙のカット

ロール紙に印刷した後は、はさみなどを使い、印刷結果を切り離してください。

1 **印刷が終了したら、操作パネルでロール紙をカットするかどうかを選択します。**

以下の選択肢が表示されます。

［はい、カットする］：切り取り線が印刷され、ロール紙が前に送り出されます。
［いいえ、このまま終了する］：待機画面に戻ります。続けてロール紙に印刷したいときに選択します。

2 **［はい、カットする］を選択したときは、切り取り線に沿って切り離します。**

以降は、操作パネルの画面の説明に従ってください。

参考

ロール紙を取り外すときは、操作パネルの画面に［印刷可能］が表示されていることを確認し【🗑】を2秒長押しします。ロール紙が後方に排紙されます。排紙されたロール紙は、ロール紙ホルダーのノブを回して巻き取ってください。

CD/DVD のセットと取り出し

参考

- CD/DVD の印刷には専用のアプリケーションソフトが必要です。本製品付属の Epson Print CD をお使いください。
- 「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンター対応」などと表記されている、12cm・8cm サイズの CD/DVD（CD-R/RW・DVD-R/RW など）メディアをお使いください。

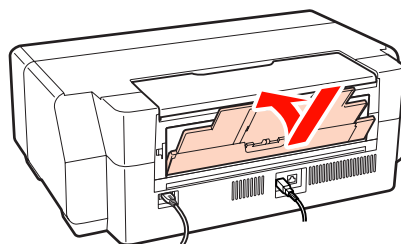
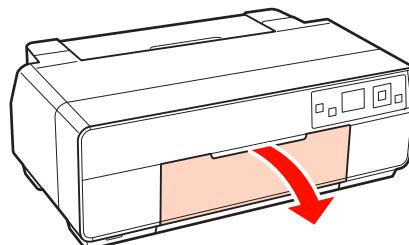
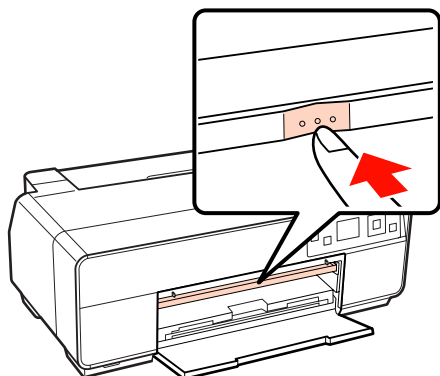
CD/DVD のセット方法

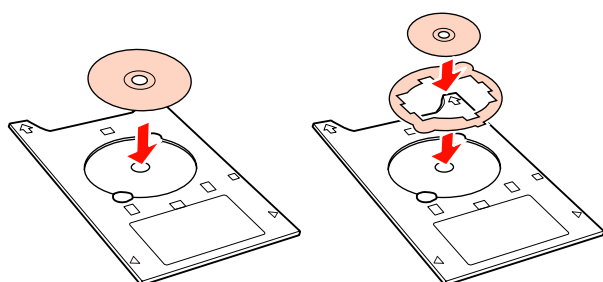
前面手差しトレイと CD/DVD トレイを使ってセットします。

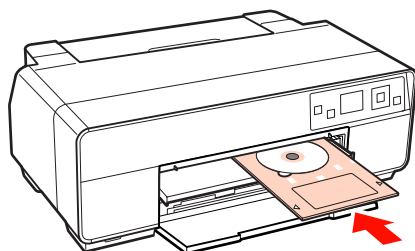
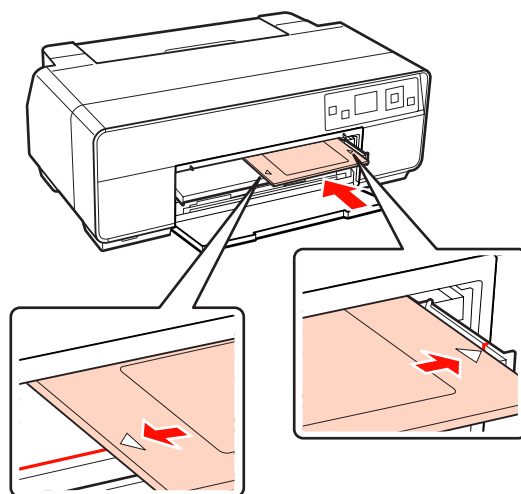
1 **プリンターの電源を入れます。**

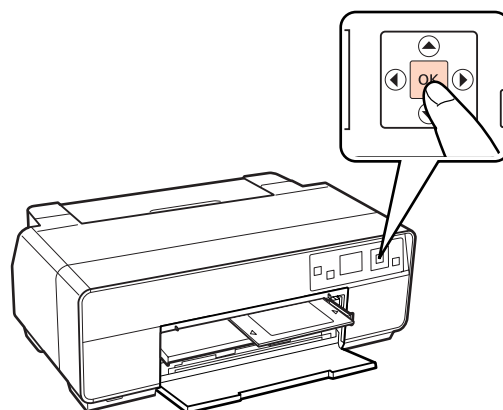
!重要

プリンターの動作中は、前面手差しトレイを出したり、CD/DVD トレイをセットしたりしないでください。故障するおそれがあります。

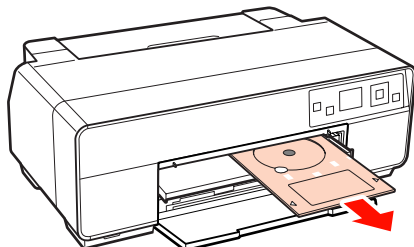
2 **背面用紙サポートを開いているときは、閉じます。**

3 **前面カバーを開きます。**

4 前面手差しトレイの中央部を押して、前面手差しトレイを出します。

5 CD/DVD の印刷面を上にして、付属の CD/DVD トレイにセットします。

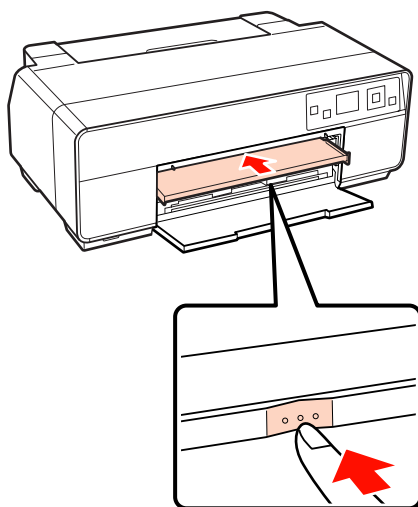
> **!重要**
>
> 本製品に付属の CD/DVD トレイを使用してください。別のトレイを使用すると、プリンター、トレイ、CD/DVD の破損や、プリンターの動作不良につながるおそれがあります。

6 CD/DVD トレイを前面手差しトレイに挿入します。

> **!重要**
>
> 必ず前面から挿入してください。背面から挿入すると、プリンターの動作不良や故障につながるおそれがあります。

7 CD/DVD トレイの右端を前面手差しトレイの右端の基準線に、CD/DVD トレイの左端を基準線に合わせます。

8 操作パネルの画面で［CD/DVD トレイ給紙］を選択して、【OK】ボタンを押します。

CD/DVD トレイが給紙され、印刷準備が完了します。

> **参考**
>
> CD/DVD トレイを排紙したいときは、操作パネルに［印刷可能］が表示されていることを確認し【🗑】を押します。

CD/DVD の取り出し

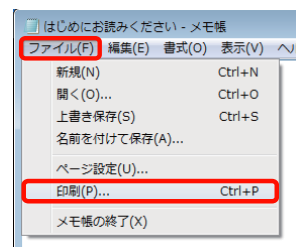
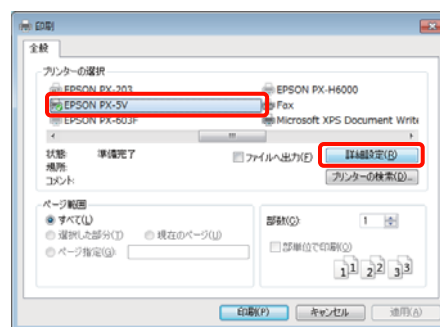
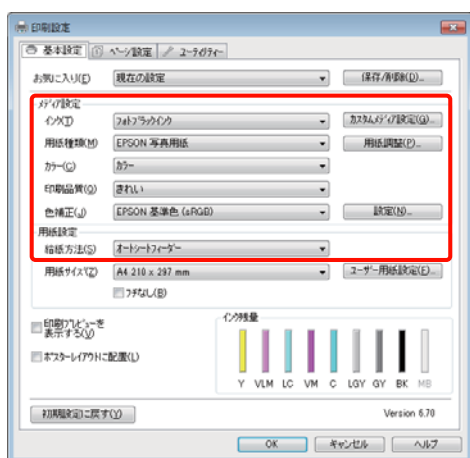
1 印刷が終了したら、**CD/DVD** トレイを取り出します。

2 前面手差しトレイを閉じます。

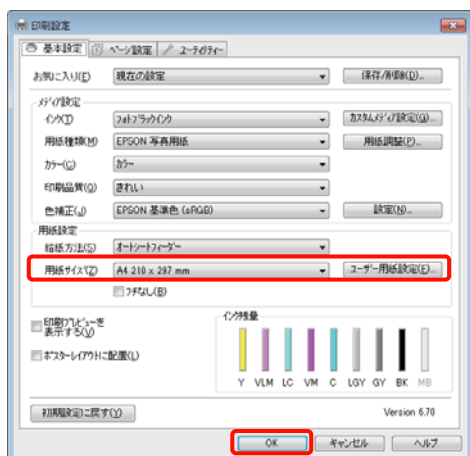
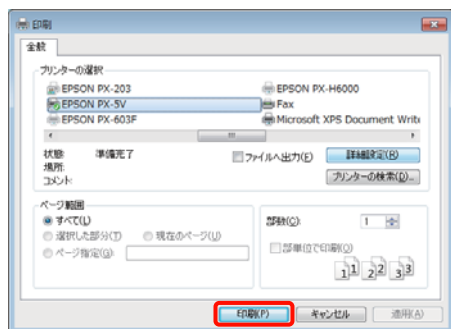
> **!重要**
> - トレイをセットしたまま電源を入れたり切ったりしないでください。故障するおそれがあります。
> - トレイは平らな場所に保管してください。反ったり変形したりすると、動作不良の原因になります。

基本的な印刷方法（Windows）

印刷は接続したコンピューターから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

1 本機の 電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

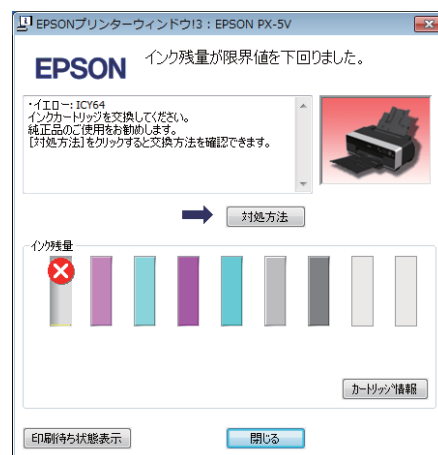
☞「単票紙のセット」19 ページ
☞「ロール紙のセット方法」24 ページ
☞「CD/DVD のセット方法」26 ページ

2 データを作成したら［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］）をクリックします。

3 本機が選択されていることを確認し、［詳細設定］または［プロパティ］をクリックして設定画面を表示させます。

4 セットした用紙に合わせて［用紙種類］、［カラー］、［印刷品質］、［色補正］、［給紙方法］などを設定します。

5 ［ページサイズ］または［用紙サイズ］をアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせて選択します。

設定が終了したら［OK］をクリックします。

6 設定が完了したら、［印刷］をクリックして印刷を実行します。

画面上にプログレスバーが表示され、印刷が始まります。

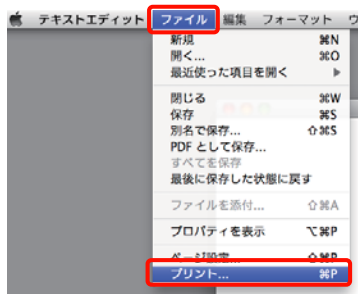
印刷中の画面

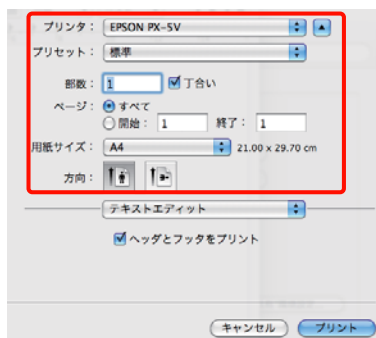
印刷を開始すると以下の画面が表示され、進行状況（コンピューターの処理状況）を示すプログレスバーが表示されます。この画面ではインク残量の目安/型番情報なども確認できます。

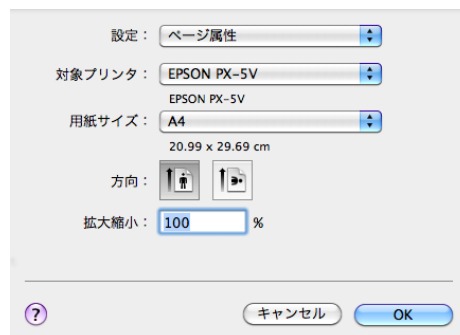
印刷中にエラーが生じたときやインクカートリッジの交換が必要なときは、エラーメッセージが表示されます。［対処方法］をクリックすると、対処方法を確認できます。

基本的な印刷方法（Mac OS X）

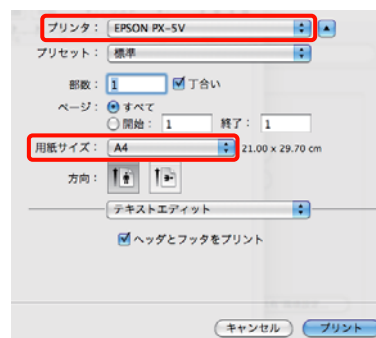
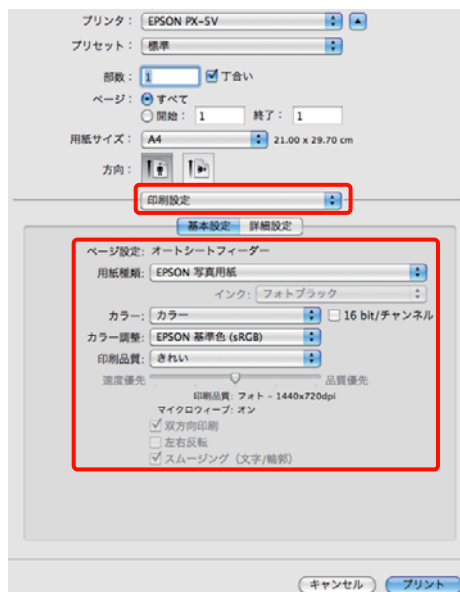
1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

☞「単票紙のセット」19 ページ
☞「ロール紙のセット方法」24 ページ
☞「CD/DVD のセット方法」26 ページ

2 データを作成したら、アプリケーションソフトで、［ファイル］メニュー-［プリント］などをクリックします。

3 プリント画面が表示されます。

Mac OS X v10.6、v10.5 では、さらに矢印（▼）をクリックするとページ設定画面の項目が設定できます。

参考

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションソフトによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、以下の手順でページ設定画面を表示します。
アプリケーションソフトで、［ファイル］メニュー-［ページ設定］などをクリックします。

4 本機が選択されていることを確認し、用紙サイズの設定をします。

［用紙サイズ］の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法を設定します。

5 一覧から［印刷設定］を選択し、各項目を設定します。

セットした用紙に合わせて［用紙種類］、［カラー］、［印刷品質］などを設定します。通常は［印刷設定］の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

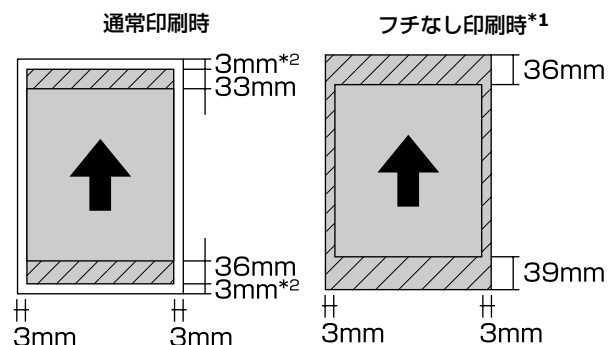
6 設定が完了したら、［プリント］をクリックして印刷を実行します。

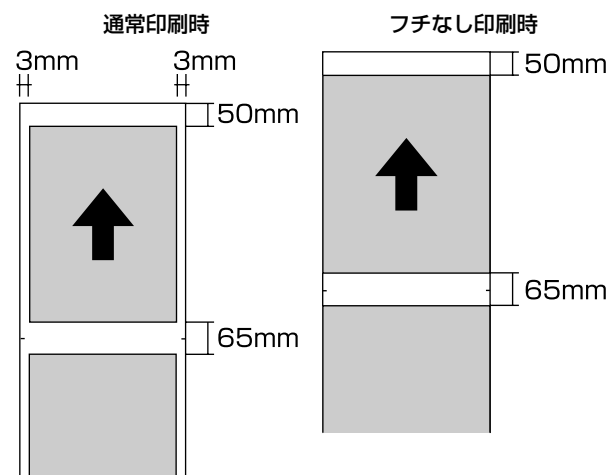
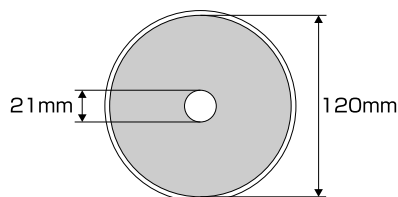
印刷中は Dock 内にプリンターアイコンが表示されます。プリンターアイコンをクリックすると進行状況が表示されます。印刷データの情報や印刷待ちデータなどが確認できるほか、印刷の中止などもできます。
また、印刷中にエラーが発生すると通知のメッセージが表示されます。

印刷可能領域

下図のグレーの領域が印刷可能領域です。ただし本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。イラスト内の矢印は給紙方向を示しています。

> **重要**
> 用紙のセット状態や伸縮具合によって、余白量が多少ずれる可能性があります。

単票紙の印刷領域

*1 ボード紙はフチなし非対応
*2 ボード紙では、A3 ノビ以外の用紙サイズの余白は 20 mmです。

ロール紙の印刷領域

CD/DVD の印刷領域

付属のアプリケーションソフト「EPSON Print CD」では、内径は最小 18mm まで、外径は最大 120mm まで設定可能です。印刷する際は、CD/DVD の印刷面をご確認のうえ、内径・外径の設定をしてください。

ブラックインク種類の切り替え

本機はフォトブラック、マットブラックの 2 種類のブラックインクを両方セットして、用紙種類に応じて切り替えて印刷できます。
フォトブラックは光沢系用紙において粒状感を軽減し、なめらかな仕上がりを実現します。マットブラックはマット系用紙で高濃度の発色が得られます。
お使いになる用紙に対応するブラックインクの種類は以下をご覧ください。
☞「エプソン製専用紙一覧」104 ページ
ブラックインク種類を切り替えると、切り替わるまで（インク交換からインク充てん終了まで）に、以下のように時間がかかります。また、新たに切り替える方のインクが消費されます。
必要なとき以外は切り替えを行わないでください。
フォトブラック→マットブラック: 約 2 分
マットブラック→フォトブラック: 約 5 分

ブラックインク種類の切り替えに必要なインク量が残っていないときは、新しいインクカートリッジに交換する必要があります。ブラックインク種類の切り替えに使用出来なかったインクカートリッジは、印刷には使用できる可能性があります。

操作パネルでの切り替え方

1. 【⏻】ボタンを押して本機の電源を入れます。

2. 【OK】ボタンを押して、［メニュー］を表示させます。

3. メニューから【◀】【▶】ボタンで［ブラックインク切り替え］を選択し、【OK】ボタンを押します。

4. 現在の設定に応じて切り替えるブラックインクを選択し、【OK】ボタンを押します。

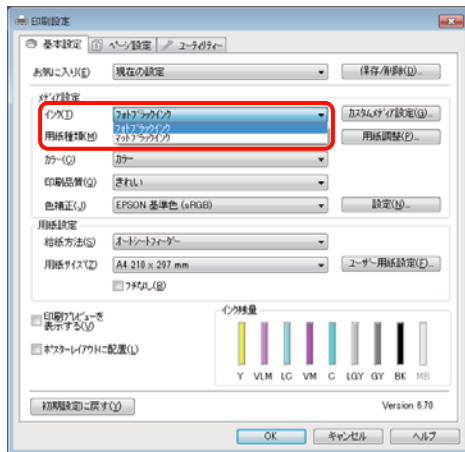
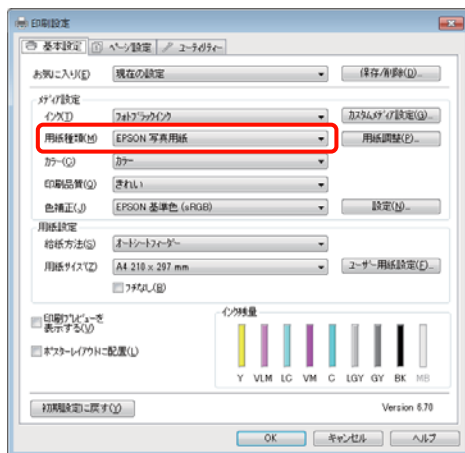
   以降は、画面の説明に従ってください。

プリンタードライバーから変更する（Windows のみ）

以下の手順でプリンタードライバーからブラックインク種類を切り替えて印刷できます。

1. プリンタードライバーの基本設定画面を表示します。

2. ［インク］から使用するブラックインクを選択します。

   ブラックインク種類によって選択できる用紙種類が異なります。使用したい用紙種類に合わせて、ブラックインクを選択してください。
   ☞「使用可能な用紙」104 ページ

3. ［用紙種類］から印刷する用紙を選択します。

4. その他の設定を確認して印刷を実行します。

電源オフタイマーによる電源の切断

本機には、以下の 2 種類の省電力設定が装備されており、スリープモードに移行して消費電力を抑えたり、電源オフタイマー機能で使用しない時間が続くときは自動的に電源を切ったりできます。

- スリープモード
  スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。
  印刷ジョブを受信したり、操作パネルのボタン操作（【⏻】ボタンを除く）をしたりすると、スリープモードは解除され通常の状態に復帰します。何も操作しない状態が 13 分続くとスリープモードになります。

> **参考**
> - エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。
> - スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますが⏻ランプは点灯しています。

- 電源オフタイマー
  電源オフタイマー機能が装備されていますので、エラーが発生していない状態で設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源を切ることができます。［電源オフタイマー］では、自動で電源を切るまでの時間を［4 時間］または［8 時間］に設定できます。
  購入時の設定は、［無効］になっています。
  電源オフタイマーの設定は［セットアップ］メニューで行います。☞「［セットアップ］メニューの説明」83 ページ

印刷の中止方法

印刷を中止するには、状況に応じて以下の手順で行います。
コンピューターから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピューターから印刷を中止することはできません。本機で中止してください。

コンピューターから中止（Windows）

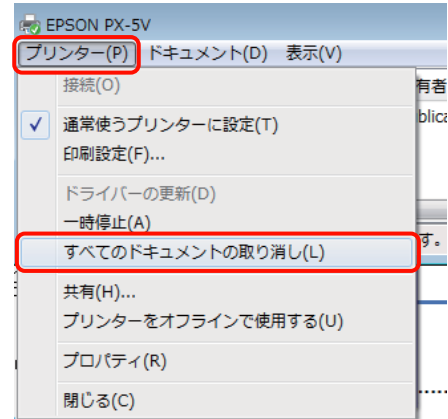
プログレスバーが表示されているとき

［印刷中止］をクリックします。

プログレスバーが表示されていないとき

1 タスクバーにあるプリンターのアイコンをクリックします。

2 中止したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックします。

すべての印刷データを中止するときは、［プリンタ］メニューの［すべてのドキュメントの取り消し］をクリックします。

本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

コンピューターから中止（Mac OS X）

1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。

2 中止したい印刷データをクリックして、［削除］をクリックします。

本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

本機から中止

【🗑】ボタンを押し、画面の指示に従ってください。

印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。キャンセル後、印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。
【🗑】を長押しすると、印刷中止確認画面を表示せずに、印刷をキャンセルできます。

上記の操作では、コンピューターの印刷待ちデータは削除できません。印刷待ちデータを削除するときは前項の「コンピューターから中止」をご覧ください。

プリンタードライバーの使い方（Windows）

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の 2 通りの方法で表示できます。

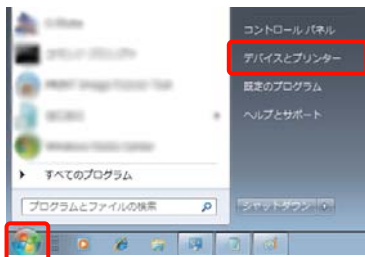
- アプリケーションソフトから表示する
  ☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ
- プリンターアイコンから表示する

プリンターアイコンから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順で行います。

1 ［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダーを開きます。

Windows 7 の場合

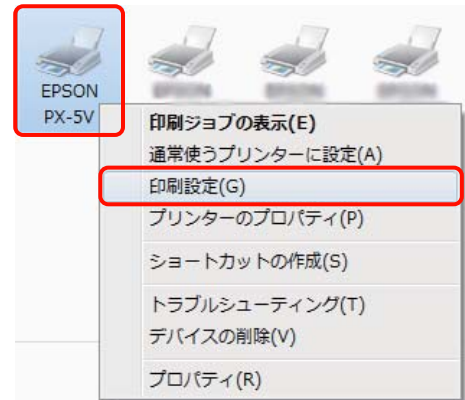
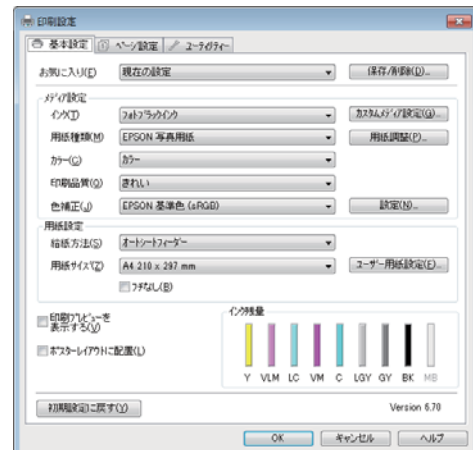
- ［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista の場合

- ［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP の場合

［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows XP のコントロールパネルの表示を［クラシック表示］にしているときは、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

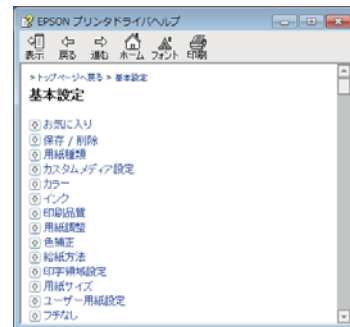
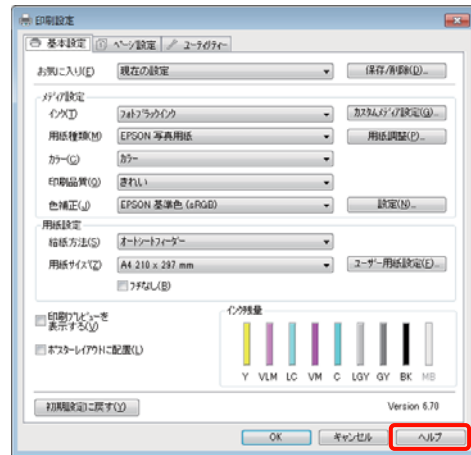
2 本機のプリンターアイコンを右クリックして［印刷設定］をクリックします。

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

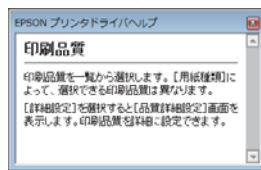
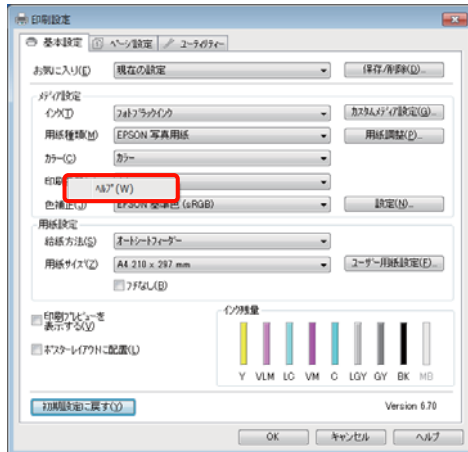
ヘルプの表示方法

プリンタードライバーヘルプは、以下の 2 通りの方法で表示できます。

- [ヘルプ] をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

ヘルプボタンをクリックして表示する

ヘルプ画面を表示して、もくじやキーワード検索してヘルプを読むことができます。

確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、［ヘルプ］をクリックします。

Windows XP では、タイトルバー上の ? をクリックして、知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

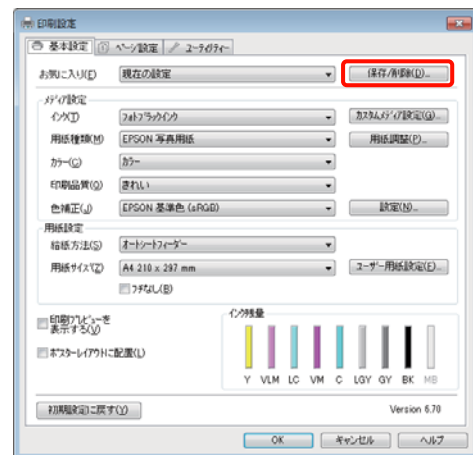
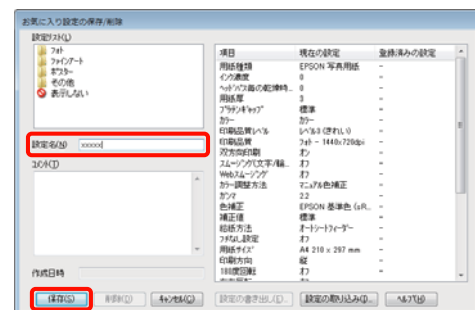
プリンタードライバーのカスタマイズ

印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

プリンタードライバーの全項目を保存できます。

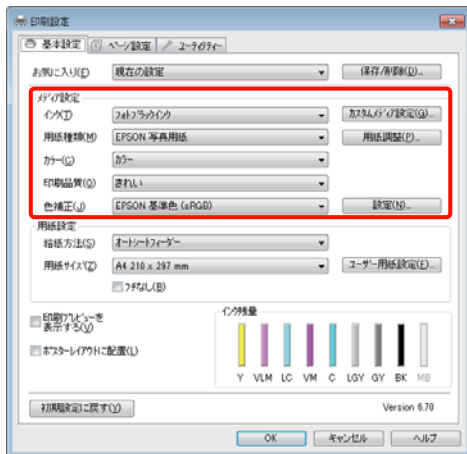
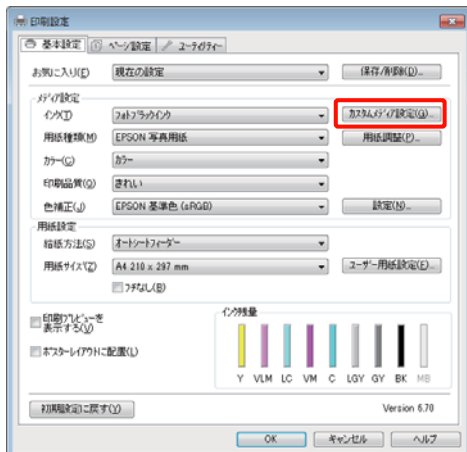
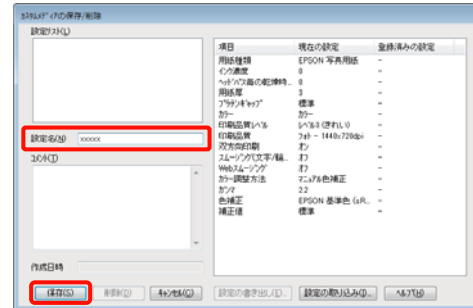
1 ［基本設定］画面と［ページ設定］画面の各項目を、お気に入りに保存したい内容に設定します。

2 ［基本設定］画面または［ページ設定］画面の［保存/削除］をクリックします。

3 ［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。

最大 100 件まで保存できます。保存した設定は［お気に入り］から呼び出すことができます。

保存した設定は、［設定の書き出し］をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで［設定の取り込み］を行うと設定を共有できます。

メディアの設定を保存

［基本設定］画面の［メディア設定］にある各項目の設定を保存できます。

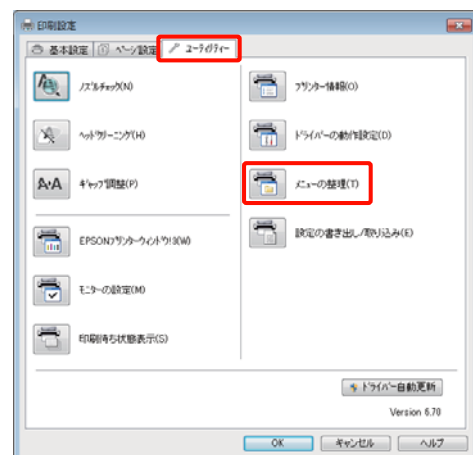
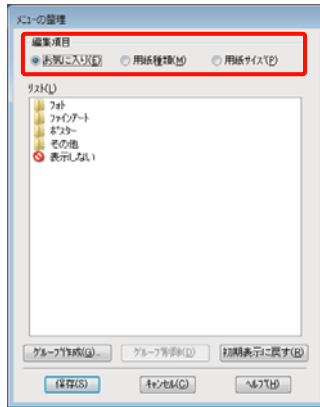
1 ［基本設定］画面の［メディア設定］の各設定を変更します。

2 ［カスタムメディア設定］をクリックします。

3 ［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。

最大 100 件まで保存できます。保存した設定は［用紙種類］から呼び出すことができます。

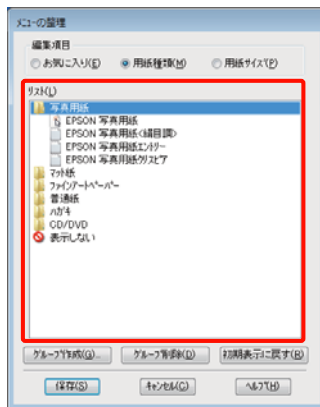
保存した設定は、［設定の書き出し］をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで［設定の取り込み］を行うと設定を共有できます。

表示項目の整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］の表示項目について、普段使うものがすぐに表示されるように以下のように整理できます。

- 不要な項目を非表示にする。
- よく使う順に並べ替える。
- グループ（フォルダー）にまとめる。

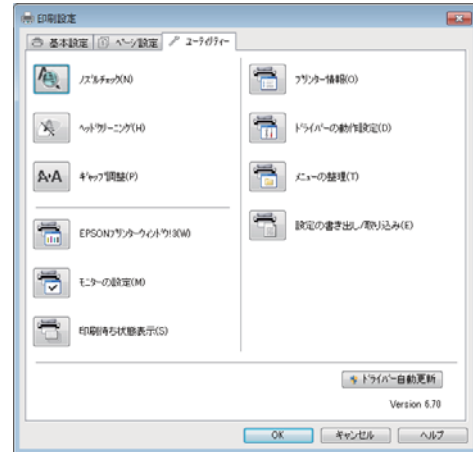
1 ［ユーティリティー］タブ-［メニューの整理］をクリックします。

2　［編集項目］を選択します。

3　［リスト］の中で、表示順やグループ分けを変更します。

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ＆ドロップします。
- 新規のグループ（フォルダー）を作成するには、［グループ作成］をクリックします。
- グループ（フォルダー）を削除するには、［グループ削除］をクリックします。
- 使用しない項目は［表示しない］にドラッグ＆ドロップします。

参考

［グループ削除］を実行すると、グループ（フォルダー）は削除されますが、グループ（フォルダー）内の各項目は残ります。

4　［保存］をクリックします。

ユーティリティータブの概要

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。

ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかどうかを確認するための機能です。

☞「ノズルの目詰まりチェック」86 ページ

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

☞「ヘッドクリーニング」87 ページ

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」87 ページ

EPSON プリンターウィンドウ!3

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。

モニターの設定

EPSON プリンターウィンドウ!3 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティー呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

［モニターの設定］画面で［呼び出しアイコン］にチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されます。
このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。
表示されたメニューで本機名称をクリックすると、EPSON プリンターウィンドウ!3 が起動します。

印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面を表示します。印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

プリンター情報

色の再現性を向上させるために必要なプリンター情報（ID）の確認や設定をしたり、ブラックインクを変更したときにインク情報を更新したりします。

ドライバーの動作設定

プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］それぞれの表示項目をよく使う項目順に並べ替えるなど整理できます。☞「表示項目の整理」39 ページ

設定の書き出し/取り込み

プリンタードライバーのすべての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピューターに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

ドライバーの自動更新

エプソンのホームページに接続して、インストールされているプリンタードライバーより新しいプリンタードライバーがないか確認します。新しいプリンタードライバーが見つかったときは、自動的にプリンタードライバーを更新します。

プリンタードライバーの削除

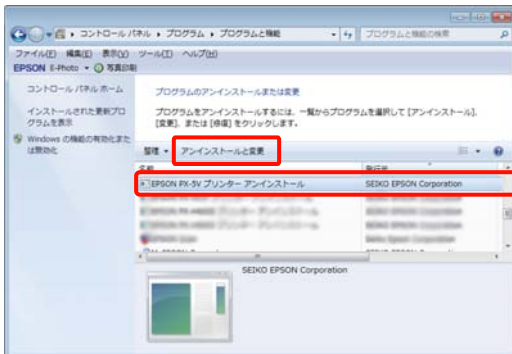
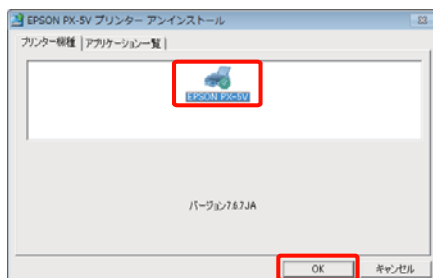
プリンタードライバーを削除するには、次の手順で行います。

！重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- Windows 7/Windows Vista で管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。

2 ［コントロールパネル］の［プログラム］-［プログラムのアンインストール］をクリックします。

3 ［EPSON PX-5V プリンターアンインストール］を選択して［アンインストールと変更］（または［変更と削除］/［追加と削除］）をクリックします。

4 本機のアイコンをクリックして、［OK］をクリックします。

参考

［アプリケーション一覧］タブをクリックして、［EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール)］にチェックを付けると、EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）も合わせて削除できます。
ただし、本機以外にエプソン製のプリンターを使用しているときは、そのプリンターのプリンタードライバーが EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）を共用していることがあります。本機以外にエプソン製プリンターを使用しているときは EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）を削除しないでください。

5 この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら［はい］をクリックします。

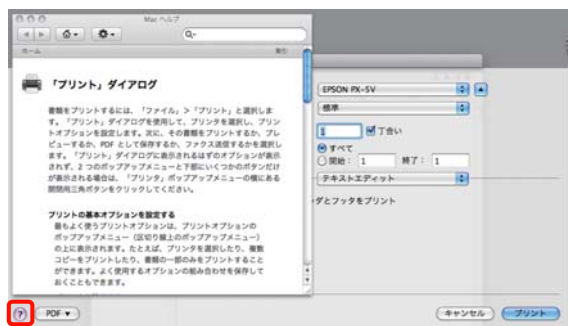
プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピューターを再起動してください。

プリンタードライバーの使い方（Mac OS X）

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたは OS のバージョンにより表示手順が異なることがあります。
☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の をクリックします。

Epson Printer Utility 4 の使い方

Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

［アプリケーション］フォルダー-［Epson Software］フォルダー-［Epson Printer Utility 4］アイコンの順にダブルクリックします。

参考

ご使用のプリンター名が表示されないときは、［プリンターリスト］をクリックして、プリンターを選択してください。

Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。

EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。

ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するための機能です。

☞「ノズルの目詰まりチェック」86 ページ

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

☞「ヘッドクリーニング」87 ページ

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」87 ページ

プリンタードライバーの削除

プリンタードライバーを削除するには、次の手順で行います。

!重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- 管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。

2 起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了します。

3 アップルメニュー-［システム環境設定］-［プリントとファクス］の順でクリックします。

4 本機を選択して、［－］をクリックします。

5 ［プリンタを削除］（または［OK］）をクリックします。

6 付属のソフトウェアディスクをコンピューターにセットします。

7 ［Install Navi］をダブルクリックします。

8 ［ソフトウェア一覧］を選択します。

9 ［プリンタードライバー］を選択して、［次へ］をクリックします。

10 使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容を確認して［続ける］をクリックし、［同意します］をクリックします。

11 ［アンインストール］を選択し、［アンインストール］をクリックします。

12 この後は、画面の指示に従ってください。

目的別印刷

写真を自動色補正して印刷（オートフォトファイン!EX）

本機のプリンタードライバーには、色再現域を最大限に活用し、画像データをより好ましい色に補正して印刷するエプソン独自の機能、オートフォトファイン!EX が搭載されています。
オートフォトファイン!EX を使用すると、被写体の種類（人物、風景、夜景）などに応じて、写真の色を補正して印刷できます。カラーのデータをセピア、モノクロで印刷することもできます。印刷したいモードを選択するだけで、自動的に色を補正します。
本機能は Mac OS X v10.4 では使用できません。

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

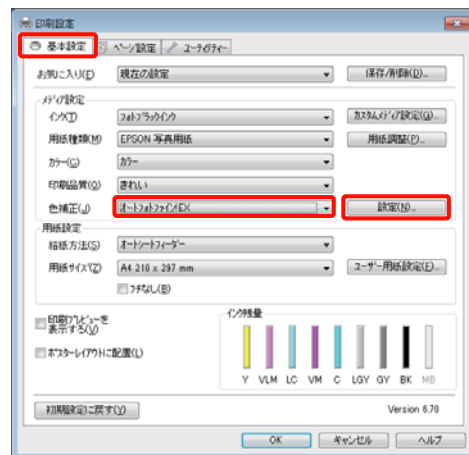
OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［色補正］から［オートフォトファイン EX!］を選択し、［設定］をクリックします。**

☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

3 ［オートフォトファイン!EX］画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X v10.6、v10.5 での設定

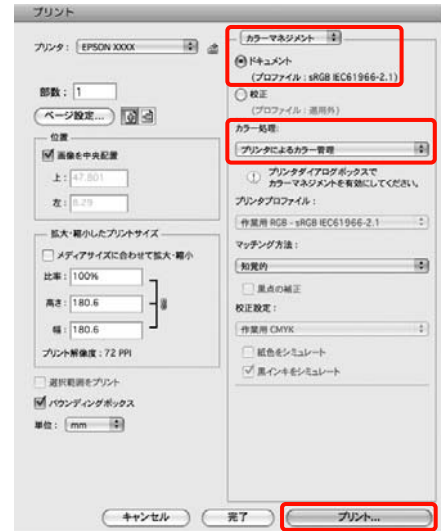
1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

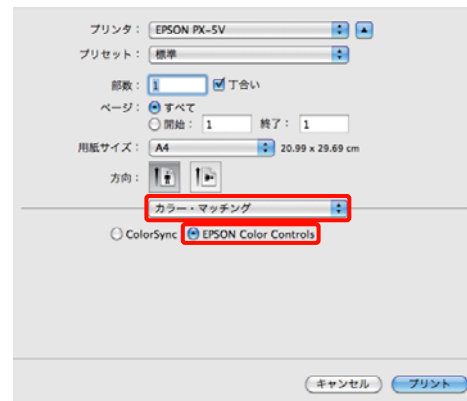
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネージメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

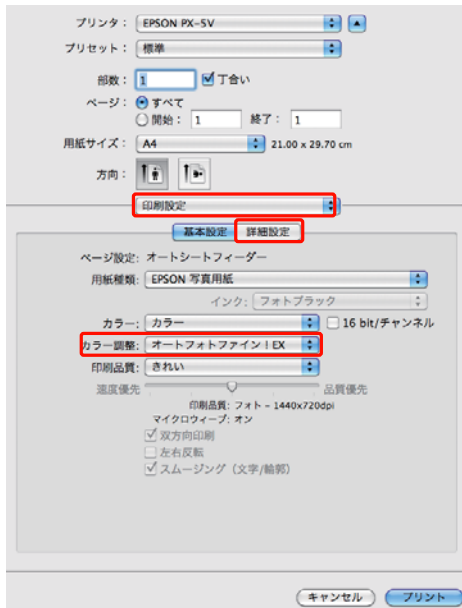
Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリント画面を表示し、一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

参考

Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降をお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと［EPSON Color Controls］が選択できません。

3 一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オートフォトファイン!EX］を選択して、［詳細設定］タブをクリックします。

4 ［詳細設定］画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

色補正して印刷

プリンタードライバーがカラースペースにマッチするように自動的に内部で色補正を行う機能です。以下の色補正方法を選択できます。

- EPSON 基準色（sRGB）
  sRGB 空間に最適化して色補正を行います。
- Adobe RGB
  Adobe RGB 空間に最適化して色補正を行います。

なお、上記色補正が選択されている状態で、［設定］をクリックすると、各色補正方法に対して、ガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスの微調整ができます。
お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないときなどに使います。

Windows での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

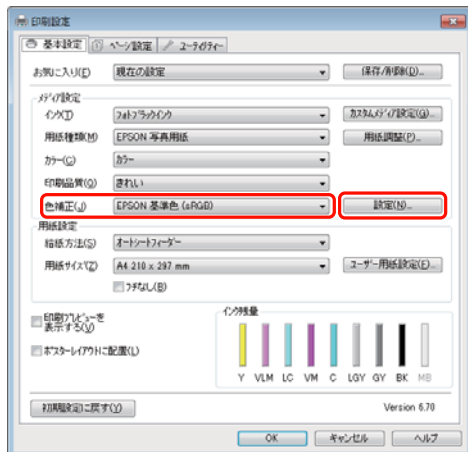
Adobe Photoshop CS4 の設定例

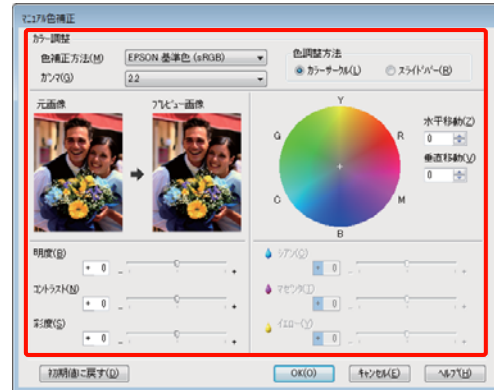
［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、色補正の方法を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

手動で調整をしたいときは、［設定］をクリックすると［マニュアル色補正］画面が表示されます。

3 手順 2 で［マニュアル色補正］画面を表示したときは、各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正値の調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、カラーバランスの微調整ができます。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Mac OS X v10.6、v10.5	プリンタによるカラー管理
Mac OS X v10.4	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

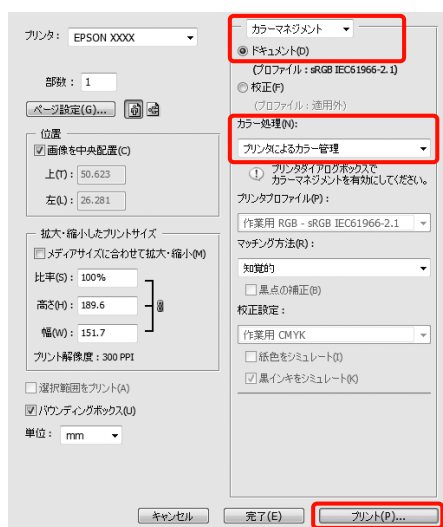
［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

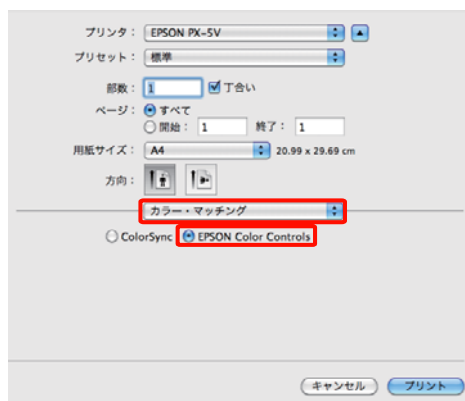
2 プリント画面を表示します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

3 **Mac OS X v10.6、v10.5 は、一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。**

Mac OS X v10.4 をお使いのときは、手順 4 に進みます。

参考

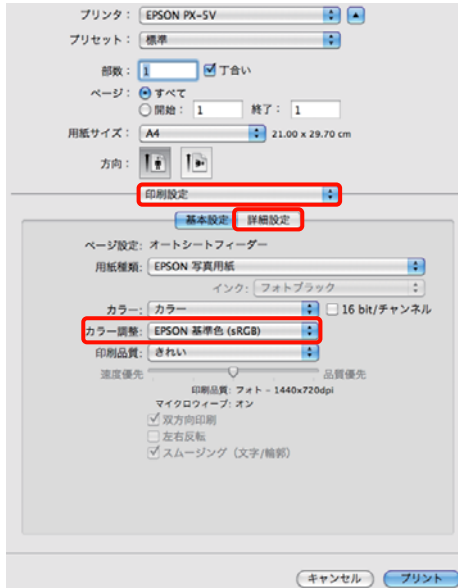
Mac OS X v10.6、v10.5 で以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと［EPSON Color Controls］が選択できません。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

4 色補正方法の［詳細設定］画面を表示します。

一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［マニュアル色補正］から［EPSON 基準色 (sRGB)］または［AdobeRGB］を選択します。さらに、手動で設定値を調整するときは［詳細設定］をクリックします。

Mac OS X v10.5 で、以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、［一般 RGB に固定］のチェックを外してください。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

上記以外のソフトウェアを使うときは、チェックを付けてください。

5 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

6 その他の設定を確認して印刷を行います。

モノクロ写真印刷

印刷時にプリンタードライバーで印刷対象の画像データをカラー調整することで階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。
画像データそのものは変更されません。
アプリケーションソフトで加工することなく、印刷時に画像データを補正できます。

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

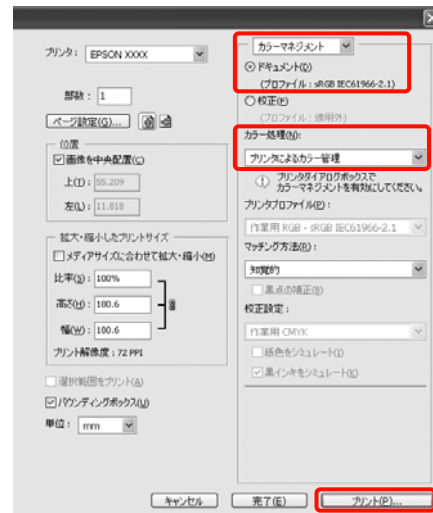
1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降 かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

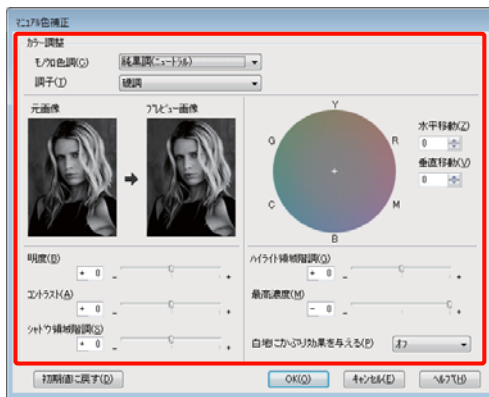
その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］または［カラーマネジメントなし］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［カラー］で［モノクロ写真］を選択します。**

☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

3 ［色補正］で［設定］をクリックします。

4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Mac OS X v10.6、v10.5	プリンタによるカラー管理
Mac OS X v10.4	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

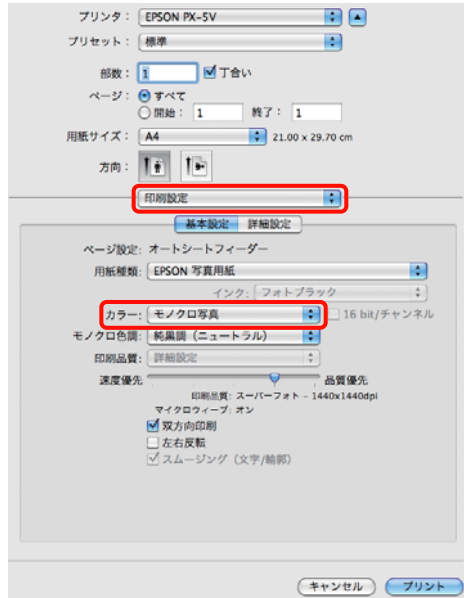
各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

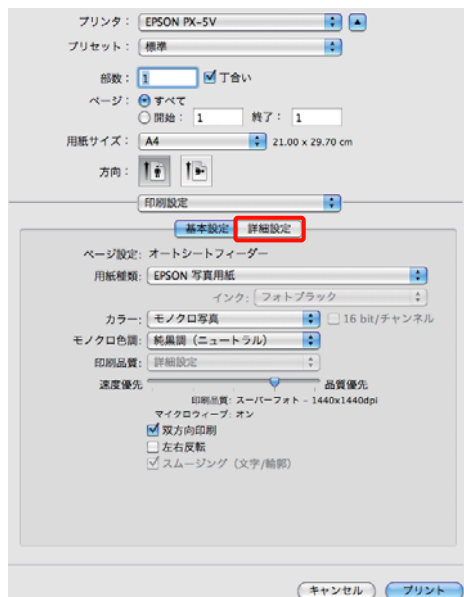
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリント画面を表示し、一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー］で［モノクロ写真］を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

Mac OS X v10.5 で、以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、［一般 RGB に固定］のチェックを外してください。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

上記以外のソフトウェアを使うときは、チェックを付けてください。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。
使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。
単票紙：四辺フチなし
ロール紙：左右フチなし
左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。
上下余白の値 ☞「印刷可能領域」31 ページ
ボード紙、CD/DVD にはフチなし印刷できません。

フチなし印刷方法の種類

フチなし印刷を行うには、自動拡大とカスタム設定（原寸維持）の 2 通りの方法があります。
単票紙の場合は、どちらかの方法を選択できます。ロール紙の場合は、自動的に以下の設定になります。

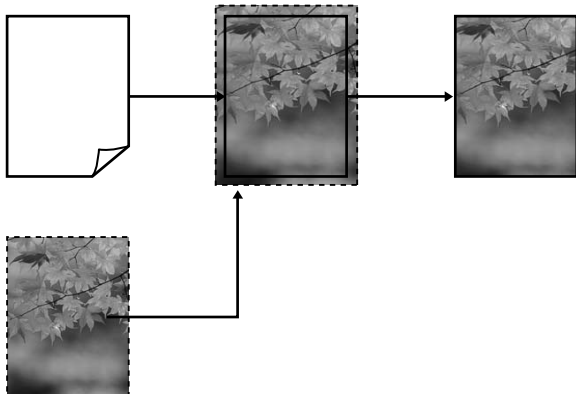
- ロール紙：自動拡大
- ロール紙（長尺）：カスタム設定（原寸維持）

自動拡大

プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。
アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

・印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。

・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。

・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

カスタム設定（原寸維持）

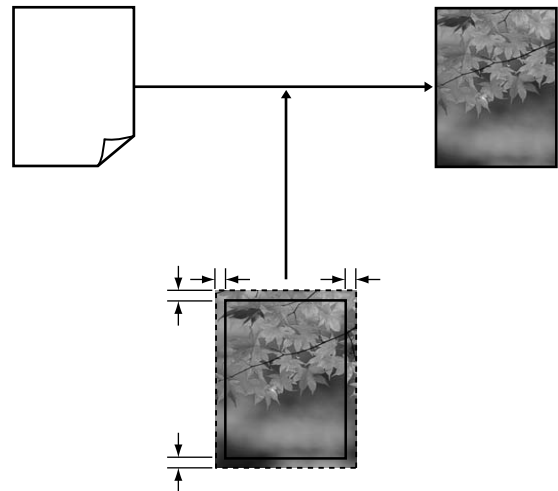
アプリケーションソフトで実際の用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。
印刷する用紙サイズにより次表の通り上下左右が広くなるようにページ設定をします。

A4 より大きい	上：+3mm 下：+4.5mm 左/右：3.5mm
A4 以下(ハガキ/L 判/KG サイズ除く)	上：+3mm 下：+4mm 左/右：2.5mm
ハガキ/L 判/KG サイズ	上：+1.3mm 下/左/右：2.5mm

・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。

・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

・ロール紙のときは、上下を広くする必要はありません。

プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。

フチなし印刷対応用紙サイズ

フチなし印刷可能な用紙サイズは以下の通りです。

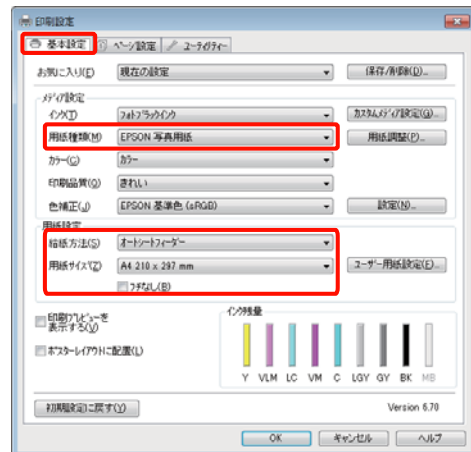
対応用紙サイズ
A4（210×297mm）
A3（297×420mm）
A3 ノビ（329×483mm）
Letter（8 1/2×11in）
ハガキ（100×148mm）
L 判（89×127mm）
KG サイズ（102×152mm）
2L 判（127×178mm）
5×8in/127×203mm
ハイビジョンサイズ（102×181mm）
六切（203×254mm）
四切（254×305mm）
11×14in/279×356mm
11×17in/279×432mm
12×12in/305×305mm
A3 ノビ幅（329mm）のロール紙

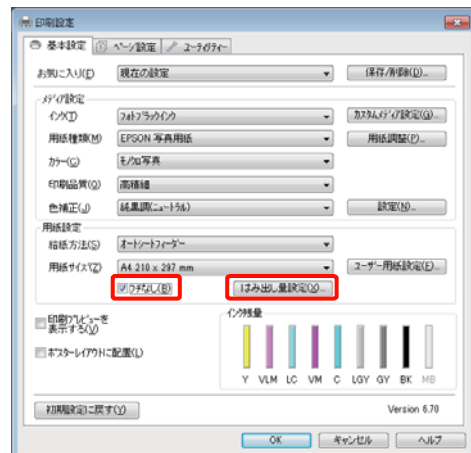
用紙の種類によっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。
☞「エプソン製専用紙一覧」104 ページ

印刷の設定手順

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［用紙種類］、［給紙方法］、［ページサイズ］または［用紙サイズ］など印刷に必要な設定を行います。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

2 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。

［給紙方法］で［ロール紙］または［ロール紙長尺モード］を選択したときは、はみ出し量は設定できません。

3 ［フチなし方法設定］を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。［自動拡大］を選択したときは、はみ出し量を以下から選択します。

標準	A4 より大きい： 上端約 3mm/ 下端約 4.5mm/ 左右約 3.5mm A4 以下（ハガキ/L 判/KG サイズ除く）： 上端約 3 mm/ 下端約 4mm/ 左右約 2.5mm ハガキ/L 判/KG サイズ： 上端約 1.3mm/下端約 2.5mm/左右約 2.5mm
少ない	標準の 1/2
より少ない	0

はみ出し量を［少ない］、［より少ない］にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

xxxx（四辺フチなし（自動拡大））

xxxx（四辺フチなし（原寸維持））

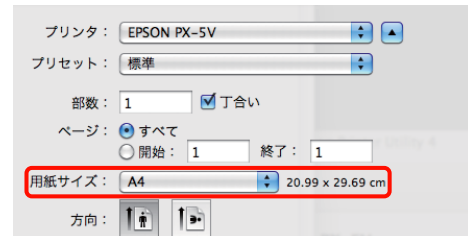
xxxx（前面（ファインアート）（フチなし、自動拡大））

xxxx（前面（ファインアート）（フチなし、原寸維持））

A3 ノビ(ロール紙(フチなし))

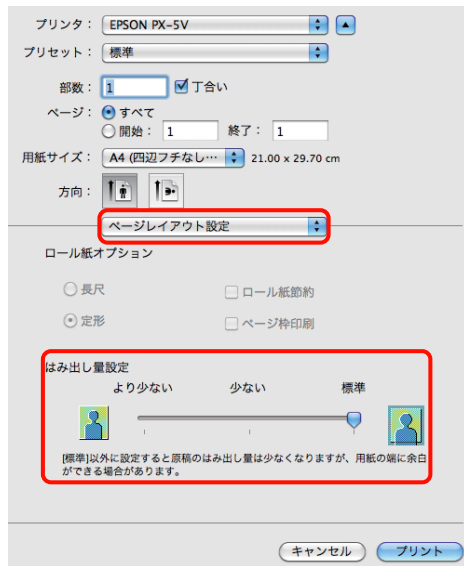
A3 ノビ(ロール紙(フチなし、長尺))

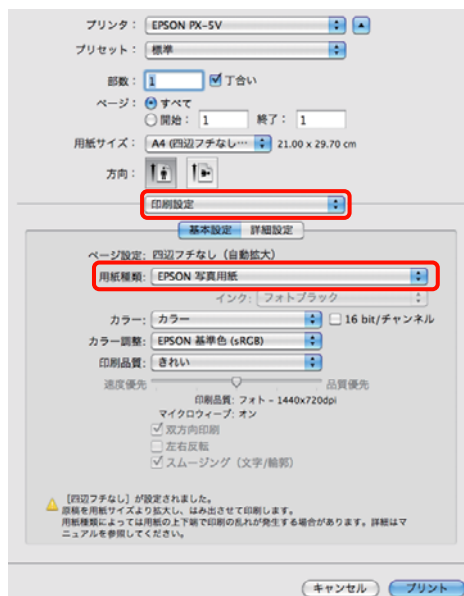
xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

2 ［用紙サイズ］で自動拡大を選択した場合は、［はみ出し量設定］画面で、はみ出し量を選択します。

一覧から［ページレイアウト設定］を選択します。はみ出し量の値は、以下の通りです。

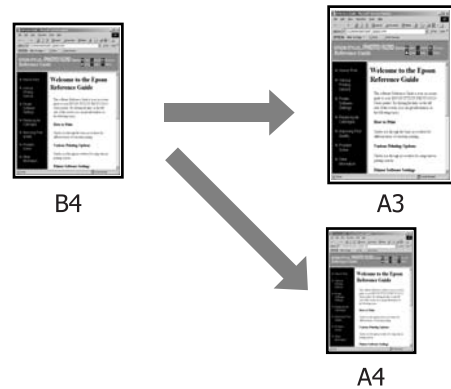
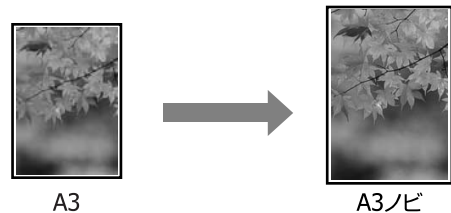
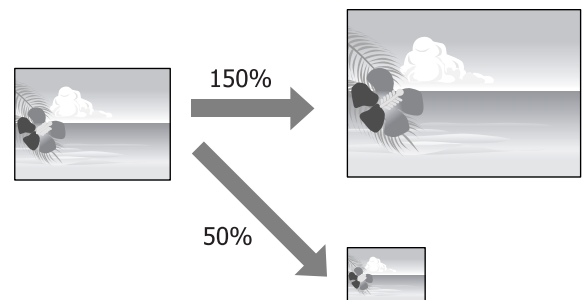
標準	A4 より大きい： 上端約 3mm/ 下端約 4.5mm/ 左右約 3.5mm A4 以下（ハガキ/L 判/KG サイズ除く）： 上端約 3 mm/ 下端約 4mm/ 左右約 2.5mm ハガキ/L 判/KG サイズ： 上端約 1.3mm/下端約 2.5mm/左右約 2.5mm
少ない	標準の 1/2
より少ない	0

［用紙サイズ］で［A3 ノビ（ロール紙（フチなし））］、[A3 ノビ（ロール紙（フチなし、長尺））］を選択したときは、はみ出し量は設定できません。

はみ出し量を［少ない］、［より少ない］にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

3 一覧から［印刷設定］を選択し、［用紙種類］を設定します。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

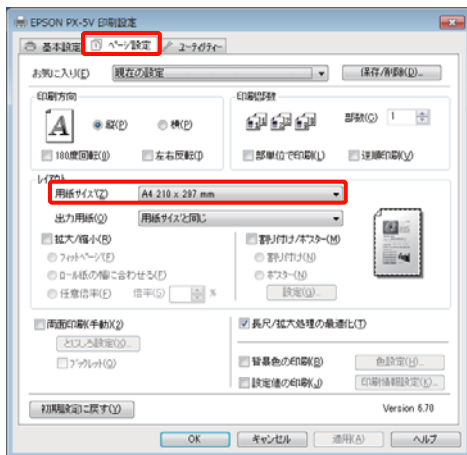
拡大/縮小印刷

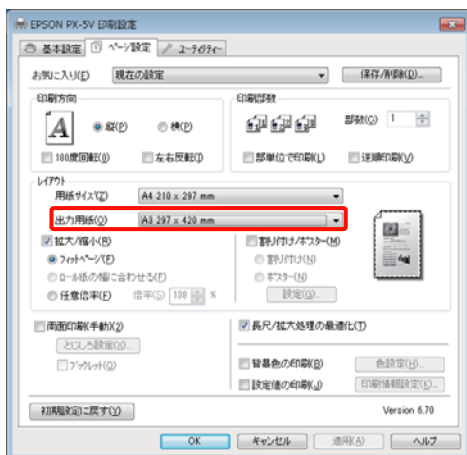
原稿を拡大または縮小して印刷します。設定方法には以下の 3 通りの方法があります。

- フィットページ印刷
  印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。

- ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）
  印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。

- 任意倍率設定
  拡大/縮小率を任意に設定して印刷します。定形外の用紙サイズのときなどに設定します。

フィットページ/用紙サイズに合わせる

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］または［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

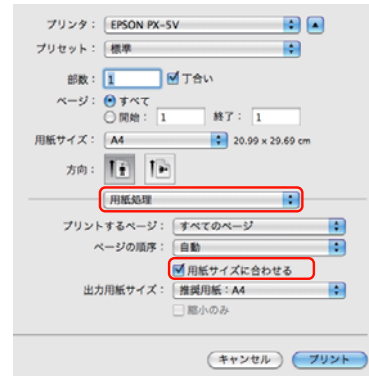
☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

2 ［出力用紙］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

［拡大/縮小］の［フィットページ］が選択されます。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から［用紙処理］を選択し、［用紙サイズに合わせる］をチェックします。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

Mac OS X v10.6、v10.5 の場合

Mac OS X v10.4 の場合

2 ［出力用紙サイズ］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

参考

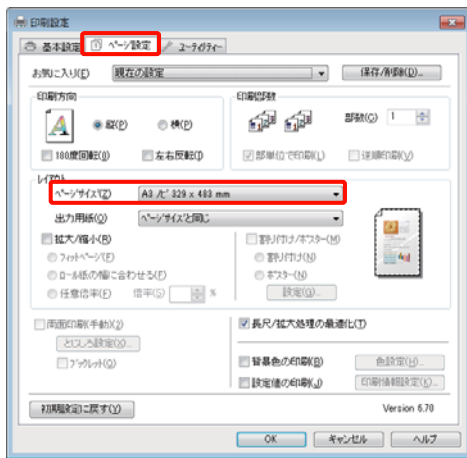
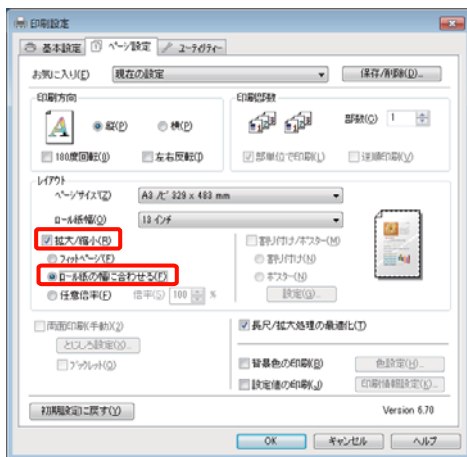
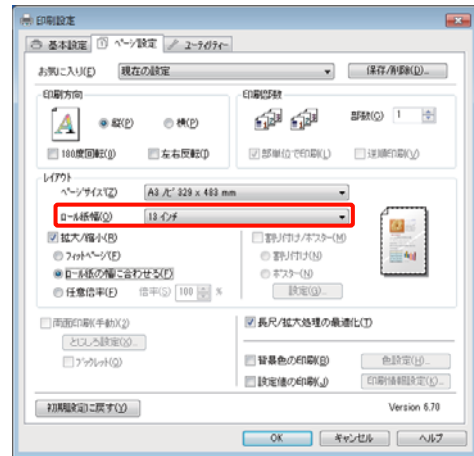
拡大印刷するときは、［縮小のみ］のチェックを外してください。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）

1. プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［給紙方法］で［ロール紙］を選択します。

   ☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

2. ［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

3. ［拡大/縮小］をチェックし、［ロール紙の幅に合わせる］をクリックします。

4. ［ロール紙幅］から本機にセットしたロール紙の幅を選択します。

5. その他の設定を確認して印刷を行います。

任意倍率設定

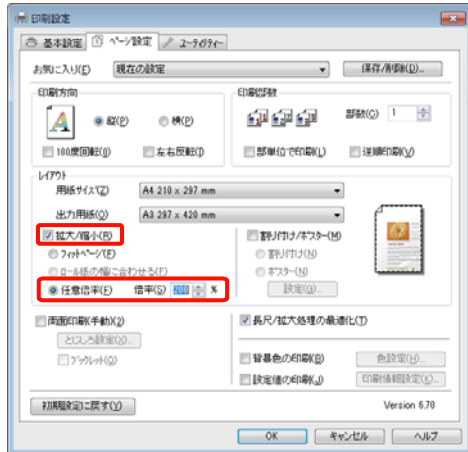
Windows での設定

1. プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］または［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

   ☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

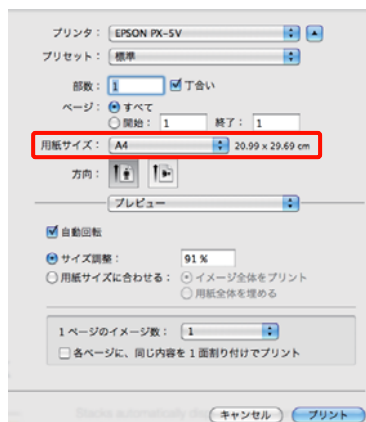
2. ［出力用紙］から本機にセットした用紙サイズを選択します。

3 ［拡大/縮小］をチェックし、［任意倍率］をクリックして［倍率］を設定します。

倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。
10～650%の間で倍率を指定できます。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

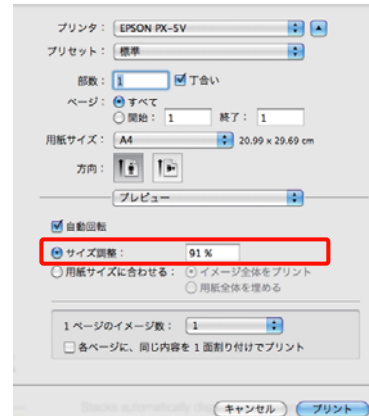
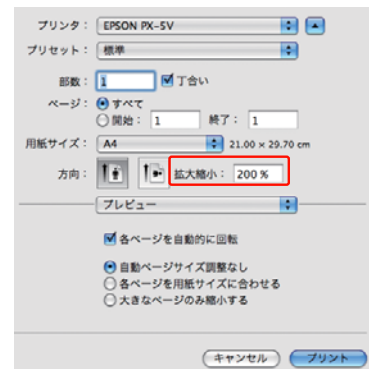
Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

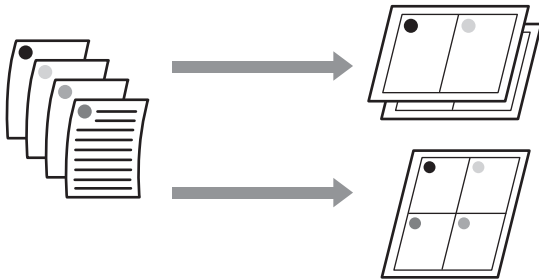
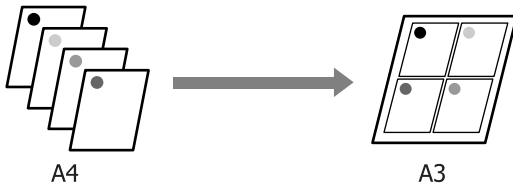
Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。
☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

2 倍率を入力します。

以下の倍率を指定できます。

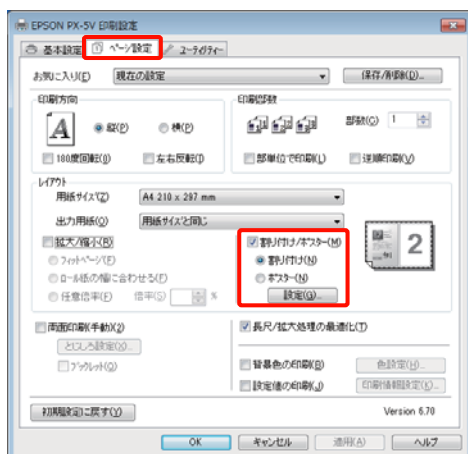
Mac OS X v10.6、v10.5：1～10000%
Mac OS X v10.4：1～400%

Mac OS X v10.6 の場合

Mac OS X v10.5、v10.4 の場合

これで、印刷倍率の設定は終了です。
この後は、通常通り印刷を行います。

割り付け印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。

- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
☞「拡大/縮小印刷」58 ページ

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［割り付け/ポスター］を選択し、［割り付け］-［設定］の順でクリックします。

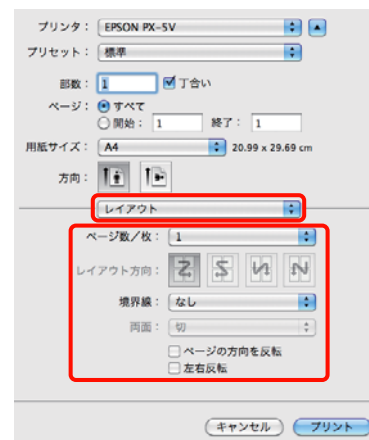
☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

2 ［割り付け順設定］画面で、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。

［枠を印刷］をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から［レイアウト］を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

［境界線］で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

2 その他の設定を確認して印刷を行います。

手動両面印刷（Windows のみ）

偶数ページ印刷終了後に用紙を裏返してセットし直し、奇数ページを印刷することによって、両面に印刷できます。

両面印刷時のご注意

両面印刷を行うときは、以下の点に注意してください。

- 両面印刷に対応した用紙を使用してください。表裏の印刷品質に差の出ないエプソン製の両面上質普通紙のご使用をお勧めします。
- 用紙の種類や印刷するデータによっては、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。
- 両面印刷機能は、オートシートフィーダーでの印刷のみ対応しています。
- 連続して両面印刷を行うと、本機の内部がインクで汚れることがあります。印刷後の用紙にローラーの汚れが付くときは、清掃を行ってください。

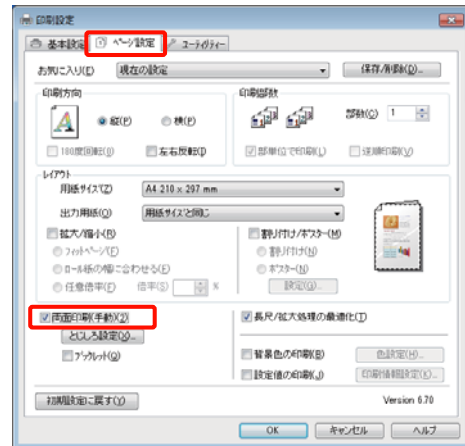
割り付け印刷と組み合わせて印刷すると、さらに用紙を節約できます。
☞「割り付け印刷」62 ページ

印刷の設定手順

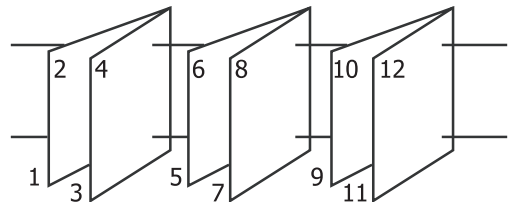
1 **オートシートフィーダーに用紙をセットします**

☞「オートシートフィーダーへのセット方法」19 ページ

2 **プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［両面印刷（手動）］をチェックします。**

［給紙方法］で［ロール紙］を選択していると［両面印刷（手動）］は選択できません。この場合は、まず［基本設定］で［給紙方法］を設定します。
☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

参考

- ［とじしろ設定］をクリックすると［とじしろ位置］と［とじしろ幅］を設定できます。お使いのアプリケーションソフトによっては設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがありますので、試し印刷をしてください。

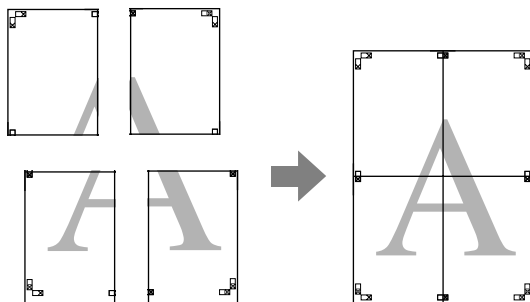
- ［ブックレット］をチェックすると、冊子に仕上がるように印刷できます。下図の例では、用紙を 2 つに折りたたんだときに内側になるページ（2、3、6、7、10、11 ページ）が先に印刷されます。

3 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

4 **奇数ページの印刷が終了して案内画面が表示されたら、画面の指示に従って用紙をセットし直し、［印刷再開］をクリックします。**

ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷する機能です。出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーを作ることができます。最大で通常の印刷時の 16 倍（縦 4 枚×横 4 枚）までの拡大印刷ができます。ポスター印刷には、以下の 2 通りの方法があります。

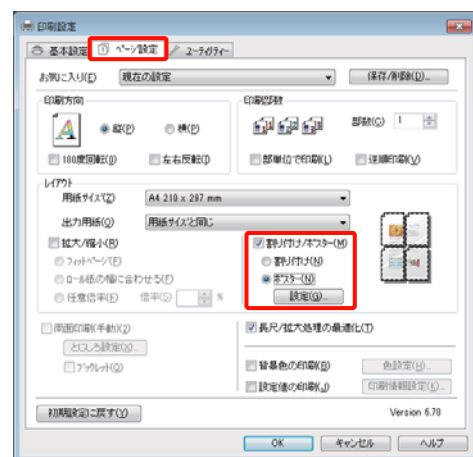
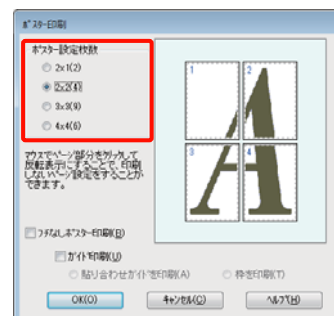
- フチなしポスター印刷
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチなし印刷をします。出力紙をそのままつなぎ合わせるだけでポスターになります。フチなし印刷するために、印刷データを用紙サイズより少し拡大し、用紙からはみ出すように印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されません。このため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。細密に貼り合わせたいときは、以下のフチありポスター印刷を行ってください。

- フチありポスター印刷
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチあり印刷をします。出力紙の余白を切り落として貼り合わせます。余白を切り落とすため、仕上がりサイズが設定した用紙サイズより少し小さくなりますが、つなぎ目の画がぴったりと合います。

印刷の設定手順

1 アプリケーションソフトで印刷用データを用意します。

画像データは、印刷時にプリンタードライバーにより自動的に拡大されます。

2 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［割り付け / ポスター］を選択し、［ポスター］-［設定］の順でクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

3 ［ポスター印刷］画面で、ポスター設定枚数を選択します。

4 フチなしポスター印刷かフチありポスター印刷かを選択し、必要に応じて印刷しないページを選択します。

フチなし選択時

［フチなしポスター印刷］にチェックを付けます。

［フチなしポスター印刷］がグレーアウトしているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。

☞「フチなし印刷対応用紙サイズ」56 ページ
☞「エプソン製専用紙一覧」104 ページ

フチあり選択時

［フチなしポスター印刷］のチェックを外します。

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて

［フチなしポスター印刷］のチェックを外してフチありを選択すると、［ガイド印刷］の項目が表示されます。

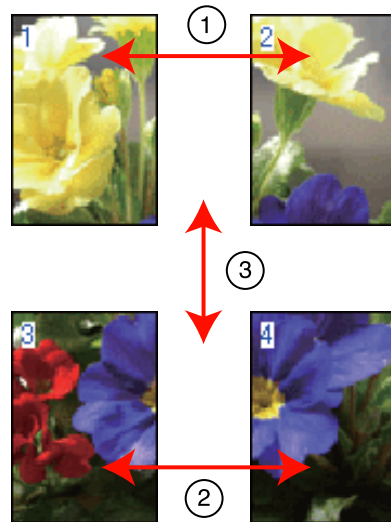
［枠を印刷］を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、［貼り合わせガイドを印刷］を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

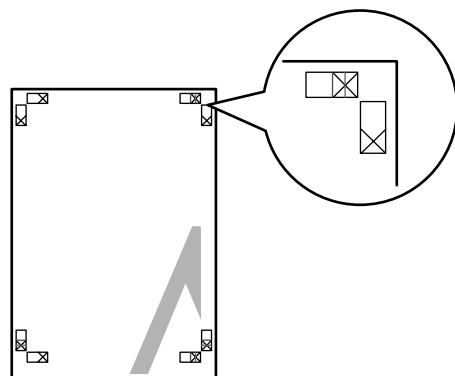
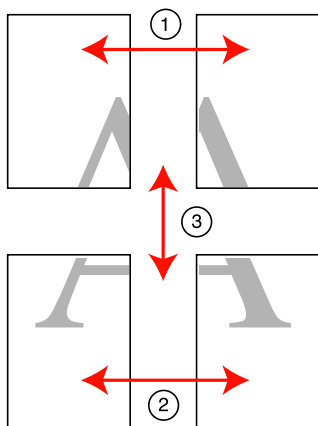
5 その他の設定を確認して印刷を行います。

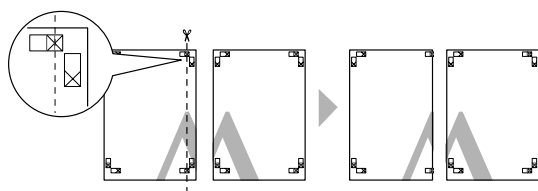
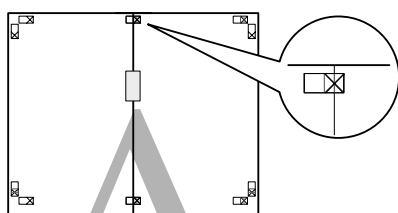
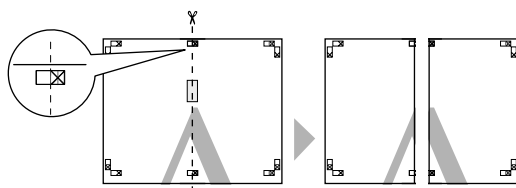
出力紙の貼り合わせ方

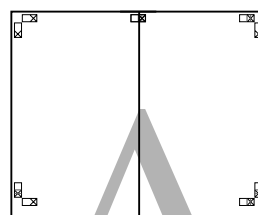
フチなしポスター印刷時の出力紙とフチありポスター印刷時の出力紙では、貼り合わせ方が異なります。

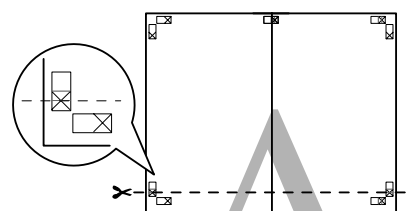
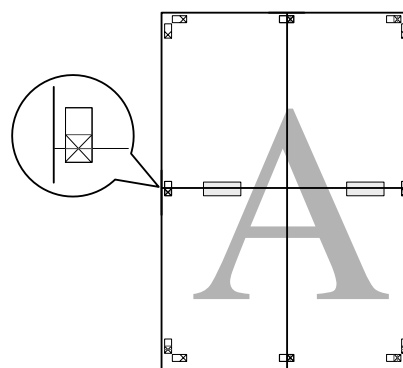
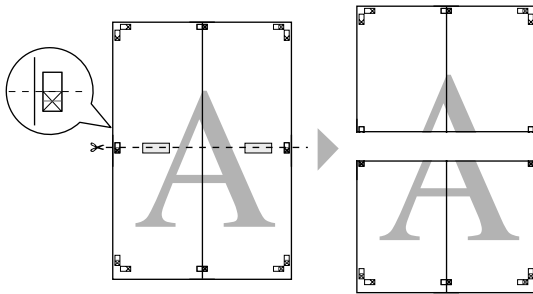
フチなしポスター印刷時

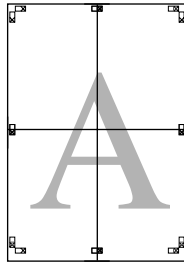
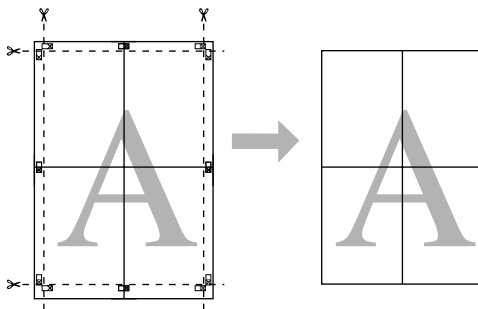
ここでは 4 枚を例につなぎ合わせ方の説明をします。図柄を確認しながら分割されたそれぞれの印刷結果を合わせ、裏から粘着テープなどを使って下図の順番でつなぎ合わせます。

フチありポスター印刷時

［貼り合わせガイドを印刷］を選択すると、下図のような貼り合わせガイドが印刷されます。貼り合わせガイドを使用して、4 枚の用紙を貼り合わせる順番を説明します。

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

以降で、4 枚を例に貼り合わせるときの手順を説明します。

1 **上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**

2 **右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**

3 **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**

4 **左右の用紙を貼り合わせます。**

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

5 **下段の 2 枚の用紙も、手順 1～4 に従って貼り合わせます。**

6 **上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**

7 **下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**

8 **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**

9 **上段と下段の用紙を貼り合わせます。**

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

10 **すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。**

ユーザー定義用紙サイズ/カスタム用紙サイズの設定

プリンタードライバーに用意されていない用紙サイズを設定して印刷できます。以降の手順で任意の用紙サイズを設定して保存すると、保存した用紙サイズをアプリケーションソフトのページ設定などから選択できるようになります。アプリケーションソフト側で、任意のサイズに設定してデータを作れるときは、印刷時にアプリケーションソフトで設定したのと同じサイズを選択できるように以降の手順で設定します。

本機で印刷できる用紙は以下をご覧ください。
☞「市販用紙」106 ページ
また、プリンタードライバーでは［ユーザー定義用紙サイズ］（Windows）/［カスタム用紙サイズ］（Mac OS X）として以下の用紙サイズを設定できます。

！重要

- 本機にセットできない用紙サイズを設定できますが、正常に印刷できません。
- アプリケーションソフトによって出力可能サイズに制限があります。

オートシートフィーダー/ロール紙*1

用紙幅	89.0～329.0mm
用紙長さ	55.0～3276.7*2mm

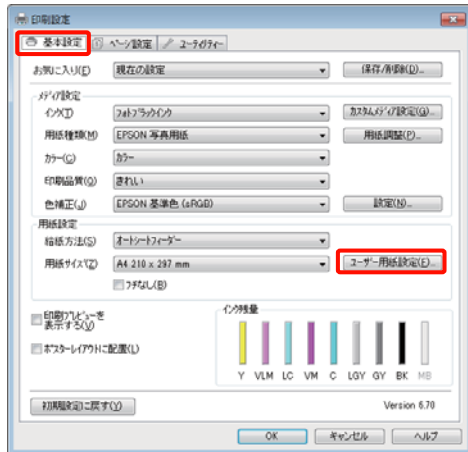
前面手差し（ボード紙）*3/前面手差し（ファインアート）

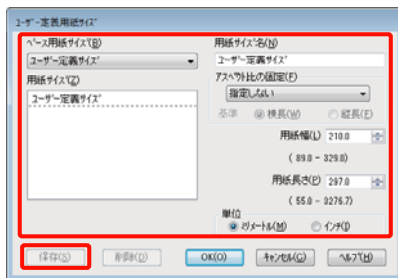
用紙幅	210.0～329.0mm
用紙長さ	279.4～3276.7*2mm

*1 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、用紙長さ以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本機にセットした用紙の長さ、コンピューターの環境などにより変わります。
*2 Mac OS X での最大用紙長さは 1117.6mm です。
*3 A3 ノビ以外の用紙サイズの上下余白は 20 mmです。

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［ユーザー用紙設定］をクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

2 ［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、使用する用紙サイズを設定し、［保存］をクリックします。

- ［用紙サイズ名］の入力可能文字数は、全角 12 文字（半角 24 文字）です。
- ［ベース用紙サイズ］で、使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅/用紙長さにその数値が表示されます。
- 縦横比が定形サイズと同じ場合は、［アスペクト比の固定］で比率が同じ定形サイズを選択し、［基準］で［横長］か［縦長］を選択すると、どちらか一方の調整だけになります。

> **参考**
> - 保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
> - 保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［削除］をクリックしてください。
> - 保存できる用紙サイズは 100 個です。

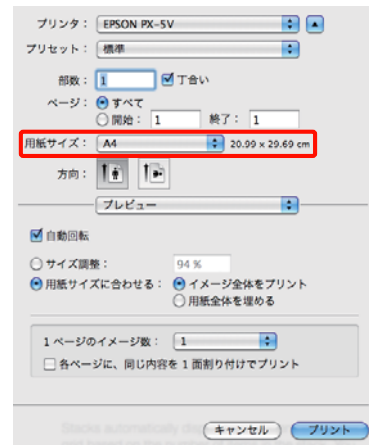
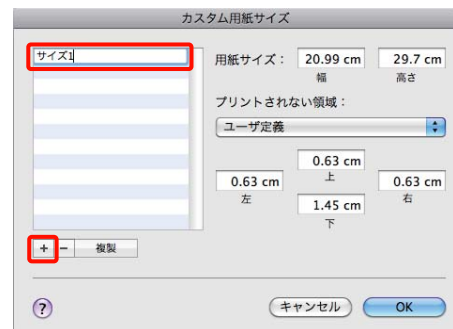
3 ［OK］をクリックします。

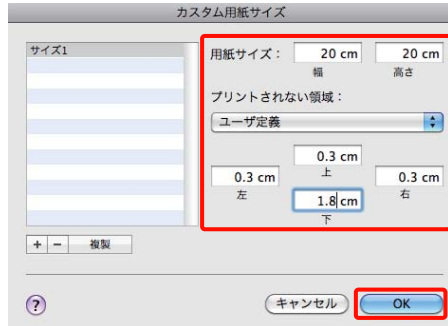
これで［基本設定］画面の［用紙サイズ］または、［ページサイズ］から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。
この後は、通常通り印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で［カスタムサイズを管理］を選択します。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

2 ［＋］をクリックし、用紙サイズ名を入力します。

3 ［用紙サイズ］の［幅］と［高さ］、余白を入力して、［OK］をクリックします。

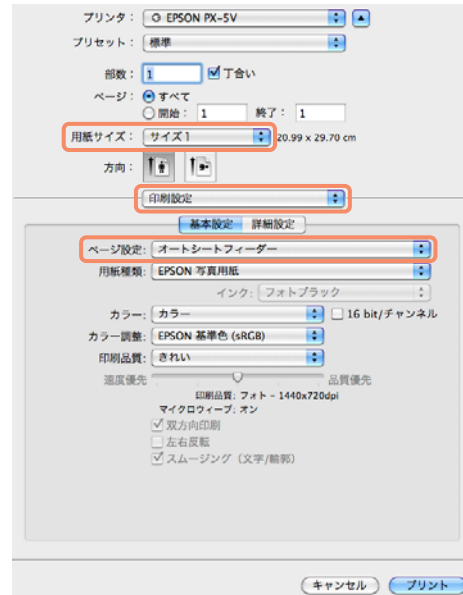
指定できるページサイズの範囲とプリンターの余白は、印刷方法に応じて設定してください。

参考

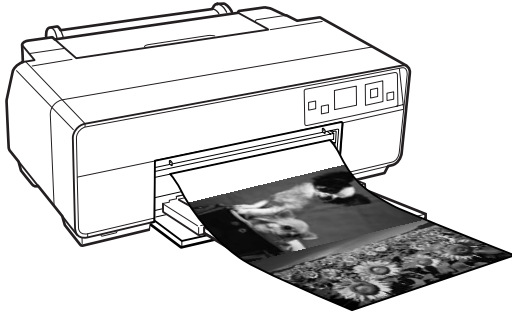
- 保存した内容を変更したいときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［複製］をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［－］をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

4 ［OK］をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。

5 ［用紙サイズ］に［カスタム用紙サイズ］で保存した用紙サイズを選択します。［印刷設定］を選択し、［ページ設定］で給紙方法を選択します。

給紙方法は設定した用紙サイズによって異なります。
この後は、通常通り印刷を行います。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

アプリケーションソフトで長尺印刷向けに印刷データの作成と設定を行うと、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などが印刷できます。

長尺印刷には、以下の 2 種類があります。

プリンタードライバーの給紙方法	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど＊
ロール紙 長尺モード	長尺印刷対応ソフト

＊ 印刷時のタテヨコ比を維持して、使用するアプリケーションソフトで作成できるサイズで印刷データを作成します。

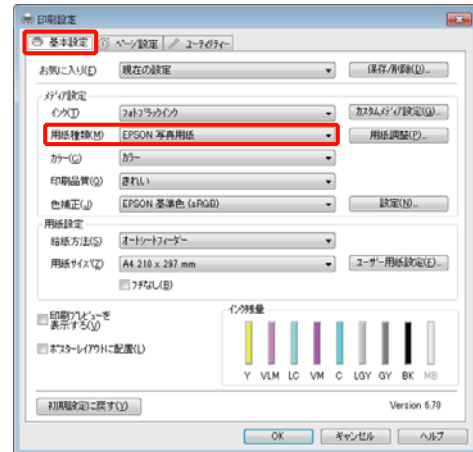
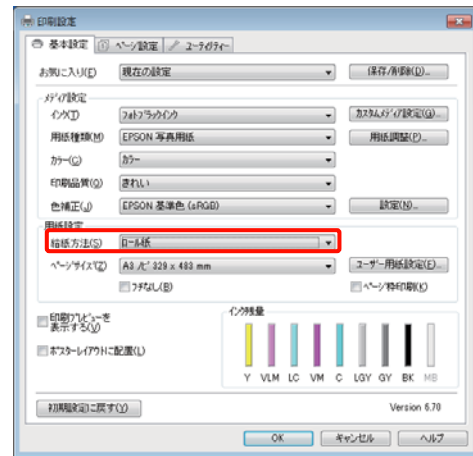
設定可能な用紙サイズは、以下の通りです。

設定可能な用紙サイズ	
用紙幅	89～329mm
用紙長さ＊	Windows：最大 3276.7mm Mac OS X：最大 1117.6mm

＊ 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、用紙長さ以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本機にセットした用紙の長さ、コンピューターの環境などにより変わります。

Windows での設定

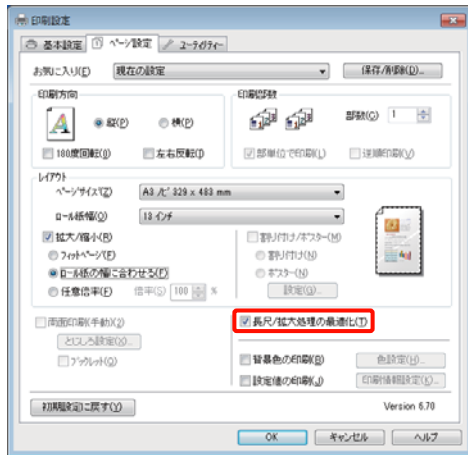
1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［用紙種類］を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

2 ［給紙方法］で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択します。

参考

- ［ロール紙 長尺モード］は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトでのみ使用できます。
- ［ロール紙 長尺モード］を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

3 必要に応じて［ユーザー用紙設定］をクリックし、印刷データに合わせた用紙サイズを設定します。

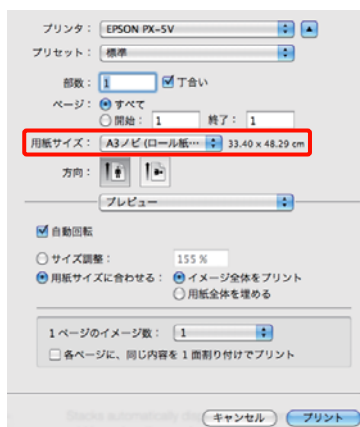
長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、［給紙方法］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［ユーザー定義サイズ］の設定は不要です。

4　［長尺/拡大処理の最適化］がチェックされていることを確認します。

5　その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1　プリント画面を表示し、［用紙サイズ］でアプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択します。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

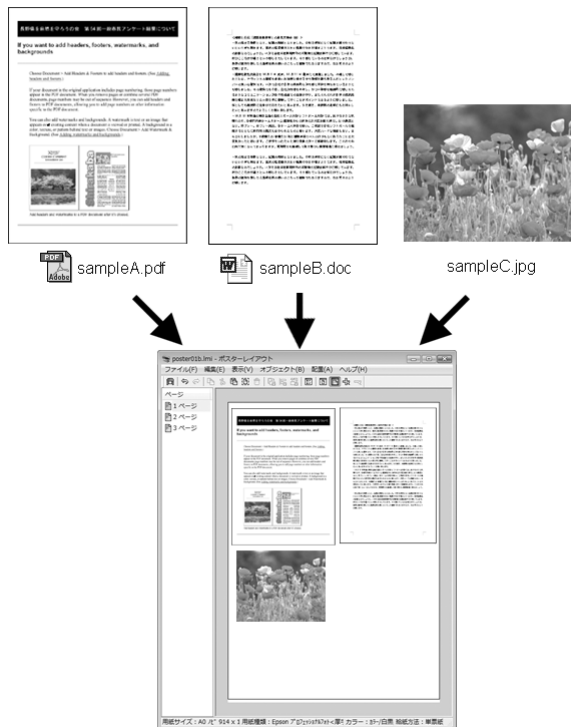
☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

［用紙サイズ］では以下を選択できます。

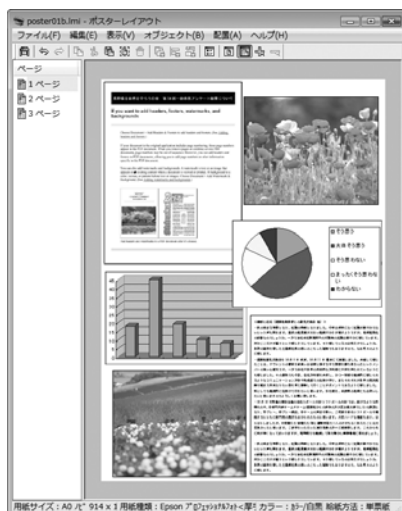
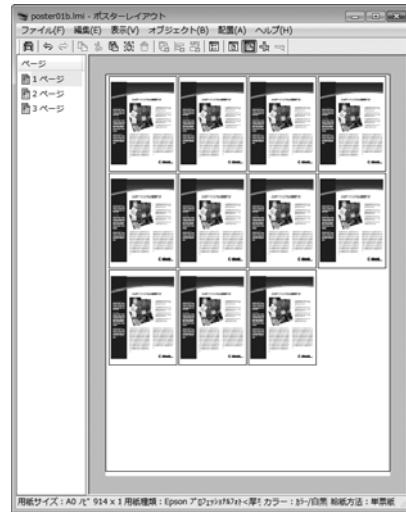
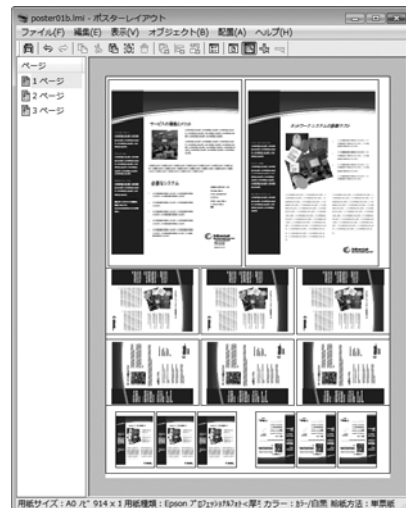
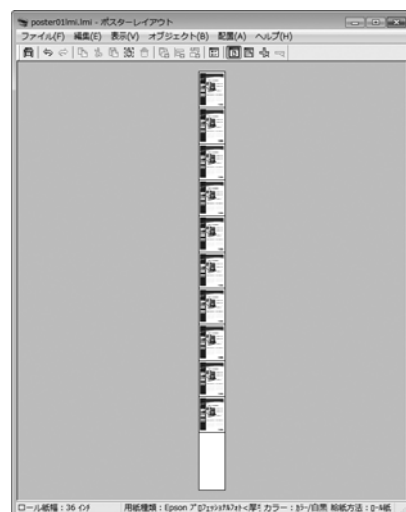
- A3 ノビ（ロール紙）
- A3 ノビ（ロール紙（フチなし、長尺））

A3 ノビ（ロール紙）を選択したときは、［ページレイアウト設定］-［ロール紙オプション］で［定型］または［長尺］を選択します。

2　その他の設定を確認して印刷を行います。

ポスターレイアウト（Windows のみ）

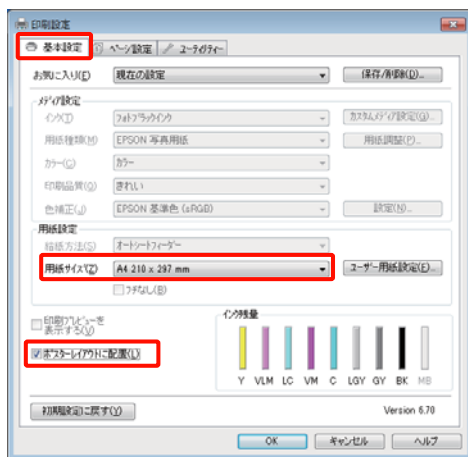
ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1 回にまとめて印刷できる機能です。
複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

レイアウト例は以下の通りです。

複数のデータをレイアウト

同じデータをレイアウト

縦横自由にレイアウト

ロール紙にレイアウト

印刷の設定手順

1 本機が接続され、印刷可能な状態になっていることを確認します。

2 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。

3 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［ポスターレイアウトに配置］を選択し、［用紙サイズ］でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

参考

［用紙サイズ］は［ポスターレイアウト］画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 7 の画面で設定します。

4 ［OK］をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、［ポスターレイアウト］画面が開きます。

データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、［ポスターレイアウト］画面の用紙上に配置されます。

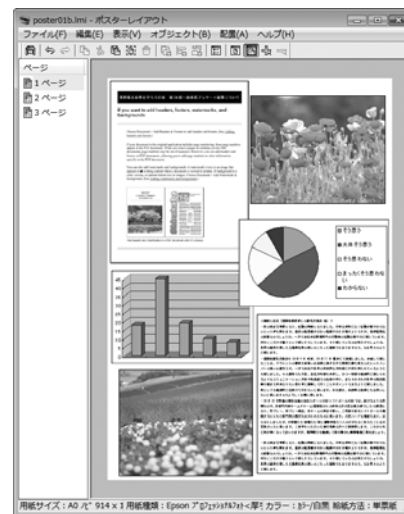
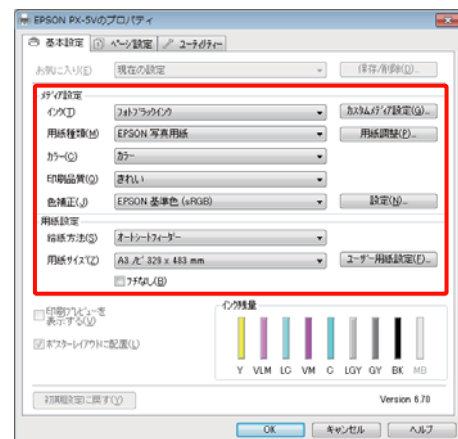
5 ［ポスターレイアウト］画面は開いたままにして、次のデータを配置するために手順 **2**〜**4** を繰り返します。

［ポスターレイアウト］画面にオブジェクトが追加されます。

6 ［ポスターレイアウト］画面でオブジェクトの配置を整えます。

［ポスターレイアウト］画面では、ドラッグすることでオブジェクトの移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンや［オブジェクト］メニューで整列、回転ができます。

オブジェクト全体のサイズや配置は、環境設定や配置設定で変更できます。

各機能の詳細は、［ポスターレイアウト］画面のヘルプをご覧ください。

7 ［ファイル］メニュー-［プロパティ］をクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。

［用紙種類］や［給紙方法］、［用紙サイズ］（ロール紙の場合は［ページサイズ］）など各項目を設定します。

8 ［ポスターレイアウト］画面で［ファイル］メニューをクリックして、［印刷］をクリックします。

印刷が始まります。

ポスターレイアウト設定の保存と呼び出し

［ポスターレイアウト］画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

1 ［ポスターレイアウト］画面で、［ファイル］メニュー -［名前をつけて保存］の順にクリックします。

2 ファイル名を入力して、保存先を選択し［保存］をクリックします。

3 ［ポスターレイアウト］画面を終了します。

呼び出し方法

1 Windows タスクバーのユーティリティー呼び出しアイコン（ ）を右クリックし、表示されたメニューで［ポスターレイアウト］をクリックします。

［ポスターレイアウト］画面が表示されます。
Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されていないとき ☞「ユーティリティータブの概要」40 ページ

2 ［ポスターレイアウト］画面で、［ファイル］メニュー -［開く］の順にクリックします。

3 ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。

デジタルカメラからの直接印刷

デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器から、USB 接続で直接印刷できます。
使用可能なファイルフォーマットは ☞「仕様一覧」109 ページ

デジタルカメラからの直接印刷時のご注意

- 使用できる用紙種類と、ブラックインク種類は下表の通りです。
  デジタルカメラと接続する前に必要に応じて、ブラックインク種類の切り替えを行ってください。

用紙種類とインク

用紙種類	ブラックインク種類
普通紙	フォトブラック マットブラック
写真用紙クリスピア＜高光沢＞ 写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞	フォトブラック
フォトマット紙	マットブラック

- オートシートフィーダー以外の給紙方法には対応していません。

印刷方法

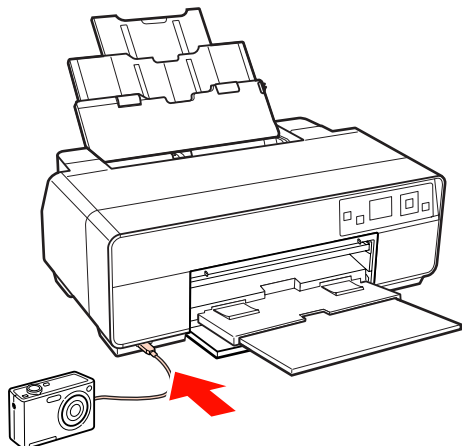
1 オートシートフィーダーに印刷用紙をセットします。

☞「オートシートフィーダーへのセット方法」19 ページ

2 印刷したい用紙に合わせて、ブラックインクの切り替えを操作パネルでおこないます。

☞「ブラックインク種類の切り替え」32 ページ

必要に応じて［プラテンギャップ設定］を［広め］にします。
☞「［セットアップ］メニューの説明」83 ページ

3 デジタルカメラの電源を入れ、**USB** ケーブルで接続します。

4 デジタルカメラで印刷する写真を選択し、印刷枚数など必要な設定をします。

- デジタルカメラのメニュー名称や操作方法などはデジタルカメラのマニュアルをご覧ください。
- デジタルカメラで設定ができないときは、以下の用紙サイズ、用紙種類が選択されます。
  用紙サイズはＬ判フチなし、用紙種類は選択されているブラックインクに対応したエプソンの専用紙が設定されます。

5 デジタルカメラから印刷を開始します。

カラーマネージメント印刷

カラーマネージメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。カラーマネージメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。

カラーマネージメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。
入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることのできない色領域が存在します。カラーマネージメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネージメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネージメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネージメントを行う必要があります。

カラーマネージメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネージメント印刷には、以下の 2 通りの方法があります。
お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。すべてのカラーマネージメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネージメント印刷結果を得たいときにも有効です。
☞「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」77 ページ

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネージメントシステムを使用して、すべてのカラーマネージメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正（Windows）/ColorSync（Mac OS X）
  カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するときに設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近付けたいときにも有効です。
  ☞「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）」78 ページ
  ☞「ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）」79 ページ
- ドライバー ICM 補正（Windows のみ）
  カラーマネージメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネージメント印刷が可能になります。
  ☞「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）」81 ページ

プロファイルの設定方法

3 種類のカラーマネージメント印刷は、カラーマネージメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正（Windows）	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正（Windows）	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync（Mac OS X）	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネージメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。
設定方法の詳細は、以下を参照してください。
☞「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）」81 ページ
☞「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）」78 ページ
☞「ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）」79 ページ
☞「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」77 ページ

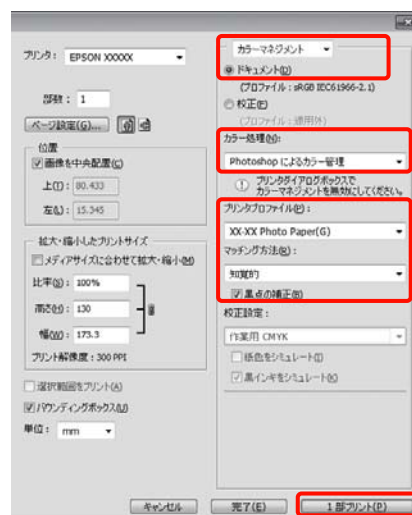
アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネージメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［Photoshop によるカラー管理］を選択し、［プリンタプロファイル］と［マッチング方法］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリンタードライバーの設定画面（**Windows**）またはプリント画面（**Mac OS X**）を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

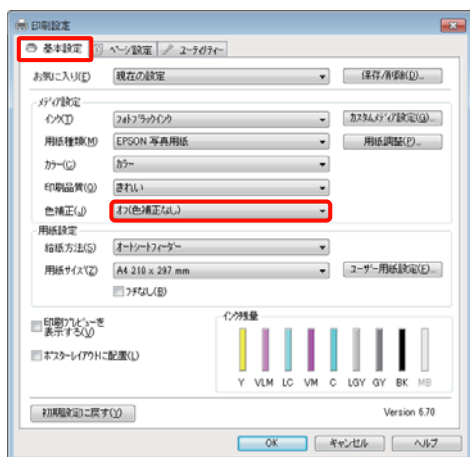
☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

Mac OS X の場合

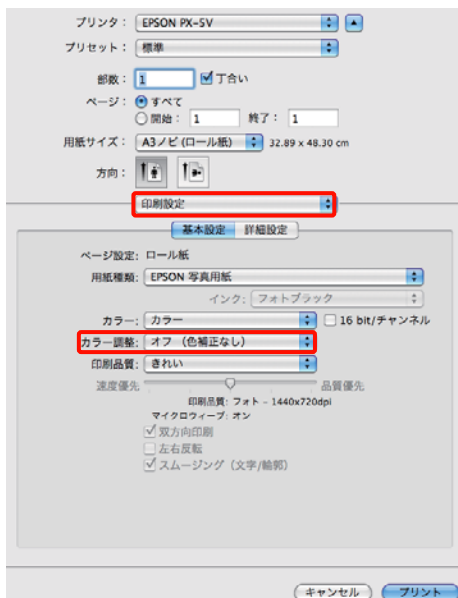
☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

3 色補正をオフに設定します。

Windows の場合

［基本設定］画面の［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［オフ（色補正なし）］を選択します。

> **参考**
>
> Windows 7/Windows Vista/Windows XP（Service Pack2 以降および.NET3.0）は、自動的に［オフ（色補正なし）］が選択されます。

Mac OS X の場合

一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

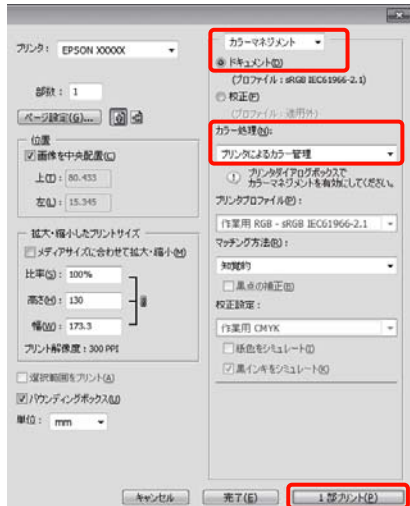
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

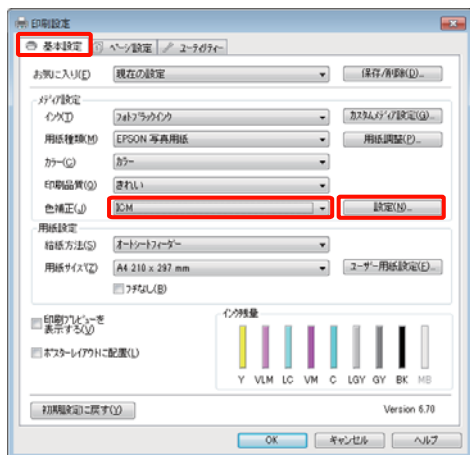
その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

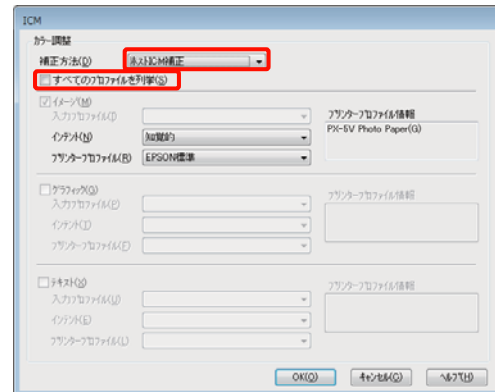
［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［ICM］を選択して［設定］をクリックします。**

☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

3 **［ホスト ICM 補正］を選択します。**

［基本設定］画面の［用紙種類］でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、［プリンタープロファイル情報］の欄に表示されます。

プロファイルを変更したいときは、下段の［すべてのプロファイルを列挙］にチェックを付けます。

4 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

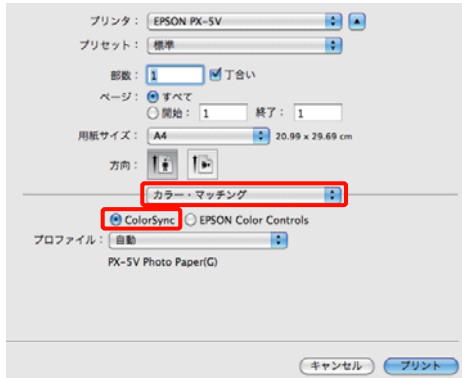
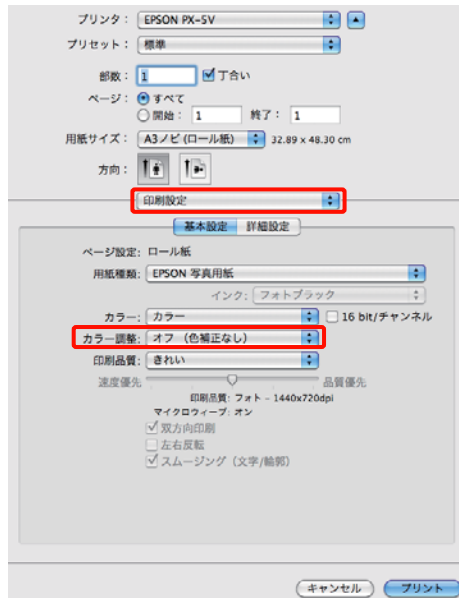
Mac OS X v10.6、v10.5 の場合

アプリケーションソフトによっては、［ColorSync］によるカラーマネージメント印刷は使用できません。

1 **アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。**

2 **プリント画面を表示します。**

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

3 一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［ColorSync］をクリックします。

4 **Mac OS X v10.5 ではさらに一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。**

Mac OS X v10.4 の場合

1 **アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。**

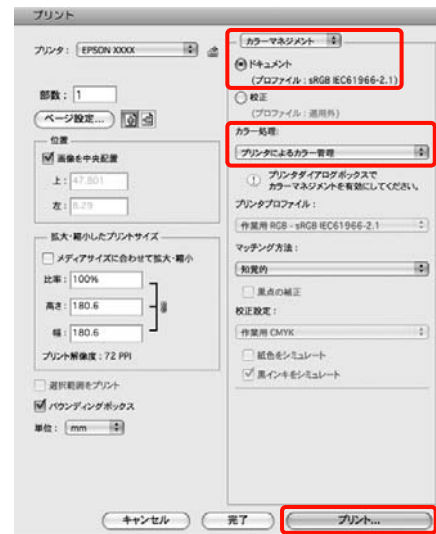
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

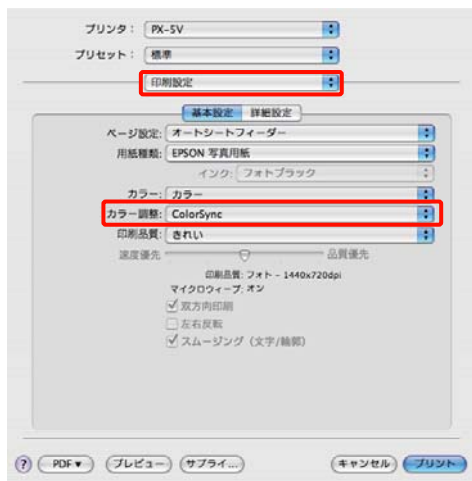
アプリケーションソフト	カラーマネージメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

> **参考**
>
> 各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリント画面を表示し、一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［ColorSync］を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」30 ページ

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネージメント処理を行います。以下の 2 種類の色補正方法があります。

- ドライバー色補正（簡易）
  プロファイルとインテントの指定は画像データ全体で 1 種類を指定して処理します。
- ドライバー色補正（詳細）
  プリンタードライバーが画像データを［イメージ］、［グラフィック］、［テキスト］の 3 種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとインテントを指定して処理します。

カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

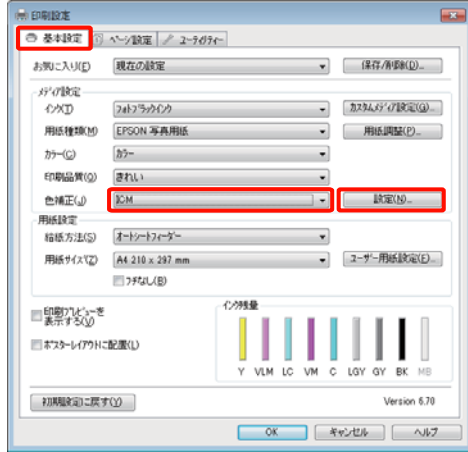
OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP （Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

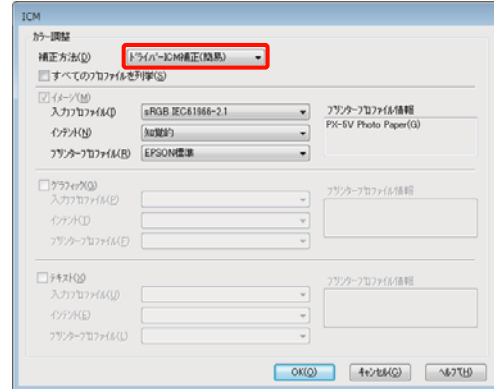
各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

1. **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［ICM］を選択して［設定］をクリックします。**

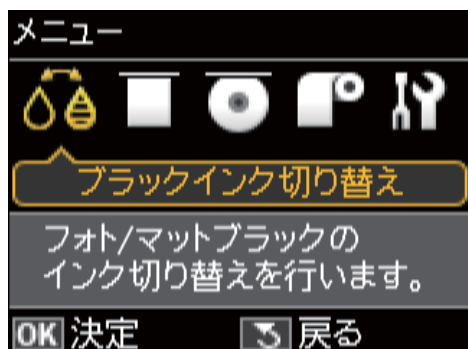
☞「基本的な印刷方法（Windows）」28 ページ

2. **［ICM］画面の［補正方法］で［ドライバー ICM 補正（簡易）］または［ドライバー ICM 補正（詳細）］を選択します。**

［ドライバー ICM 補正（詳細）］を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。

3. **その他の設定を確認して印刷を行います。**

操作パネルの使い方

メニューの説明

操作パネルに［印刷可能］が表示されていることを確認し、【OK】ボタンを押してメニューを表示させます。メニューは、以下の 5 種類です。

- ［ブラックインク切り替え］メニュー
  使用するブラックインク種類の切り替えをします。
  ☞「ブラックインク種類の切り替え」32 ページ
  ☞「使用可能な用紙」104 ページ
- ［厚手用紙のセット］メニュー
  ファインアート紙、ボード紙のセット手順を、画面で確認しながら進めることができます。
- ［CD/DVD のセット］メニュー
  CD/DVD のセット手順を、画面で確認しながら進めることができます。
- ［ロール紙のセット］メニュー
  ロール紙のセット手順を、画面で確認しながら進めることができます。
- ［セットアップ］メニュー
  プリンターのメンテナンスや各種設定の変更ができます。
  ☞「［セットアップ］メニューの説明」83 ページ

［セットアップ］メニューの説明

操作手順

1. 【OK】ボタンを押して、メニューを表示させます。

2. 【◀】か【▶】ボタンで［セットアップ］を選択します。

3. 【▲】か【▼】ボタンで項目を選択します。

4. 【OK】ボタンで決定または実行します。

   さらに選択項目があるときは手順 2〜手順 3 を繰り返します。

設定項目

［セットアップ］メニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。
は購入時の設定です。

プリンターのお手入れ

設定項目	設定値	説明
ノズルチェック	-	プリントヘッドのノズル目詰まり状態を確認する機能です。 「ノズルの目詰まりチェック」86 ページ
ヘッドクリーニング	-	印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。
クリーニングシート通紙	-	クリーニングシートまたは普通紙を通紙（給排紙）して、プリンター内部の清掃をします。 「プリンター内部の清掃」91 ページ

プリンターの基本設定

設定項目	設定値	説明
ブラックインク切り替え設定	標準	［インク節約］を設定すると、ブラックインク切り替え実行時のインクの消費量が節約できます。ただし、切り替え直後はブラックインクを使った印刷部分に光沢ムラが発生することがあります。 ブラックインク種類の切り替え直後から十分な印刷品質を得るためには、［標準］を選択してください。
	インク節約	
斜行エラー検出	オン	本設定は、ファインアート紙、ボード紙使用時に限り有効です。 ［オン］にすると、用紙が斜めに給紙されたときに、操作パネルにエラーを表示します。 斜めに給紙されると、用紙詰まりの原因となりますので、通常は［オン］で使用することをお勧めします。
	オフ	
プラテンギャップ設定	標準	本設定は、PictBridge 対応機器からの印刷に限り有効です。 プラテンギャップ（プリントヘッドと用紙の間隔）を選択します。 通常は、［標準］のまま使用します。印刷結果がこすれて汚れるときは、［広め］に変更します。 本設定は、プリンターの電源を切ると解除され、次回電源を入れたときは購入時の設定で動作します。
	広め	
電源オフタイマー	無効	スリープモードに移行してから設定した時間が経過すると自動的にプリンターの電源が切れます。
	4 時間後	
	8 時間後	
言語選択/Language	日本語	操作パネルの画面の表示言語を選択します。
	English	

ネットワーク設定

設定項目	設定値	説明
無線 LAN 設定	シンプル設定ウィザード	無線 LAN の接続設定をします。 無線 LAN を使用するときは、WEP または WPA などのセキュリティーを設定してください。セキュリティー保護されていないネットワークでは、不特定の第三者の無線傍受などにより、お客様のデータが漏洩するおそれがあります。 ［無線 LAN を無効にする］を選択すると、有線 LAN で使用できます。 設定方法の詳細は以下をご覧ください。 ☞『ネットワークガイド』（PDF）
	プッシュボタン自動設定（AOSS/WPS）	
	PIN コード自動設定(WPS)	
	無線 LAN を無効にする	
ネットワーク基本設定	プリンター名設定	ネットワーク接続に必要なプリンター名・TCP/IP の設定をします。 ☞『ネットワークガイド』（PDF）
	TCP/IP 設定	
ネットワーク接続診断	-	ネットワークの接続状態を診断します。 また、診断結果を印刷すると、詳細な情報を確認できます。印刷した診断結果の見方は以下をご覧ください。 ☞『ネットワークガイド』（PDF）
ネットワーク情報確認	プリンター名、接続状態、電波状態、TCP/IP 設定方法…	ネットワークの設定と接続状態を確認できます。 また、ステータスシートを印刷すると、詳細な情報を確認できます。

初期設定に戻す

設定項目	設定値	説明
ネットワーク設定	-	ネットワーク設定を購入時の設定に戻します。
ネットワーク設定以外	-	ネットワーク設定以外の操作パネルの設定を購入時の設定に戻します。
すべての設定	-	すべての設定を購入時の設定に戻します。

メンテナンス

プリントヘッドの調整

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドの調整が必要です。本機には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。
印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

ノズルの目詰まりチェック

プリントヘッドのノズルに目詰まりがあるかどうかを確認する機能です。ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、変な色で印刷されたりします。ノズルが目詰まりしていたら、ヘッドクリーニングを実行してください。
☞「ノズルの目詰まりチェック」86 ページ

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。
☞「ヘッドクリーニング」87 ページ

プリントヘッド位置の調整（ギャップ調整）

印刷結果に粒状感が出るときや、ピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを補正する機能です。
☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」87 ページ

ノズルの目詰まりチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷します。印刷されたパターンを目視で確認して、かすれたり、すき間が空いたりしていれば、ヘッドクリーニングを実行してください。

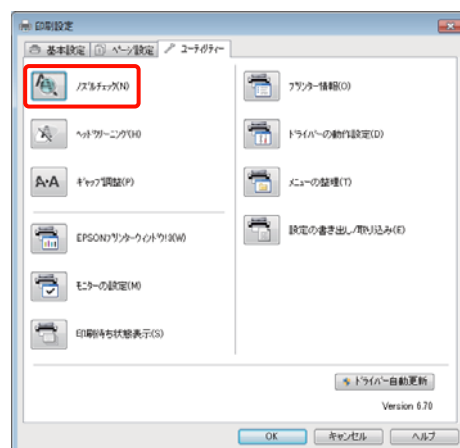
コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。
Mac OS X では、［Epson Printer Utility 4］を使用します。
☞「Epson Printer Utility 4 の機能」43 ページ

1. **A4 サイズの普通紙をオートシートフィーダーにセットします。**

   ☞「オートシートフィーダーへのセット方法」19 ページ

2. **プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）-［ユーティリティー］タブで［ノズルチェック］をクリックします。**

   以降は、画面の説明に従ってください。

本機から行う

1. **【OK】ボタンを押して、メニューを表示させます。**

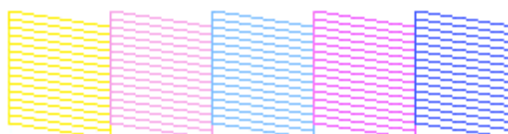
2. **［セットアップ］-［プリンターのお手入れ］-［ノズルチェック］の順に選択します。**

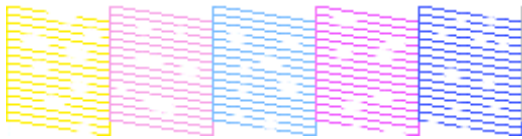
3. **A4 サイズの普通紙をオートシートフィーダーにセットし、【OK】ボタンを押します。**

   ☞「オートシートフィーダーへのセット方法」19 ページ

4. **印刷結果を確認します。**

   以下を参考に、印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

目詰まりしていないときの例

ノズルチェックパターンが欠けていません。

目詰まりしているときの例

ノズルチェックパターンが欠けているときは、続いてヘッドクリーニングをしてください。

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングのご注意

ヘッドクリーニングを行う際は、以下の点にご留意ください。

- ヘッドクリーニングは、文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は必要ありません。
- ヘッドクリーニングを行ったときは、すべてのインクカートリッジのインクが消費されます。モノクロ印刷などでブラック系のインクのみを使用しているときも、カラーインクを消費します。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 4 回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、本製品の電源を切って 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解することがあります。
  それでも改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソン修理窓口へ修理をご依頼ください。

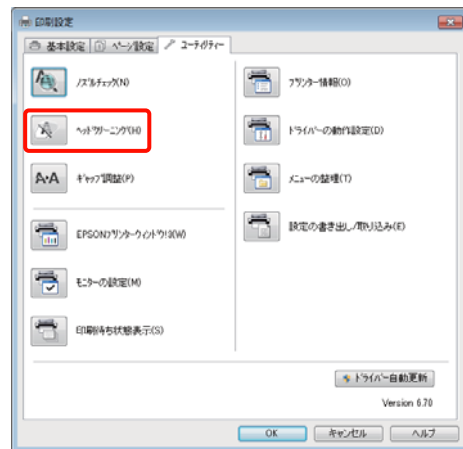
ヘッドクリーニングの方法

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、［Epson Printer Utility 4］を使用します。

☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」43 ページ

1 プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）-［ユーティリティー］タブで［ヘッドクリーニング］をクリックします。

2 以降は、画面の説明に従ってください。ヘッドクリーニングは最長で約 6 分半かかります。

本機から行う

1 【OK】ボタンを押して、メニューを表示させます。

☞「［セットアップ］メニューの説明」83 ページ

2 ［セットアップ］-［プリンターのお手入れ］-［ヘッドクリーニング］の順に選択します。

以降は、操作パネルの画面の説明に従ってください。

印刷のズレ調整（ギャップ調整）

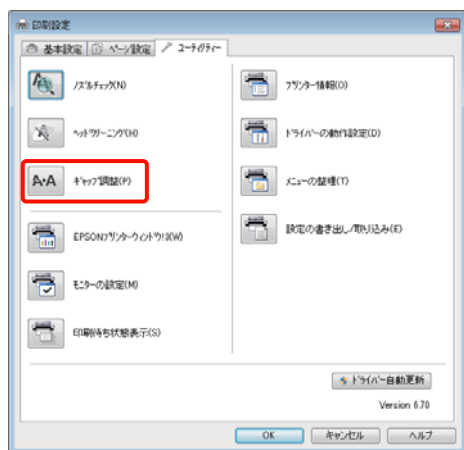
プリントヘッドと用紙の間には、わずかな距離があるため、温度や湿度、プリントヘッドの移動による慣性力、プリントヘッドの移動方向の違い（右から左と左から右）などによって、各インクの着弾位置が合わなくなることがあります。その結果、粒状感やピントのずれが生じたような印刷結果になることがあります。このようなときはギャップ調整を行い、印刷時のプリントヘッドのズレを調整します。

本機能はコンピューターから実行します。

1 **A4 サイズの EPSON スーパーファイン紙をオートシートフィーダーに複数枚セットします。**

☞「オートシートフィーダーへのセット方法」19 ページ

2 **プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）-［ユーティリティー］画面で［ギャップ調整］をクリックします。**

以降は、画面の説明に従ってください。

インクカートリッジの交換

インクカートリッジの型番

インクの色	型番
イエロー（Y）	ICY64
ビビッドライトマゼンタ（VLM）	ICVLM64
ライトシアン（LC）	ICLC64
ビビッドマゼンタ（VM）	ICVM64
シアン（C）	ICC64
ライトグレー（LGY）	ICLGY64
グレー（GY）	ICGY64
フォトブラック（BK）	ICBK64
マットブラック（MB）	ICMB64

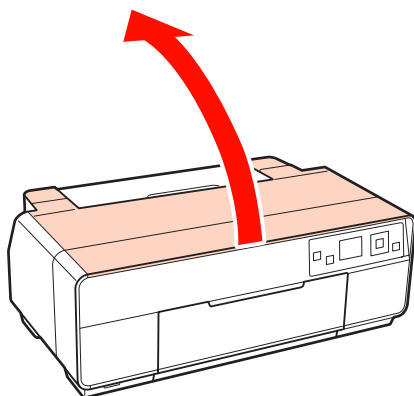
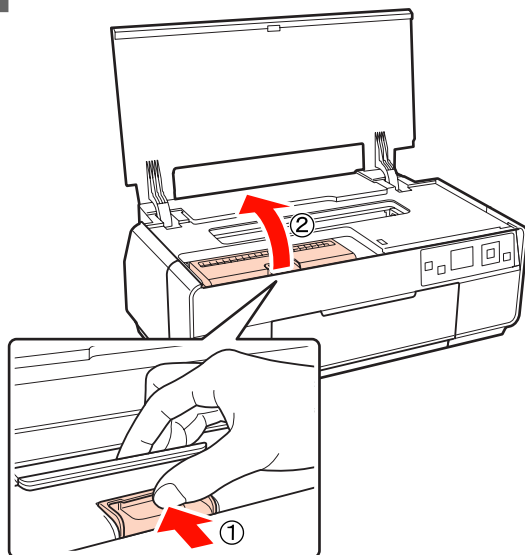
交換方法

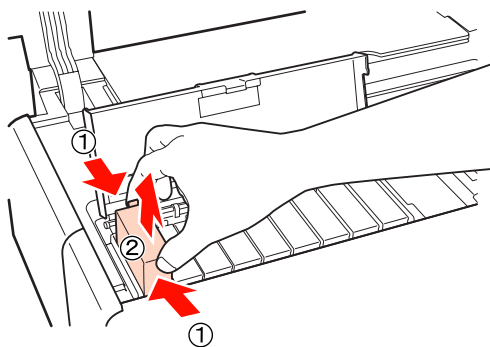
セットされているインクカートリッジのうち、1 色でもインクが使用できなくなると印刷はできません。インクの残量警告が示されたら、できるだけ早くインクカートリッジの交換をお勧めします。
印刷途中でインクが切れたときは、そのインクカートリッジを交換すれば印刷は続行されます。ただし、途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。
本機で使用できるインクカートリッジ ☞「インクカートリッジの型番」88 ページ
以降の作業はイエローを例にして説明します。インクカートリッジは全色、同様の手順で交換できます。

！重 要

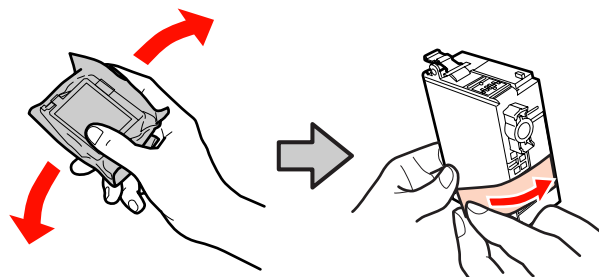
- プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 操作部分（ピンクで示した部分）以外には、手を触れないでください。

1 **本機の電源が入っていることを確認します。**

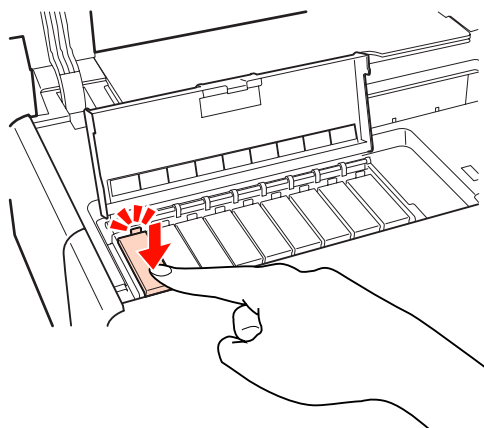
2 **プリンターカバーを開けます。**

3 **カートリッジカバーを開けます。**

4 **交換するインクカートリッジを取り外します。**

フックをつまみ、真上に取り外してください。
外れないときは、強く引き抜いてください。

> **!重要**
>
> 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

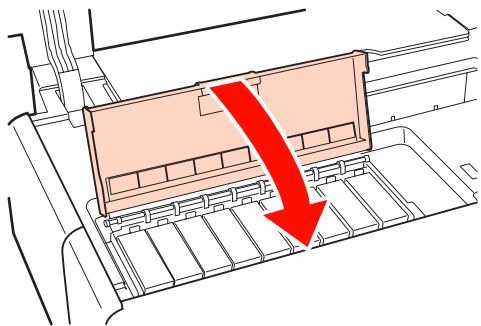
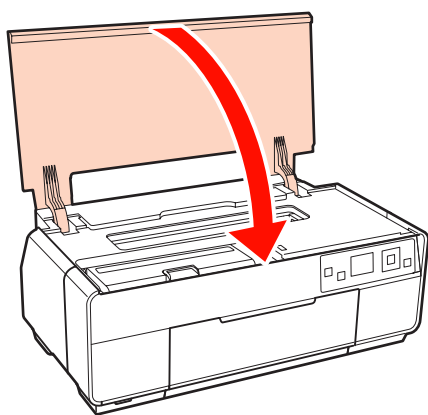
5 **新しいインクカートリッジを図のように持って4～5 回振った後、袋から取り出し黄色いフィルムをはがします。**

インクカートリッジを振ると、内部でカチカチ音がすることがあります。

> **!重要**
>
> インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

6 **新しいインクカートリッジをセットします。**

カチッと音がするまで押し込んでください。

別の色のインクカートリッジも交換するときは、手順 4～6 を行います。

> **!重要**
>
> インクカートリッジは、全色装着してください。全色装着していないと印刷できません。

7 カートリッジカバーを閉じます。

8 プリンターカバーを閉じます。

使用済みインクカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

回収

使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

ベルマーク運動

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。
使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/recycle/

廃棄

一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

プリンター内部の清掃

> ⚠警告
> 異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
> 感電・火災のおそれがあります。
> すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

以下の用紙を通紙（給排紙）してローラーのクリーニングをします。

普通紙

印刷結果がこすれたり汚れたりするときは、ローラーに汚れが付いた可能性があります。普通紙を通紙（給排紙）してローラーの汚れをふき取ります。

クリーニングシート

給紙がうまくできない場合、お使いのエプソン製専用紙にクリーニングシートが付属されているときは、クリーニングシートを通紙（給排紙）して給紙ローラーをクリーニングします。
クリーニングシートの詳細は用紙に付属のマニュアルをご覧ください。
また、別売の「商品名：PX/PM クリーニングシート」もあります。

1. **プリンターの電源を入れます。**

2. **A3 または A3 ノビの普通紙、またはクリーニングシートをオートシートフィーダーにセットします。**

   普通紙のとき：A3 または A3 ノビより小さい普通紙では、用紙サイズの範囲のみクリーニングされます。
   クリーニングシートのとき：クリーニングシートに貼付されている保護シートをはがした後、オートシートフィーダーにセットしてください。保護シートの下は粘着テープになっています。手で触れたり、他のものに付けたりしないようにご注意ください。

3. **操作パネルのメニューで［セットアップ］-［プリンターのお手入れ］-［クリーニングシート通紙］の順に選択します。**

   ☞「［セットアップ］メニューの説明」83 ページ
   以降は、操作パネルの画面の説明に従って進めてください。

普通紙のとき：用紙にインクの汚れがつかなくなるまで、通紙（給排紙）を繰り返します。
クリーニングシートのとき：通紙（給排紙）を 3 回繰り返します。

困ったときは

メッセージが表示されたとき

操作パネルの画面に以下のメッセージが表示された際は、対処方法を確認し必要な処置をしてください。

<table>
<tr><th>メッセージ</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。
詳しくは、マニュアルをご覧ください。</td><td>プリンターの電源を入れ直してください。
それでもエラーが消えないときは、電源を切り、プリンターカバーを開け、内部に異物（用紙など）が入っていないか確認してください。
異物が入っていたら取り除き、電源を入れてください。</td></tr>
<tr><td>アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。</td><td>『ネットワークガイド』（PDF）をご覧ください。</td></tr>
<tr><td>用紙を取り除いたらプリンターカバーを閉じてください。対処方法の詳細はマニュアルをご覧ください。</td><td rowspan="2">使用している用紙に応じて、以下をご覧ください。
☞「オートシートフィーダーから印刷中に用紙が詰まった」98 ページ
☞「ファインアート紙が詰まった」99 ページ
☞「ボード紙が詰まった」100 ページ
☞「ロール紙が詰まった」101 ページ
☞「CD/DVD トレイが詰まった」102 ページ</td></tr>
<tr><td>対処方法の詳細はマニュアルをご覧ください。</td></tr>
<tr><td>廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お早めにお買い求めの販売店か修理センターへ、交換をご依頼ください。</td><td rowspan="4">左記以外にも「お買い求めの販売店か修理センターへ、交換をご依頼ください。」、「お買い求めの販売店か修理センターに連絡してください。」が表示されたときにも以下をご覧ください。
連絡先は以下をご覧ください。
☞「お問い合わせ先」114 ページ</td></tr>
<tr><td>廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お買い求めの販売店か修理センターへ、交換をご依頼ください。</td></tr>
<tr><td>修理が必要です。お買い求めの販売店か修理センターに連絡してください。</td></tr>
<tr><td>部品交換の時期が近付いています。お早めに、お買い求めの販売店か修理センターへ、交換をご依頼ください。</td></tr>
</table>

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

電源が入らない

■ **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**
差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

■ **電源コンセントに問題がありませんか？**
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

■ **【⏻】ボタンを少し長めに押してください。**

自動的に電源が切れる

■ **電源オフタイマーを設定していませんか?**
自動的に電源を切りたくないときは設定を［無効］にしてください。
☞「［セットアップ］メニューの説明」83 ページ

印刷できない

■ **プリンターの動作確認をしてください。**
本機からノズルチェックパターンを印刷してください。
☞「ノズルの目詰まりチェック」86 ページ
ノズルチェックパターンが印刷できれば、プリンターは故障していません。
次項をご確認ください。
☞「プリンタードライバーから印刷できない」93 ページ
ノズルチェックパターンが印刷できないときは、プリンターが故障している可能性があります。
お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

プリンタードライバーから印刷できない

■ **ケーブルが外れていませんか？**
プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネクターにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

■ **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。
☞「仕様一覧」109 ページ

■ **プリンター切り替え機などを使っていませんか？**
本機とコンピューターの接続に、プリンター切り替え機や延長ケーブルを使用していると、その組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。本機とコンピューターをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

■ **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**
USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクターに USB ケーブルを直接接続してください。

■ **USB ハブが正しく認識されていますか？**
コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB インターフェイスコネクターをコンピューターの USB ポートに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

■ **［デバイスとプリンター］/［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダーに本機のアイコンはありますか？(Windows)**
アイコンがないときは、プリンタードライバーが正常にインストールされていません。プリンタードライバーをインストールしてください。

■ **印刷するポートの設定が使用する本機の接続先と合っていますか?(Windows)**

印刷先のポートを確認します。
プリンターのプロパティー画面で［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］を確認します。

- USB：［USB］xxx（x はポート番号を表す数字）
- ネットワーク接続：適切な IP アドレスなど

表示がない場合はプリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。
☞「プリンタードライバーの削除」42 ページ

■ **本機がプリンターリストに追加されていますか？（Mac OS X）**

アップルメニュー-［システム環境設定］-［プリントとファクス］の順でクリックします。
プリンター名が表示されないときは、プリンターを追加してください。

ネットワーク環境下で印刷ができない

■ **本機とコンピューターを USB 接続して、印刷してみてください。**

USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの接続に問題があります。詳細は[ネットワークガイド]（PDF）をご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

プリンター側でエラーが発生している

■ **画面のメッセージを確認します。**

☞「メッセージが表示されたとき」92 ページ

印刷が中断されている

■ **印刷キューのステータスが［一時停止］になっていませんか？（Windows）**

印刷途中で印刷を中断したときや何らかのトラブルで印刷が停止したときは、印刷キューのステータスが［一時停止］になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。
［デバイスとプリンター］/［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダーの本機のアイコンをダブルクリックし、プリンターが一時停止状態の場合は［プリンタ］メニューの［一時停止］をクリックしてチェックを外します。

■ **［プリンタ設定ユーティリティ］（または［プリントセンター］）で、状況が停止中になっていませんか？（Mac OS X）**

Mac OS X v10.6、v10.5：
［プリントとファクス］で［プリンタを一時停止］をクリックすると、停止が解除されるまで印刷されません。
①アップルメニュー-［システム環境設定］-［プリントとファクス］の順でクリックします。
②状況が「一時停止中」と表示されているプリンターがあったら、そのプリンターをダブルクリックします。
③［プリンタを再開］をクリックします。

Mac OS X v10.4：
［プリンタ設定ユーティリティ］で［ジョブの停止］をクリックすると、停止が解除されるまで印刷されません。
①［アプリケーション］フォルダー-［ユーティリティ］フォルダー-［プリンタ設定ユーティリティ］の順にダブルクリックします。
②状況が「停止中」と表示されているプリンターがあったら、そのプリンターをダブルクリックします。
③停止中のジョブをクリックし、［ジョブを開始］をクリックします。

印刷時など、Dock に［プリンタ設定ユーティリティ］（または［プリントセンター］）が表示されているときは、次の手順でも確認できます。
①Dock で［プリンタ設定ユーティリティ］（または［プリントセンター］）のアイコンをクリックします。
②状況が「停止中」と表示されているプリンターがあったら、そのプリンターをダブルクリックします。
③停止中のジョブをクリックし、［ジョブを開始］をクリックします。

あてはまるトラブル状態がない

プリンタードライバーのトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルか判断してください。（Windows）

プリンタードライバーから印字テストすることにより、本機とコンピューターの接続、およびプリンタードライバーの設定が正しいかどうかを確認できます。
①本機が印刷可能状態であること（電源が入っていること）を確認し、本機に A4 サイズ以上の用紙をセットします。
②［デバイスとプリンター］/［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダーを開きます。
③本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［プロパティ］を選択します。
④プロパティー画面で［全般］タブを選択し、［テストページの印刷］をクリックします。

しばらくすると、テストページの印刷が始まります。

- テストページが正しく印刷されたときは、本機とコンピューターの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。
- テストページが正しく印刷されないときは、本書のここまでの項目を再度確認してください。

  ☞「印刷できない（プリンターが動かない）」93 ページ

テストページに記載されている「ドライバーバージョン」とは Windows 内部のドライバーのバージョンです。お客様がインストールされた当社のプリンタードライバーのバージョンとは異なります。

プリンターは動くが印刷されない

本機を長期間使用していなかったのではありませんか？

本機を長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。本機を長期間使用しなかったときは、印刷を再開する前に必ずプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。プリントヘッドに目詰まりが確認されたときは、ヘッドクリーニングを行ってください。
☞「ノズルの目詰まりチェック」86 ページ

印刷品質/印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルの目詰まりをチェックしてみてください。
☞「ノズルの目詰まりチェック」86 ページ
ノズルが目詰まりしていたら、ヘッドクリーニングを実行してください。
☞「ヘッドクリーニング」87 ページ

ギャップ調整をしましたか?

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」87 ページ

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）を使用していますか？

本機は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（プリンター装着後は 6 ヵ月以内）に使用することをお勧めします。

［用紙種類］の設定は正しいですか？

プリンタードライバーの［基本設定］画面（Windows）/プリント画面（Mac OS X）の［用紙種類］の設定と実際の用紙種類が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

印刷品質の低いモード（［速い］など）で印刷していませんか？

プリンタードライバーで［印刷品質］を［速い］または詳細設定で速度を優先した設定にしていると速度と引き替えに印刷品質が多少低下することがあります。より高品質な印刷を行うときは、［詳細設定］で品質を優先した設定にしてください。

■ **カラーマネージメントしていますか？**
カラーマネージメントをしてみてください。
☞「カラーマネージメント印刷」76 ページ

■ **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？**
ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

■ **オートフォトファイン!EX（自動画質補正）の設定で印刷していませんか？**
オートフォトファイン!EX は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン!EX を有効にしてあると、表示画面の色合いと異なることがあります。
☞「写真を自動色補正して印刷（オートフォトファイン!EX）」46 ページ

■ **写真などを普通紙に印刷していませんか？**
カラー印刷では、使用する用紙によって仕上がりイメージが大きく異なります。目的に応じて用紙（専用紙と普通紙など）を使い分けてください。

■ **用紙の裏面に印刷していませんか？**
専用紙には裏表があります。表面（印刷面）を手前にしてセットしてください。

他機種と色味が異なる

■ **製品の特性により機種ごとに色味が異なります。**
使用するインクやプリンタードライバー、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、印刷結果の色味も機種ごとに異なります。
プリンタードライバーで色補正方法や、ガンマの設定値を同じにすることで、色味を近付けることができます。
☞「カラーマネージメント印刷」76 ページ

印刷位置がずれる/はみ出す

■ **印刷範囲を指定していますか？**
アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。

■ **用紙サイズの設定は正しいですか？**
セットした用紙のサイズと、プリンタードライバーの［用紙サイズ］が合っていないと、印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。印刷設定を確認してください。

■ **ファインアート紙、ボード紙が斜行していませんか？**
［セットアップ］メニューの［斜行エラー検出］が［オフ］になっているとファインアート紙、ボード紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。［セットアップ］メニューで［斜行エラー検出］を［オン］に設定してください。
☞「［セットアップ］メニューの説明」83 ページ

罫線が左右にガタガタになる

■ **プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）**
双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」87 ページ

印刷面がこすれる/汚れる

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、反ったりしてしまい、用紙サイズを正しく認識できないことがあります。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。

■ **PictBridge 対応機器から印刷していますか？**
デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器から印刷していて印刷面がこすれて汚れるときは、［セットアップ］-［プリンターの基本設定］-［プラテンギャップ設定］を［広め］に設定してください。
☞「［セットアップ］メニューの説明」83 ページ

■ **プリンターの内部が汚れていませんか？**
ローラーに汚れが付いた可能性があります。通紙（給排紙）をして、ローラーをクリーニングしてください。
☞「プリンター内部の清掃」91 ページ

用紙にしわが発生する

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、エプソン製以外の薄紙など使用方法に注意が必要な用紙については、用紙のマニュアルをご覧ください。

■ **エプソン製の専用紙以外の場合、［用紙調整］しましたか？**
エプソン製以外の用紙を使うときは、プリンタードライバーの［用紙調整］画面で用紙の特性に合わせて設定してから印刷してください。［用紙調整］画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

インクが出すぎてしまう

■ **［用紙種類］の設定は正しいですか？**
お使いの用紙とプリンタードライバーの［用紙種類］を合わせてください。用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、セットした用紙と異なる設定で印刷すると、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

■ **［インク濃度］の設定は適切ですか？**
プリンタードライバーの［用紙調整］でインクの濃度を下げてください。用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。［用紙調整］画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

■ **インクカートリッジを振ってからプリンターにセットしていますか？**
本製品は顔料インクを使用しているため、カートリッジのセットの前に振って中のインクを混ぜて使用してください。
☞「インクカートリッジの交換」88 ページ

フチなし印刷ができない、余白が発生する

■ **アプリケーションソフト側で適切な印刷データを作成していますか？**
プリンタードライバー側だけでなく、アプリケーションソフト側でも用紙設定をしてから印刷してください。
☞「フチなし印刷」55 ページ

■ **用紙の設定は合っていますか？**
お使いの用紙と本機の用紙設定を合わせてください。

■ **はみ出し量を変更していますか？**
フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。はみ出し量を［少ない］に設定していると余白が残ることがあります。
☞「フチなし印刷」55 ページ

■ **用紙の保管は適切でしたか？**
用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管方法は用紙のマニュアルをご覧ください。

■ **フチなし印刷対応用紙を使用していますか？**
フチなし印刷に対応していない用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし印刷に対応している用紙を使用することをお勧めします。
☞「エプソン製専用紙一覧」104 ページ

給紙・排紙がうまくできない

■ **用紙のセット位置は正しいですか？**
用紙を正しい位置にセットしてください。
☞「単票紙のセット」19 ページ
☞「ロール紙のセットとカット」24 ページ
☞「CD/DVD のセットと取り出し」26 ページ
用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。

■ **用紙のセット方向は正しいですか？**
単票紙は、縦長にセットします。正しい向きにセットしないと、用紙が認識されず、正常に給紙ができないため、エラーが発生することがあります。
☞「単票紙のセット」19 ページ

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が湿気を含んでいませんか？**
湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、エプソン製の専用紙は、使う分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んだりして正常に給紙できない原因となります。

■ **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、反ったりしてしまい、用紙サイズを正しく認識できないことがあります。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**

本機で使用できる仕様の用紙か確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**

エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。

■ **用紙が詰まっていませんか？**

本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、以降の「用紙が詰まった」をご覧になり取り除いてください。

■ **製品内部のローラーが汚れている可能性があります。**

お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが付属されているときは、クリーニングシートを通紙（給排紙）して、給紙ローラーをクリーニングしてください。

☞「プリンター内部の清掃」91 ページ

■ **ロール紙をセットする際に、前面手差しトレイが出ていませんか？**

前面手差しトレイを閉じ、操作パネルが［印刷可能］になっていることを確認し、ロール紙をセットしてください。

■ **ファインアート紙の給紙の際、斜めに給紙された可能性があります。**

用紙を挿入した後、必ず用紙の後端を、前面手差しトレイの基準線に合わせてください。

☞「ファインアート紙のセット方法」20 ページ

■ **輸送保護材を取り外しましたか？**

前面手差しトレイを固定している輸送保護材を取り外していないときは、取り外してください。
輸送保護材を取り外していないと、紙詰まりの原因になります。

オートシートフィーダーから印刷中に用紙が詰まった

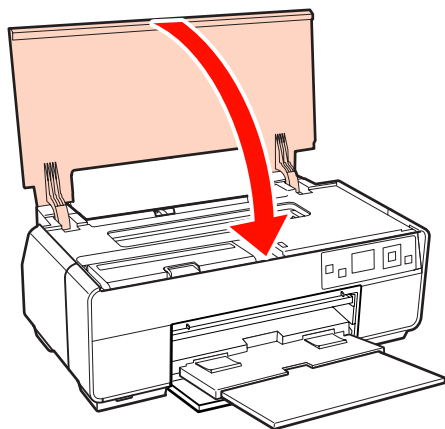
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

!重要

絶対に強く引き抜かないでください。強く引き抜くとプリンターが故障するおそれがあります。

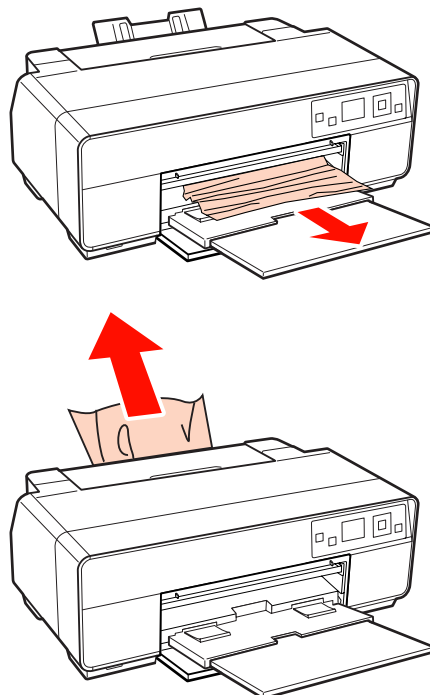
1 詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。

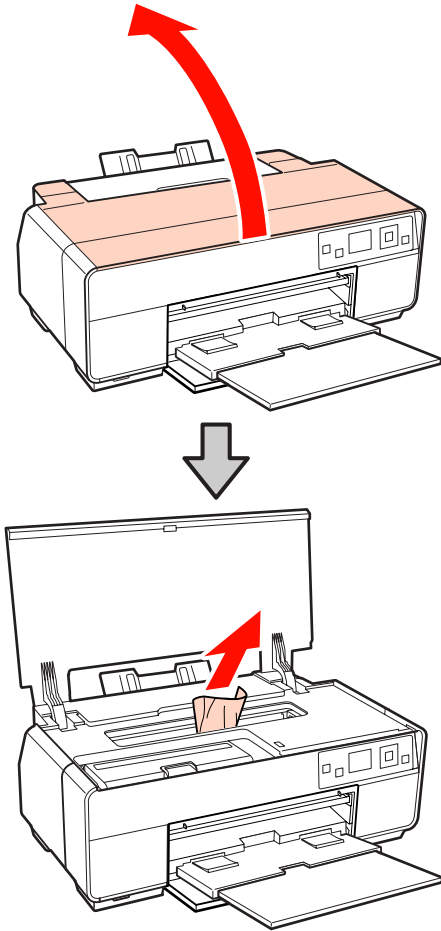
2 プリンターカバーを開け、内部に詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。

3 用紙を取り除いたら、プリンターカバーを閉じて、【OK】ボタンを押します。

4 手順 **3** までやってもエラーが消えないときは、プリンターの電源を入れ直します。

5 手順 **4** までやってもエラーが消えないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

ファインアート紙が詰まった

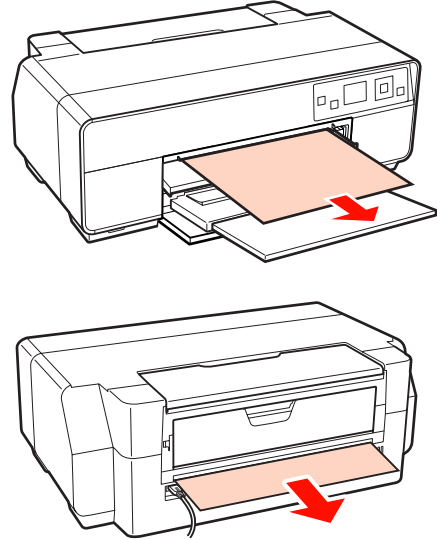
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 用紙を前方、または後方（取り除きやすい方向）に引き抜きます。

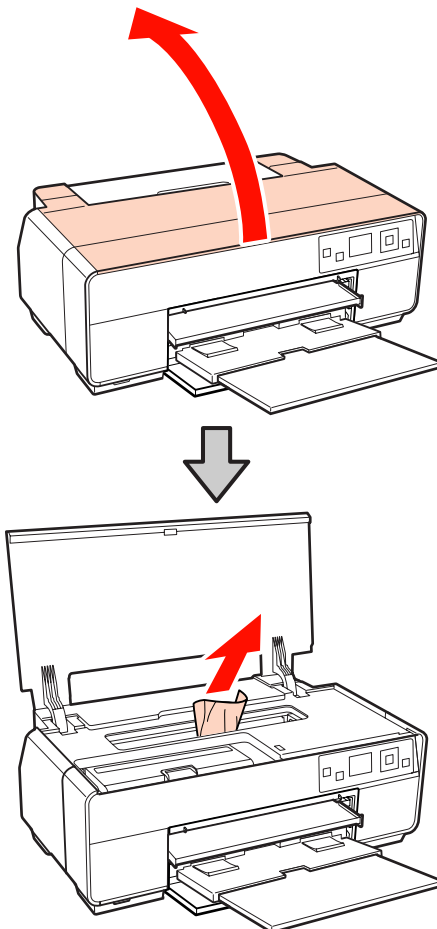
2 プリンターカバーを開け、内部に詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。

3 用紙を取り除いたら、プリンターカバーを閉じて、【OK】ボタンを押します。

4 手順 **3** までやってもエラーが消えないときは、プリンターの電源を入れ直します。

5 手順 **4** までやってもエラーが消えないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

ボード紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 用紙を前方、または後方（取り除きやすい方向）に引き抜きます。

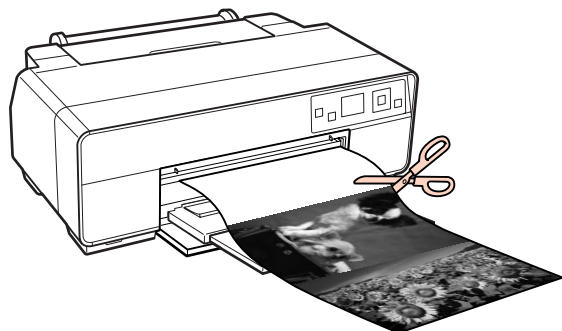
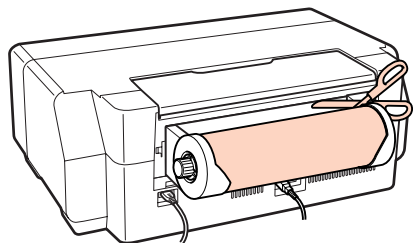
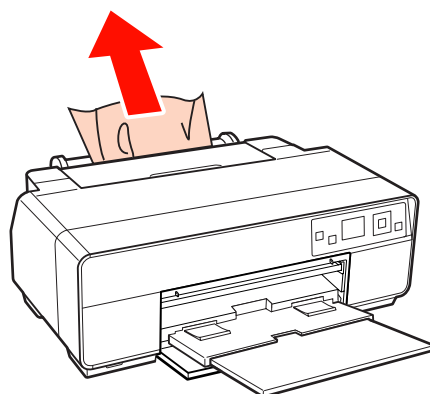
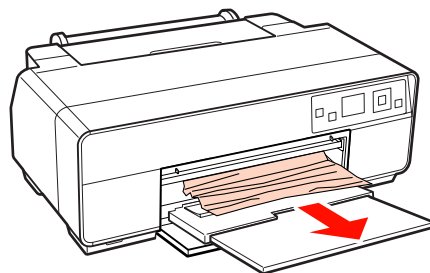
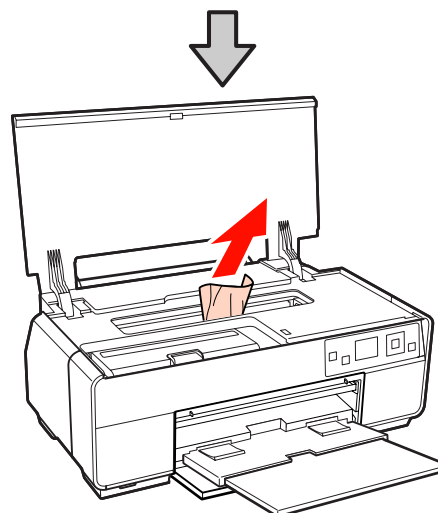
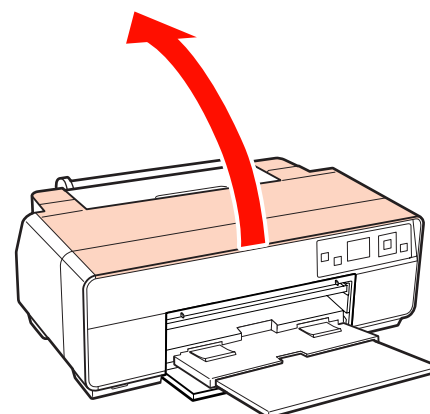
2 プリンターカバーを開け、内部に詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。

3 用紙を取り除いたら、プリンターカバーを閉じて、【OK】ボタンを押します。

4 手順 **3** までやってもエラーが消えないときは、プリンターの電源を入れ直します。

5 手順 **4** までやってもエラーが消えないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

ロール紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

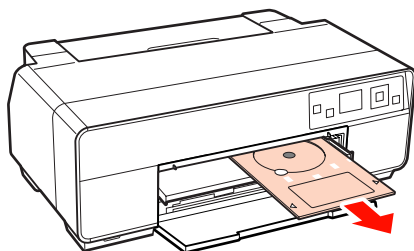
1 ロール紙給紙口および排紙トレイ付近で用紙を切り離します。

2 用紙を前方、または後方（取り除きやすい方向）に引き抜きます。

3 プリンターカバーを開け、内部に詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。

4 用紙を取り除いたら、プリンターカバーを閉じて、【OK】ボタンを押します。

5 手順 **4** までやってもエラーが消えないときは、プリンターの電源を入れ直します。

6 手順 **5** までやってもエラーが消えないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

CD/DVD トレイが詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 **CD/DVD** トレイを前方へゆっくり引き抜いてください。

2 **CD/DVD** トレイを取り除いたら、【OK】ボタンを押します。

3 手順 **2** までやってもエラーが消えないときは、プリンターの電源を入れ直します。

4 手順 **3** までやってもエラーが消えないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

その他

操作パネルの画面表示が消える

■ **スリープモードになっていませんか?**
操作パネルのボタン(【⏻】ボタンを除く)を押したり、印刷ジョブを受信したりすると通常の状態に復帰します。

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

■ **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**
ヘッドクリーニングをすると、すべてのノズルのクリーニングが行われ、すべての色のインクが消費されます。(モノクロモードを選択していても、クリーニング時にはすべての色のインクが消費されます。)
☞「ヘッドクリーニング」87 ページ

ネットワーク経由で EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用すると、プリンターステータスが正しく表示されない

■ **EPSON プリンターウィンドウ!3(ネットワークモジュール)がインストールされていない可能性があります。(Windows)**
本機に付属のソフトウェアディスクから[ソフトウェア一覧]で[EPSON プリンターウィンドウ!3(ネットワークモジュール)]を選択してインストールしてください。

お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ（http://www.epson.jp）では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

プリンタードライバーのバージョンアップ

プリンタードライバーをバージョンアップすると今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタードライバーをお使いいただくことをお勧めします。
最新のプリンタードライバーは、エプソンのホームページ（http://www.epson.jp）からダウンロードできます。

ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのホームページ（http://www.epson.jp）では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。

トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。
☞「サービス・サポートのご案内」111 ページ

付録

使用可能な用紙

高品質な印刷結果を得るために、以下のエプソン製専用紙の使用をお勧めします。

エプソン製専用紙以外の用紙に印刷するときや、ラスターイメージプロセッサー（RIP）を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルをご覧いただくか、用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

エプソン製専用紙一覧

BK: フォトブラックインク/MB: マットブラックインク

名称	サイズ	セット可能枚数	給紙方法	フチなし印刷可否	対応ブラックインク種類	ICC プロファイル	プリンタードライバーの［用紙種類］
写真用紙クリスピア＜高光沢＞	L 判	20	オートシートフィーダー	○	BK	PX-5V Photo Crispia.icc	EPSON 写真用紙クリスピア
	2L 判	20					
	六切	20					
	四切	10					
	KG サイズ	20					
	A4	20					
	A3	10					
	A3 ノビ	10					
写真用紙＜光沢＞	L 判	30	オートシートフィーダー	○	BK	PX-5V Photo Paper(G).icc	EPSON 写真用紙
	2L 判	30					
	ハイビジョンサイズ	20					
	六切	30					
	四切	10					
	KG サイズ	30					
	A4	30					
	A3	10					
	A3 ノビ	10					

名称	サイズ	セット可能枚数	給紙方法	フチなし印刷可否	対応ブラックインク種類	ICC プロファイル	プリンタードライバーの［用紙種類］
写真用紙エントリー＜光沢＞	L 判	30	オートシートフィーダー	○	BK	PX-5V Photo Entry.icc	EPSON 写真用紙エントリー
	2L 判	30					
	KG サイズ	30					
	A4	30					
	A3	10					
	A3 ノビ	10					
写真用紙<絹目調>	L 判	30	オートシートフィーダー	○	BK	PX-5V Photo Paper(SG).icc	EPSON 写真用紙<絹目調>
	2L 判	20					
	ハガキ	30					
	A4	30					
	A3	10					
	A3 ノビ	10					
写真用紙＜光沢＞ロールタイプ	329mm（A3 ノビ幅）	-	ロール紙	○	BK	PX-5V Photo Paper(G).icc	EPSON 写真用紙
写真用紙<絹目調>ロールタイプ	329mm（A3 ノビ幅）	-	ロール紙	○	BK	PX-5V Photo Paper(SG).icc	EPSON 写真用紙<絹目調>
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	50	オートシートフィーダー	○	MB	PX-5V Super Fine Paper.icc	宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON スーパーファイン紙
スーパーファイン紙	A4	100	オートシートフィーダー	○	MB	PX-5V Super Fine Paper.icc	EPSON スーパーファイン紙
	A3	50					
	A3 ノビ	50					
フォトマット紙	A4	30	オートシートフィーダー	○	MB	PX-5V Matte Paper Pigment.icc	EPSON フォトマット紙/顔料
	A3	10					
	A3 ノビ	10					
フォトマット紙/顔料専用	A4	30	オートシートフィーダー	○	MB	PX-5V Matte Paper Pigment.icc	EPSON フォトマット紙/顔料
	A3	10					
	A3 ノビ	10					
両面上質普通紙＜再生紙＞（古紙 100% 配合）	A4	80	オートシートフィーダー	○*1	BK/MB	PX-5V Standard.icc	普通紙
	A3	40					

名称	サイズ	セット可能枚数	給紙方法	フチなし印刷可否	対応ブラックインク種類	ICC プロファイル	プリンタードライバーの［用紙種類］
画材用紙/顔料専用	A3 ノビ	1	前面手差し（ファインアート）	○	MB	PX-5V Watercolor Paper-Radiant White.icc	EPSON 画材用紙/顔料
Velvet Fine Art Paper	A3 ノビ	1	前面手差し（ファインアート）	○	MB	PX-5V Velvet Fine Art Paper.icc	Velvet Fine Art Paper
UltraSmooth Fine Art Paper	A3 ノビ	1	前面手差し（ファインアート）	○	MB	PX-5V Ultra Smooth Fine Art Paper.icc	UltraSmooth Fine Art Paper
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	オートシートフィーダー	×	MB	PX-5V Super Fine Paper.icc	EPSON スーパーファイン紙

（2010 年 10 月現在）

*1 フチなし印刷を設定して印刷することは可能ですが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができてしまうことがあります。なお、指定した印刷品質によっては、フチなし印刷の設定ができません。

市販用紙

本機で使用できるエプソン製以外の用紙の仕様は、以下の通りです。

!重要

- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- エプソン製以外の普通紙や再生紙は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットして通紙できますが、印刷品質を保証するものではありません。
- エプソン製以外のその他の用紙種類は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットできますが、通紙および印刷品質を保証するものではありません。
- 郵便ハガキ、郵便ハガキ（インクジェット紙）、往復郵便ハガキは、両面印刷をすると裏面が汚れることがあります。

BK: フォトブラックインク/MB: マットブラックインク

名称	サイズ	セット可能枚数	用紙厚	給紙方法	フチなし印刷可否	対応ブラックインク種類	プリンタードライバーの［用紙種類］
普通紙（単票紙）	A4/B5/A5/A6/Letter	総厚12mmまで	0.08～0.11mm（64～90g/㎡）	オートシートフィーダー	○*1	BK/MB	*2
	A3/B4/Leagl	総厚5mmまで					
	定形サイズ以外 幅: 89～329mm 長さ: 127～1117.6mm						
普通紙（ロール紙）	329 mm（A3 ノビ幅）	-	0.08～0.11mm（64～90g/㎡）	ロール紙	○*1	BK/MB	*2
厚手用紙	A4/A3/A3 ノビ/Letter	1	0.3～0.7 mm	前面手差し（ファインアート）	○	BK/MB	*2
	A3 ノビ	1	0.7mm～1.3 mm	前面手差し（ボード紙）	×		
郵便ハガキ	ハガキ	50	-	オートシートフィーダー	○	MB	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ
郵便ハガキ（インクジェット紙）*3	ハガキ	50	-	オートシートフィーダー	○	MB	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ(インクジェット紙)
往復郵便ハガキ	往復ハガキ	50	-	オートシートフィーダー	×	MB	郵便ハガキ
CD/DVD	12cm/8cm	1	-	CD/DVD トレイ	×	BK/MB	CD/DVD の印刷には、専用のアプリケーションソフトが必要です。本製品に付属の Epson Print CD をお使いください
高画質 CD/DVD	12cm/8cm	1	-	CD/DVD トレイ	×	BK/MB	

（2010 年 10 月現在）

*1 フチなし印刷を設定して印刷することは可能ですが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができてしまうことがあります。印刷する用紙のマニュアルなどを参照して、適切な設定をしてください。
*2 印刷する用紙のマニュアルなどを参照して、適切な設定をしてください。
*3 郵便光沢ハガキ< 写真用> は除く

輸送時のご注意

本機を輸送するときは、以下の作業をしてください。震動や衝撃から本機を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。

⚠ 注意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品を輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

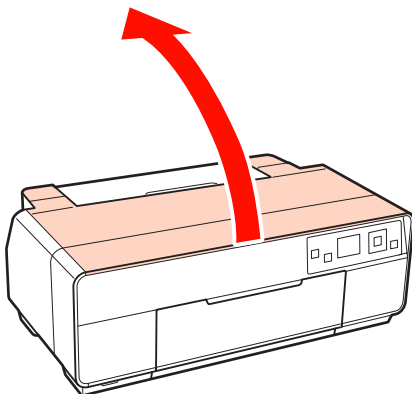
! 重要

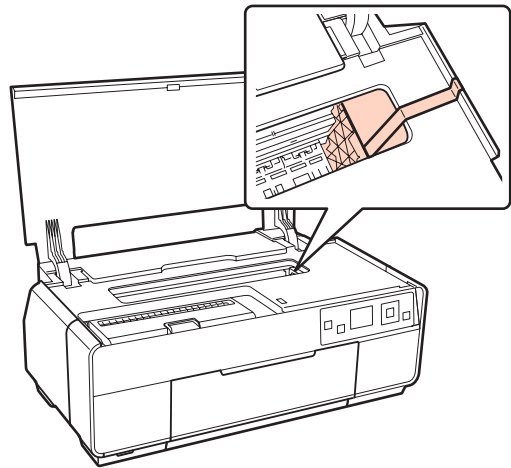
- 必要な部分以外は触らないでください。故障の原因となります。
- インクカートリッジを装着した状態で移動・輸送してください。インクカートリッジを取り外すと、ノズルが目詰まりして印刷できなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

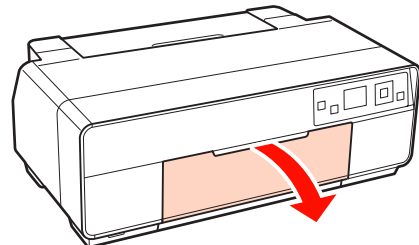
輸送の準備

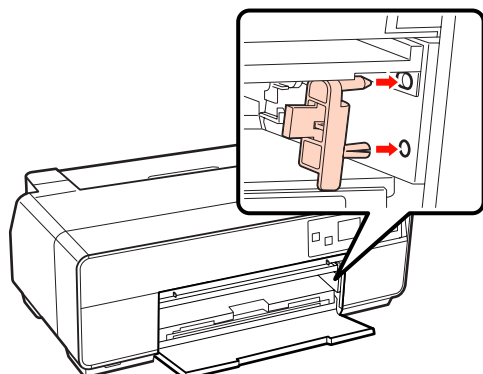
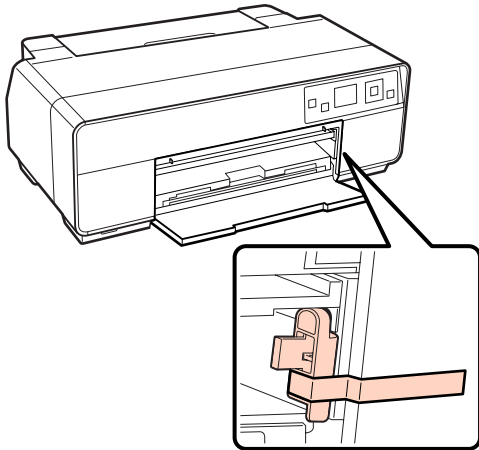
1 本機の電源を切り、すべての配線を外します。

2 用紙を取り外します。

3 プリンターカバーを開けます。

4 プリントヘッドを市販のテープなどで固定します。

テープを貼り付ける際に、プリンター内部に手を触れないように注意してください。テープによっては、長時間貼り付けたままにすると糊がはがれにくくなることがあります。輸送後は直ちにはがしてください。

5 プリンターカバーを閉じます。

6 前面カバーを開けます。

7 輸送保護材を取り付けます。

輸送保護材は前面手差しトレイの左下の穴に図のように差し込んでください。

8 固定具を市販のテープなどで固定します。

9 前面カバーを閉じます。

10 本製品を水平にして、発泡スチロールなどの保護材で保護して梱包箱に入れます。

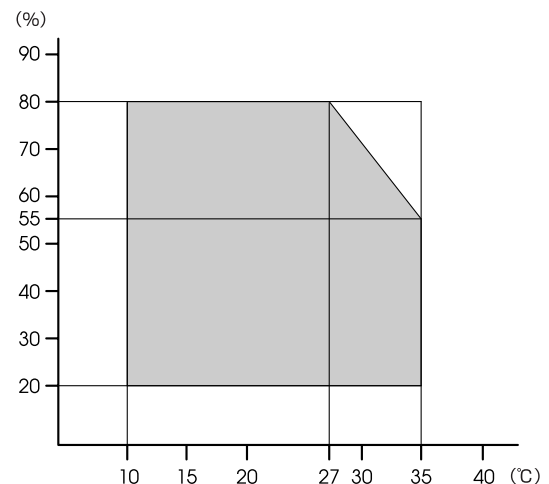
輸送後

輸送後は、使い始める前にプリントヘッドの目詰まりがないかを確認してください。

☞「ノズルの目詰まりチェック」86 ページ

仕様一覧

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	ブラック系:180 ノズル×3 色(フォトブラック/マットブラック、ライトグレー、グレー)
	カラー:180 ノズル×5 色(イエロー、ライトシアン、ビビッドライトマゼンタ、ビビッドマゼンタ、シアン)
解像度(最大)	5760×1440dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター(コマンドは非公開) ESC/P-R
紙送り方式	フリクションフィード
定格電圧	AC100V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	0.6A
消費電力	印刷時:約 21W(印刷パターン:ISO/IEC24712) スリープモード時:約 3.5W 電源オフ時:約 0.2W
温度	動作時:10～35℃ 保管時(開梱前): -20～60℃(60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1 ヵ月以内) 保管時(開梱後): -20～40℃(40℃の場合 1 ヵ月以内)
湿度	動作時:20～80%(結露しないこと) 保管時(開梱前):5～85%(結露しないこと) 保管時(開梱後):5～85%(結露しないこと)

(%)
90
80
70
60
55
50
40
30
20
10 15 20 27 30 35 40 (℃)

本体仕様	
外形サイズ	収納時：幅 616×奥行き 369×高さ 228mm 使用時：幅 616×奥行き 814×高さ 424mm
質量	約 15.0kg （インクカートリッジ含まず）
インターフェイス	High-Speed USB x 1（PictBridge 用） High-Speed USB x 1（PC 接続用） Ethernet 10Base-T/100Base-TX* IEEE802.1.1b/g/n

＊ シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。

対応画像ファイル（PictBridge 対応機器接続時）
DCF*Version1.0 または 2.0 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG 形式（Exif Version2.3 準拠）の画像ファイル

* DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称です。

有線 LAN 仕様	
準拠規格	IEEE802.3 i/u
通信モード	10BASE-T・100BASE-TX 自動または固定の選択が可能
コネクター形状	RJ-45
ポート規制	Auto-MDI 対応

無線 LAN 仕様	
準拠規格	IEEE 802.11b・IEEE 802.11g・IEEE 802.11n*1
無線規格	ARIB STD-T66・RCR STD-33
周波数範囲	2,400～2.4835 GHz（1～13ch）・2.471～2.497 GHz（14ch）
チャネル	IEEE 802.11b：1～14ch IEEE 802.11g：1～13ch IEEE 802.11n：1～13ch*2
伝送方式	DS-SS（IEEE802.11b）・OFDM（IEEE802.11g・n）
通信速度	1～11Mbps モード（IEEE 802.11b） 6～54Mbps モード（IEEE 802.11g） 6.5～72.2Mbps モード（IEEE 8.2.11n HT20） 13.5～150Mbps モード（IEEE802.11n HT40）
通信モード	インフラストラクチャー・アドホック*3
セキュリティー	WEP（64/128bit）・WPA-PSK（TKIP）*4・WPA-PSK（AES）*4

*1：アクセスポイントが IEEE 802.11n に対応していること。
*2：40MHz 帯域幅（HT40）または 20MHz 帯域幅（HT20）で自動選択。
*3：IEEE802.11n には対応していません。
*4：WPA2 規格に準拠。

！重要

通信速度は、規格上の通信速度表記であり、理論上の最大通信速度や実際の通信可能速度を示すものではありません。実際の通信速度は、環境により異なります。

インク仕様	
形態	専用インクカートリッジ
顔料インク	ブラック系：フォトブラック、マットブラック、グレー、ライトグレー カラー：イエロー、シアン、ライトシアン、ビビッドマゼンタ、ビビッドライトマゼンタ
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温で保管）
印刷品質保証期限	6 ヵ月（プリンター装着後）
保管温度	梱包保管時： -20～40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内） 本体装着時： -20～40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内）

！重要

- インクは-15℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温（25℃）で 3 時間以上掛けて解凍してから使用してください（結露しないこと）。
- インクを詰め替えないでください。

対応 OS
Windows XP/Windows XP x64 Windows Vista Windows 7 Mac OS X v10.4.11 ～ v10.6

参考

最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
アドレス：http://www.epson.jp/support/taiou/os/

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞「お問い合わせ先」114 ページ

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。
☞「困ったときは」92 ページ

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター
  ☞「お問い合わせ先」114 ページ

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になる為予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償（出張料のみ）	出張料+技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください。
持込／送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料+技術料+部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償（ドア to ドアサービス料金のみ）	有償（ドア to ドアサービス料金+èC理代）

＊ 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は、保守対象外となります。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、つど修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ　**http://www.epson.jp**

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認下さい。http://www.epson.jp/support/
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070
・鳥取修理センター:0857-77-2202　・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先
＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ でご確認下さい。http://www.epson.jp/support/
＊年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	**http://myepson.jp/**	▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求め下さい。（2011年5月現在）

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（インク）2011. 05

製品に関する諸注意と適合規格

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

プリンター本体の廃棄

一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。
事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

本製品の使用時におけるセキュリティーに関するご注意

本製品を使用する前に、必ずお読みください。

本製品などの無線 LAN 製品では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
- メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

■不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線 LAN 製品は、購入直後の状態においては、セキュリティーに関する設定が施されていない場合があります。

従って、お客様がセキュリティー問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 製品のセキュリティーに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティー設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。

セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

＊セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

電波に関するご注意

■機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名 ： SP88W8786-MD0-2C2T00
- 認証番号 ： 003WWA090664
  003GZA090665

■周波数

本製品は、2.4GHz 帯の 2.400GHz から 2.497GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は、2.4GHz 帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本機の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
3. 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- 上記注意事項が記載されているステッカーが付属されています。本製品の目立つところに貼り付けてください。
- 本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。
  他メーカーの Wi-Fi 承認済みの無線機器とも通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページ（http://www.wi-fi.org）をご参照ください。
- この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS、OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4